

東名遺跡ガイダンス・埋蔵文化財センター展示制作業務委託

展示制作実施設計図書

令和7年10月

共通図			
001	敷地配置図	NON SCALE	—
002	特記仕様書-1	NON SCALE	—
003	特記仕様書-2	NON SCALE	—
004	特記仕様書-3	NON SCALE	—
005	特記仕様書-4	NON SCALE	—
006	展示企画内容概要（各エリアの方針）	NON SCALE	—
007	展示企画内容概要（展示の考え方）	NON SCALE	—
008	展示企画内容概要（展示構成概要）	NON SCALE	—
009	展示企画内容概要（解説計画方針）	NON SCALE	—
010	展示企画内容概要（展示概要/導入展示）	NON SCALE	—
011	展示企画内容概要（展示概要/常設展示-前半）	NON SCALE	—
012	展示企画内容概要（展示概要/常設展示-後半）	NON SCALE	—
013	展示企画内容概要（展示概要/企画展示）	NON SCALE	—
014	展示企画内容概要（展示概要/ラウンジエリア）	NON SCALE	—
015	展示構成リスト-1	NON SCALE	—
016	展示構成リスト-2	NON SCALE	—
017	展示構成リスト-3	NON SCALE	—
018	展示構成リスト-4	NON SCALE	—
019	展示構成リスト-5	NON SCALE	—
020	展示構成リスト-6	NON SCALE	—
021	イメージCG（鳥籠）	NON SCALE	—
022	イメージCG（アイレベル）	NON SCALE	—
023	イメージCG（アイレベル）	NON SCALE	—
意匠図			
024	工事区分図	NON SCALE	—
025	仕上げ表-1	NON SCALE	—
026	仕上げ表-2	NON SCALE	—
027	全体平面図	1/140	—
<エントランス共用エリア>			
028	ラウンジ・導入エリア平面図	1/80	—
029	展示造作図 (A. 東名絵巻)	1/40 1/10	—
030	展示造作図 (B. いつでもガイドツアー体験案内) (C. 東名道跡発見の現場)	1/30	—
031	展示造作図 (B. いつでもガイドツアー体験案内) (C. 東名道跡発見の現場)	1/30 1/20 1/5	—
032	展示造作図 (D. 東名道跡の贈り物)	1/20	—
033	展示造作図 (F. カフェテリア / 1. 四季の食事)	1/40 1/10	—
034	展示造作図 (F. カフェテリア / 2. 周辺案内)	1/40 1/10 1/5	—
035	展示造作図 (F. カフェテリア / 3. ビックアップ展示)	1/40 1/10	—
036	展示造作図 (G. トイレ)	1/40 1/5	—
037	展示造作図 (G. トイレ)	1/5	—
<常設展示室>			
038	展示室平面図	1/60	—
039	展示室床伏せ図	1/60	—
040	展示室天井伏せ図	1/60	—
041	平面図（展開展開セクション）	1/50	—
042	展開図-1（常設展示室）	1/50	—
043	展開図-2（常設展示室）	1/50	—
044	展開図-3（常設展示室）	1/50	—
045	展開図-4（常設展示室）	1/50	—
046	展開図-5（常設展示室）	1/50	—
047	展開図-6（常設展示室）	1/50	—
048	展開図-7（常設展示室）	1/50	—

造作詳細図			
049	造作詳細図1 (E. 東名道跡のたから)	1/30	—
050	造作詳細図2 (E. 東名道跡のたから)	1/20	—
051	造作詳細図3 (E. 東名道跡のたから)	1/20	—
052	造作詳細図4 (E. 東名道跡のたから)	1/20 1/5	—
053	造作詳細図5 (E. 東名道跡のたから)	1/20 1/10	—
054	造作詳細図6 (F. 編みかご)	1/30 1/5	—
055	造作詳細図7 (F. 編みかご)	1/30	—
056	造作詳細図8 (F. 編みかご)	1/40	—
057	造作詳細図9 (F. 編みかご)	1/20	—
058	造作詳細図10 (F. 編みかご)	1/20 1/10	—
059	造作詳細図11 (F. 編みかご)	1/30 1/5	—
060	造作詳細図12 (F. 編みかご)	1/10	—
061	造作詳細図13 (F. 編みかご)	1/10	—
062	造作詳細図14 (F. 編みかご)	1/10	—
063	造作詳細図15 (F. 編みかご)	1/10	—
064	造作詳細図16 (F. 編みかご)	1/10	—
065	造作詳細図17 (F. 編みかご)	1/10	—
066	造作詳細図18 (G. 感性と美 / 2美しいもの)	1/25 1/10	—
067	造作詳細図19 (G. 感性と美 / 2美しいもの)	1/10	—
068	造作詳細図20 (G. 感性と美 / 3美しいものを求めて)	1/20	—
069	造作詳細図21 (G. 感性と美 / 3美しいものを求めて)	1/5	—
070	造作詳細図22 (I. 食と技)	1/25	—
071	造作詳細図26 (I. 食と技)	1/20	—
072	造作詳細図27 (I. 食と技)	1/10	—
073	造作詳細図28 (I. 食と技)	1/10	—
074	造作詳細図29 (J. のもづくり / 2. 編んでつくる 3. 木でつくる)	1/25	—
075	造作詳細図30 (J. のもづくり / 2. 編んでつくる 3. 木でつくる)	1/20	—
076	造作詳細図31 (J. のもづくり / 2. 編んでつくる 3. 木でつくる)	1/10	—
077	造作詳細図32 (J. のもづくり / 2. 編んでつくる 3. 木でつくる)	1/10	—
078	造作詳細図33 (I. 食と技 / 4. 土でつくる 5. 石でつくる)	1/20	—
079	造作詳細図34 (I. 食と技 / 4. 土でつくる 5. 石でつくる)	1/25 1/10	—
080	造作詳細図35 (J. のもづくり / 6. 骨格でつくる) (K. 折り / 2. 東名の精神文化)	1/25	—
081	造作詳細図36 (J. のもづくり / 6. 骨格でつくる)	1/10	—
082	造作詳細図37 (K. 折り / 2. 東名の精神文化)	1/10	—
083	造作詳細図38 (K. 折り / 2. 東名の精神文化)	1/10	—
084	造作詳細図39 (J. のもづくり / 6. 骨格でつくる) (K. 折り / 2. 東名の精神文化)	1/10	—
085	造作詳細図40 (L. 東名道跡の特徴 / 2. くらしの始まりと終わり)	1/20 1/10 1/5	—
086	造作詳細図41 (L. 東名道跡を未来へ / 2. 道跡・遺物の保存)	1/10	—
087	造作詳細図42 (L. 東名道跡を未来へ / 2. 道跡・遺物の保存)	1/10	—
088	造作詳細図43 (間仕切壁)	1/25 1/10	—
089	造作詳細図44 (銅製建具)	1/20 1/5	—

造作詳細図（企画展示室）			
<企画展示室>			
090	中央ケース（四面ガラスケース）	1/30	—
091	中央ケース（四面ガラスケース）	1/30	—
092	中央ケース（四面ガラスケース）	1/5	—
093	中央ケース（四面ガラスケース）	1/5	—
094	ひな壇ケース（ガラスパーティション）	1/30	—
095	ひな壇ケース（ガラスパーティション）	1/5	—
096	ひな壇ケース（ガラスパーティション）	1/5	—
097	ウォールケース（エアタイト仕様）	1/30	—
098	ウォールケース（エアタイト仕様）	1/10	—
099	ウォールケース（エアタイト仕様）	1/10	—
模型造形図			
100	模型造形リスト / アドレス図	NON SCALE	—
101	模型造形図（ミニドール人形）	NON SCALE	—
102	模型造形図（貯蔵穴）	NON SCALE	—
コンテンツ図 ハード図			
103	映像演出リスト / アドレス図	NON SCALE	—
104	映像コンテンツ図（発掘調査の様子）	NON SCALE	AVC-2-01
105	映像ハード図（発掘調査の様子）	NON SCALE	AVC-2-01
106	映像コンテンツ図（大型/小型編みかご製作）	NON SCALE	AVJ-2-01
107	映像ハード図（大型/小型編みかご製作）	NON SCALE	AVJ-2-01
108	環境音演出図（演出計画）	NON SCALE	AVE/AVE/AVJ 1-01
109	環境音演出図（ハード図）	NON SCALE	AVE/AVE/AVJ 1-01
<音声ガイド>			
110	映像演出リスト / アドレス図	NON SCALE	—
111	映像演出図（ガイドツアーシステム）	NON SCALE	AVB-3-01
112	翻訳内容確認リスト	NON SCALE	—
パーツ図			
113	パーツ図-1	NON SCALE	P-01~P-09
114	パーツ図-2	NON SCALE	P-10~P-19
115	パーツ図-3	NON SCALE	P-20~P-29
116	パーツ図-4	NON SCALE	P-30~P-39
117	パーツ図-5	NON SCALE	P-40~P-49
118	パーツ図-6	NON SCALE	P-50~P-59
119	パーツ図-7	NON SCALE	P-60~P-67

グラフィック図			
120	グラフィックアドレス図	NON SCALE	—
121	グラフィックリスト-1	NON SCALE	—
122	グラフィックリスト-2	NON SCALE	—
123	グラフィックリスト-3	NON SCALE	—
124	グラフィック図-1	1/100 1/60 1/15	SA-01 ~GC-2-01
125	グラフィック図-2	1/100 1/50 1/15	GC-2-01 ~GF-2-10
126	グラフィック図-3	1/50 1/10 1/2	SG-1-01 ~GG-3-07
127	グラフィック図-4	1/50 1/15 1/2	GG-3-09 ~GI-2-09
128	グラフィック図-5	1/50 1/15 1/2	SI-3-01 ~GI-4-05
129	グラフィック図-6	1/50 1/15 1/2	GI-4-06 ~GJ-2-07
130	グラフィック図-7	1/50 1/15	SJ-3-01 ~GJ-4-02
131	グラフィック図-8	1/50 1/15	SJ-5-01 ~GJ-6-04
132	グラフィック図-9	1/50 1/15 1/2	SK-1-01 ~GL-2-01
133	グラフィック図-10	1/50 1/15	GL-2-02 ~SN-1-01
134	グラフィック図-11	1/50 1/15 1/2	GN-3-01 ~GP-2-02
135	グラフィック図-12	1/50 1/15 1/2	GP-2-03 ~GQ-2-03
136	グラフィック図-13	1/40	GA-2-01
137	グラフィック図-14	1/4	パネル共通
138	グラフィック図-15	1/4	パネル共通
139	グラフィック図-16	1/4	パネル共通
復元品製作リスト			
140	展示資料（復元品）製作リスト	NON SCALE	—
電気設備図			
141	電気設備図-1（天井照明配線図）	1/80	—
142	電気設備図-2（造作照明配線図）	1/80	—
143	電気設備図-3（照明器具リスト）	NON SCALE	—
144	電気設備図-4（照明器具容量表）	NON SCALE	—
145	電気設備図-5（弱電設備（展示設備））	1/80	—
146	電気設備図-6（コンセント配線図（展示コンセント））	1/80	—
縄文館			
147	縄文館 既存平面図	1/80	—
148	縄文館 改装平面図	1/80	—
149	縄文館 改装展開図	1/60 1/10	—
150	縄文館 展示リスト / グラフィック図	NON SCALE	—
151	縄文館 既製品リスト	NON SCALE	—
152	縄文館 屋上眺望案内板	NON SCALE	—
153	縄文館 縄文再現シート	NON SCALE	—

《 共通図 》

<敷地概要>

計画地	佐賀県金立市大字千布5957-2 5958-1、5960 番地	
敷地面積	用途地域	
接面道路	南側：千布薬師丸線 幅員平均 11.9 m	
	東側：千布薬師丸線 幅員平均 11.9 m	
用途地域等	用途地域	第1種中高層住居専用地域
	建ぺい率	60 %
	容積率	100 %
	高度地区	—
	防火指定	防火地域外
日影規制	—	

<案内図>



REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務
 DRAWN 小倉 DESIGNED 稗田 CHECKED 高辻

SUBJECTS 建物敷地図
 DATE 2025. 03. 25 SCALE NON SCALE

NO. 001

業務名称：東名遺跡屋内展示製作業務		
I 業務概要		
1. 場所	佐賀県佐賀市金立町大字千布5957-2、5958-1番地（施設建設地）	
2. 種別	○ 新装（東名遺跡屋内展示） ○ 改装（巨勢川調整池管理棟）	
3. 期間	○ 現場説明書による ・ 令和 年 月 から 令和 年 月 まで	
4. 内容	展示製作	
5. 関連工事（別途工事）		
6. 対象面積	常設展示室 198.31㎡	企画展示室 88.464㎡
7. 対象階	1階（東名遺跡屋内展示）新築 + 1階/屋上（巨勢川調整池管理棟）*現縄文館	
8. 建物用途	博物館	
II 業務仕様		
1. 標準仕様		
(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、下記「公共建築工事標準仕様書」（以下、「標仕」という。）によるが、標仕に記載がない事項は「インテリア工事標準仕様書」（以下、「イ標仕」という。）による。ただし、本業務に関係しない事項は適用しない。また、標準仕様書の優先順位は、1「標仕」、2「イ標仕」の順番とする。		
1)	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定	公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版
2)	〃	公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版
3)	〃	公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版
4)	インテリア工事標準仕様書委員会	インテリア工事標準仕様書
2. 共通事項		
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。		
(2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。		
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。		
◎印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。		
(3) 特記事項に記載の（ ）、（イ標仕 ）、（イ標仕 ）内表示番号は、標仕、イ標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。		

章	項目	特記事項
① 一般共通事項	① 適用基準等	図面、本特記仕様書、標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 建築工事標準詳細図（令和4年版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 営繕工事写真撮影要領（令和3年版） (1.1.2)
	② 用語の定義	「監督職員」とは契約書に規定する監督職員、監督員又は監督官をいう。 監督職員は、本特記仕様書記載事項に基づき現場代理人に対して承諾、指示、協議、検査等を行なう。 「受注者」とは当該契約の受注者、受託者又は請負者をいう。 (1.1.7)
	③ 関連工事との取合い	施工図・施工計画書などの作成に際し、関連工事との取合い・収まりなどについて十分調整する。 (1.3.2)
	④ 施工管理技術者	施工管理技術者は、展示の各業務について高度の知識、経験を有する者とし、予め履歴書、経歴書を監督職員に提出する。 (1.3.11)
	⑤ 発生材の処理等	※ 構外搬出適切処理 ・ 現場説明書による (1.4.2)
	⑥ 材料等	本業務に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するもの、またはこれと同等の品質及び性能を有する新品とするとし、同等のものを使用する場合は、監督職員の承諾を得る。 (1.4.1)

- ⑦ 化学物質を放散する材料等
- ⑧ 特別な材料の工法
- ⑨ 技能士
- 10 現況調査
- ⑩ 化学物質の濃度測定

(1.4.1)			
本業務に使用する合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上塗材、壁紙及び接着剤は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとし、「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする。			
ホルムアルデヒド放散量	該当する材料		
規制対象外	① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用		
標準仕様に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 (1.5.2)			
※ 適用しない ・ 適用する 適用する工種・作業内容： 適用する技能検定職種： (イ標仕1.2.1)			
調査範囲	調査事項		
・ 躯体	・ 躯体位置、間仕切り位置		
・ 内装仕上げ	・ 現状老朽破損箇所 ・ 関連する下地仕上げの状態		
・ 解体撤去対象物	・ 設置状況		
・ 防災設備	・ 排煙設備位置 ・ 自火報位置 ・ 消火設備位置		
・ 電気設備	・ 関連する分電盤の回路 ・ コンセント位置 ・ スイッチ類位置		
・ 機械設備	・ スイッチ類位置 ・ 機器設置状況		
(1.5.9)			
対象化学物質の室内濃度を下記の方法で測定し、測定結果をとりまとめ監督職員に提出する。			
・ 健康に影響を及ぼす恐れのある化学物質の測定			
対象化学物質	室内濃度指針値(25℃換算)*	採取方法→分析方法	
・ホルムアルデヒド	100 μg/m ³ (0.08ppm)	ジニトロフェニルヒドラーゲン誘導体固相吸着/溶媒抽出法 → 高速液体クロマトグラフ法	
・トルエン	260 μg/m ³ (0.07ppm)	固相吸着/溶媒抽出法 固相吸着/加熱脱着法 容器採取法のいずれか → ガスクロマトグラフ/質量分析法	
・キシレン	200 μg/m ³ (0.05ppm)		
・パラジクロロベンゼン	240 μg/m ³ (0.04ppm)		
・エチルベンゼン	3,800 μg/m ³ (0.88ppm)		
・ステレン	220 μg/m ³ (0.05ppm)		
測定箇所数	導入エリア・常設展示室・企画展示室 他 7カ所	測定箇所は監督職員の指示による。	
測定時間	吸引方式（アクティブ法）：30分間×2回以上 拡散方式（パッシブ法）：8時間以上		
測定時期	※ 現場作業前及び完成時 ・ 完成時 ・ その他（ ）		
*：厚生労働省「シックハウス（室内空気汚染）問題に関する検討会 中間報告書—第23回までのまとめ」（平成31年1月）による。			
・ 展示資料に影響を及ぼす恐れのある化学物質の測定（精密測定法）			
対象化学物質	管理目標値(22℃換算)*1	採取方法 *2	分析方法 *2
千歳	20 μg/m ³ (10ppb) 以下	インピンジャー捕集法	イオンクロマトグラフ法
酢酸	430 μg/m ³ (170ppb) 以下		イオンクロマトグラフ法 又は吸光光度法
アンモニア	22 μg/m ³ (30ppb) 以下		
測定箇所数	(着工前) 企画展示室 1カ所 (着工後) 企画展示室、壁面+中央ケース 3カ所	①測定箇所は監督職員の指示による。 ②試料採取量は各60Lとする。	
測定時期	※ 現場作業前及び完成時 ・ 完成時 ・ その他（ ）		
*1：(独)国立文化財機構東京文化財研究所「美術館・博物館のための空気清浄化の手引き」（平成31年3月改訂版）の「空気質の“のぞましい値”」による。 *2：トラベルプランク試験を行う。吸収液を入れ密栓した捕集管を試料採取管と同様に持ち運び、得られたトラベルプランク値を実測定サンプル分析値より差し引く。			

⑫ 完成図等		(1.7.2~3)																																						
完成時の提出図書： ※完成図 ・ 完成写真 ・ 保全に関する資料 ・ その他（ ）		提出部数： ※完成図2部 ・ 完成写真2部 ・ その他（ ）																																						
完成図は設計図を完成時の状態に修正したものとする。 完成写真の著作権は受注者又は受注者からの委託者に帰属し、発注者の利用範囲は提出時に発注者と受注者にて協議し決定する。 ※ 利用できる（ただし、完成時に完成図データとして提出すること） ・ 利用できない																																								
⑬ 設計CADデータ																																								
2 仮設	① 監督職員事務所	※設けない ・ 設ける (2.3.1)																																						
	② 請負者事務所等	規模及び仕上げの程度、設置備品の種類数量は現場説明書による。 (2.3.1)																																						
	③ 工事用水	請負者事務所、作業員詰所、倉庫、便所、その他の仮設物は関係法令に従って設ける。 構内既存の施設： ※利用できない ○利用できる（※有償 ・ 無償）																																						
	④ 工事用電力	構内既存の施設： ※利用できない ○利用できる（※有償 ・ 無償）																																						
3 解体・撤去	1 適用範囲	展示改装等における既存施設に適用する。 (イ標仕3.1.1~3.7.3)																																						
	2 解体・撤去	範囲：※図示 ・ 現場説明書による 解体対象物に対して石綿含有の事前調査を行ない、結果を発注者に報告し、現場内に掲示する。労基署等への報告対象に該当する場合は、遅滞なく報告する。 一時保管が必要な再利用品の養生、保管場所への移動 ・ 行なう 再利用品： ※図示 ・ 現場説明書による 保管場所： ※図示 ・ 現場説明書による ・ 行なわない																																						
	3 再利用品																																							
④ 展示造作	① 木工材料	(12.2.1)																																						
	② 合板類	製材、合板、集成材は日本農林規格(JAS)の規格品とし、パーティクルボード、繊維板類の木質系合成材は日本産業規格(JIS)の規格品とする。																																						
	3 集成材等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>表面単板の種類</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・普通合板</td> <td>※2類・1類</td> <td>-</td> <td>※2等・1等</td> <td>※7㉿・7㉿</td> <td>・ 防虫処理</td> </tr> <tr> <td>○ランバーコア合板</td> <td>※2類・1類</td> <td>-</td> <td>※2等・1等</td> <td>※7㉿・7㉿</td> <td>・ 防虫処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>※2類・1類</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>・ 7㉿</td> <td>・ 防虫処理</td> </tr> <tr> <td>・構造用合板</td> <td>※1類・特類</td> <td>※2級・1級</td> <td>※C-D</td> <td>※7㉿・7㉿</td> <td>・ 強度等級： ・ 防虫処理</td> </tr> </tbody> </table> <p>加工処理： ※ 行わない ・ 有機酸アンモニア放散抑制(使用箇所)</p>		種類	接着の程度	等級	板面の品質	表面単板の種類	その他	・普通合板	※2類・1類	-	※2等・1等	※7㉿・7㉿	・ 防虫処理	○ランバーコア合板	※2類・1類	-	※2等・1等	※7㉿・7㉿	・ 防虫処理	・天然木化粧合板	※2類・1類	-	-	・ 7㉿	・ 防虫処理	・構造用合板	※1類・特類	※2級・1級	※C-D	※7㉿・7㉿	・ 強度等級： ・ 防虫処理							
種類	接着の程度	等級	板面の品質	表面単板の種類	その他																																			
・普通合板	※2類・1類	-	※2等・1等	※7㉿・7㉿	・ 防虫処理																																			
○ランバーコア合板	※2類・1類	-	※2等・1等	※7㉿・7㉿	・ 防虫処理																																			
・天然木化粧合板	※2類・1類	-	-	・ 7㉿	・ 防虫処理																																			
・構造用合板	※1類・特類	※2級・1級	※C-D	※7㉿・7㉿	・ 強度等級： ・ 防虫処理																																			
4 床板張り	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>規格・品質</th> <th>芯材の種類</th> <th>化粧単板の樹種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※集成材</td> <td>※一般材</td> <td>・ たも ・ なら ・ しおじ</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>・ 構造用集成材</td> <td>・ 1種 ※2種 ・ 3種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 造作用集成材</td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧ばり造作用集成材</td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 下地用床板張り (12.6.1~2) (表12.6.1)</p> <p>・ 下張り用床板 ※合板 (t=12mm以上) ・ パーティクルボード (t=15mm以上)</p> <p>・ 下張り用床板 (二重) ※合板 (t=12mm以上+5.5mm)</p> <p>・ フローリング張り (19.5.2~6) (表19.5.1~6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>樹種</th> <th>種別/寸法</th> <th>工法</th> <th>仕上げ塗装等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※複合フローリング (※天然木化粧 ・ 特殊加工化粧)</td> <td>※なら</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>※釘留め工法</td> <td>※塗装品</td> </tr> <tr> <td>・ 単層フローリング (※ボード ・ ブロック)</td> <td>・</td> <td>t=</td> <td>※釘留め工法</td> <td>※塗装品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>W×L=</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ 現場塗装</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 縁甲板張り 樹種： ※ひのき (12.6.1~2) (表12.6.1) 寸法： t= mm W×L= × mm (イ標仕14.2.1~5)</p> <p>あと施工アンカーボルト： ※金属系アンカーボルト (埋め込み長さは5d以上を原則する) ・ 接着系アンカーボルト</p> <p>引抜耐力の確認試験： ※行わない ・ 行なう (イ標仕14.1.3)</p> <p>ねじ、ピン、プラグ材 (イ標仕14.4.1~3)</p>			品名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種	※集成材	※一般材	・ たも ・ なら ・ しおじ	/	・ 構造用集成材	・ 1種 ※2種 ・ 3種	・	・ 造作用集成材	※1等 ・ 2等	・	・ 化粧ばり造作用集成材	※1等 ・ 2等	・	種類	樹種	種別/寸法	工法	仕上げ塗装等	※複合フローリング (※天然木化粧 ・ 特殊加工化粧)	※なら	・ A種 ・ B種	※釘留め工法	※塗装品	・ 単層フローリング (※ボード ・ ブロック)	・	t=	※釘留め工法	※塗装品			W×L=	・ 接着工法	・ 現場塗装
品名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種																																					
※集成材	※一般材	・ たも ・ なら ・ しおじ	/																																					
・ 構造用集成材	・ 1種 ※2種 ・ 3種	・																																						
・ 造作用集成材	※1等 ・ 2等	・																																						
・ 化粧ばり造作用集成材	※1等 ・ 2等	・																																						
種類	樹種	種別/寸法		工法	仕上げ塗装等																																			
※複合フローリング (※天然木化粧 ・ 特殊加工化粧)	※なら	・ A種 ・ B種	※釘留め工法	※塗装品																																				
・ 単層フローリング (※ボード ・ ブロック)	・	t=	※釘留め工法	※塗装品																																				
		W×L=	・ 接着工法	・ 現場塗装																																				

REVISION			Tanseisha			TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務		SUBJECTS 特記仕様書-1		NO. 002	
DRAWN 小倉			DESIGNED 稗田			CHECKED 高辻		DATE 2025.03.25		SCALE NON SCALE	

⑥ ステンレスの表面仕上げ	種類 ※H.L程度 ・No. 2 B程度 ・鏡面仕上げ ・パイレオン	当該箇所 下記以外の見え掛り全て
7 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	種別 () 当該箇所 ()	(14. 2. 1) (表14. 2. 1)
8 鉄鋼の亜鉛めっき	溶融亜鉛めっき：種別 () 当該箇所 () 電気亜鉛めっき：種別 () 当該箇所 ()	(14. 2. 2) (表14. 2. 2)
⑨ 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類： ※19形 (屋内) ・25形 (屋外)	(14. 4. 1~4) (表14. 4. 1~2)
⑩ 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナーの種類： ※ (表14. 5. 1)による ()	(14. 5. 1~4) (表14. 5. 1)
11 モルタル塗り	既製目地材： ・使用する (形状：) ・使用しない 床の目地工法： ※ (15. 3. 5) ・図示	(15. 3. 1~5)
12 床コンクリートの直均し仕上げ	標仕6. 2. 5(2) (イ)及び標仕15. 4. 3による コンクリートの仕上げの平坦さの種類： ・a種 ・b種 ・c種	(6. 2. 5) (表6. 2. 5) (15. 4. 1~4)
13 セルフレベリング材塗り	種類及び品質： ・せっこう系 ※セメント系	(15. 5. 1~5) (表15. 5. 1)
14 仕上塗材仕上げ	・薄付け仕上塗材：呼び名 () 仕上げの形状等 () ・複層仕上塗材：呼び名 () 仕上げの形状等 () ・軽量骨材仕上塗材：呼び名 () 仕上げの形状等 ()	(15. 6. 1~7) (表15. 6. 1)
⑮ ガラス材料	ガラスの種類 ○フロート板ガラス 厚さの呼び (mm)： ※図示 ・ ・高透過ガラス 厚さの呼び (mm)： ※図示 ・ ・合わせガラス 材料板ガラスの種類： ※フロート板ガラス ・高透過ガラス ・強化ガラス 厚さの組合せ (mm)： ※図示 ・ + 特性による種類： ※Ⅰ類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類 ○強化ガラス 材料板ガラスの種類： ※フロート板ガラス ・高透過ガラス 特性による種類： ※Ⅰ類 ・Ⅲ類 ・ 厚さ (mm)： ※図示 ・ ・	(16. 14. 2)
⑯ ガラス留め材	ガラス留め材： ※シーリング (表9. 7. 1) ・その他 ()	
17 特殊なガラスの取付	当該箇所 () 特殊なガラスの取付は、専門工事業者の仕様と製作図により監督職員の承諾を得る。	
⑰ ガラス用フィルム	当該場所 種類 張り面 ※衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム (G1-1) ※内張り ・外張り ・層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム (GD-1) ※内張り ・外張り ○低反射フィルム ※両面張り ・内張り	
⑱ 塗装材料	品質はJIS A 5759による。 工場で焼付塗装とする場合は、塗料メーカーの仕様による。	(18. 1. 3)

⑳ 金属面の塗装	種別 種類 ※溶剤塗装 ○メラミン樹脂焼付塗リ (M-BE) ○アクリル樹脂焼付塗リ (A-BE) ・合成樹脂調合ペイント塗リ (SOP) ・その他 () ・粉体塗装 ・エポキシ ・ポリエステル ・アクリル ・ハイブリット型 (/) ・エマルジョン塗装 ・つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗リ (EP-G)	(18. 4. 3) (18. 8. 4)
㉑ 木部の塗装	種別 種類 ・透明 ※クリヤラッカー塗リ (CL) ・ウレタン樹脂ワニス塗リ (UC) ・エナメル ※ラッカーエナメル塗リ (LE) ・ポリウレタンエナメル塗リ (UE) ・合成樹脂調合ペイント塗リ (SOP) ○着色 ・CL上塗リ： ・溶剤形着色剤 ・油性染色着色剤 ・UC上塗リ：油性顔料着色剤 又は 溶剤形顔料着色剤 ・エマルジョン塗装 ・つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗リ (EP-G)	(18. 4. 2) (18. 5. 2) (18. 8. 3) (18. 10. 2)
㉒ セッコウボード面の塗装	種別 種類 ○エマルジョン塗装 ・つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗リ (EP-G) ○合成樹脂エマルジョンペイント塗リ (EP)	(18. 8. 2) (18. 9. 2)
㉓ 接着剤	ホルムアルデヒド放散量による区分は、F☆☆☆☆とする。また、接着剤に含まれる可塑剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性のものとする。	(19. 2. 2) (19. 3. 2)
24 ビニル床シート張り	厚さ (mm)： ※2.5 ・ () 柄： ※無地 ・マーブル柄 参考メーカー・品名： 工法： ※熱溶接工法 ・突付け (当該箇所：)	(19. 2. 1~4)
㉕ ビニル床タイル張り	厚さ (mm)： ※2 ・3 参考メーカー・品名： 工法： ※熱溶接工法 ・突付け (当該箇所：)	(19. 2. 1~4)
㉖ ビニル幅木	高さ (mm)： ※60 ・75	(19. 2. 2)
27 カーベット敷き	・タフテッドカーベット パイル形状： ・カットパイル ・ループパイル ・カット、ループ併用 () パイル長 (mm)： 帯電性： ※適用する ・適用しない 工法： ・全面接着工法 ・グリッパー工法 下敷き材： ※反毛フェルト JIS L3204 第2種2号 呼び厚さ8mm () 参考メーカー・品名： (19. 3. 1~3) (表19. 3. 2)	(19. 3. 1~3) (表19. 3. 2)
28 畳敷き	・タイルカーベット 種類： ※第1種 ・第2種 パイル形状： ※ループパイル ・カットパイル ・カット、ループ併用 総厚さ (mm)： ※6.5 ・ () 参考メーカー・品名： ・見切り、押え金物 材質、種類及び形状： ※図示 ()	(19. 6. 1~3) (表19. 6. 1)
	下地の種類 畳の種類 標仕表12. 6. 1による床粗 ※B種 ・ ポリスチレンフォーム床下地 ※C種 ・ 畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする。	

㉙ セッコウボード・無機質系ボード張り	○せっこうボードの目地工法 種類： ※継目処理工法 ・突付け工法 ・目透し工法 ・その他 () ○せっこうボードの出隅部分の保護材 種類： ※プラスチック製 ・薄厚鋼板製 ・薄厚ステンレス付コーナーテープ ・火山性ガラス質複層板 (VS) 参考メーカー・品名： ダイライト (大建工業)	(19. 7. 1~3) (表19. 7. 5) (イ標仕20. 3. 3)
㉚ クロス (壁紙) 張り	クロス (壁紙) の種類 当該箇所 紙 繊維 (植物) プラ (ビニル) (化学繊維) その他 (無機質) 使用部分に求められる防火性能 備考 壁 ・ ・ ○ ・ ・ ○不燃・準不燃・難燃 ・有機酸アンモニア放散抑制 ケース内 ・ ○ ・ ・ ・ ○不燃・準不燃・難燃 ・有機酸アンモニア放散抑制 ・ ・ ・ ・ ・ ・不燃・準不燃・難燃 ・有機酸アンモニア放散抑制 ・ ・ ・ ・ ・ ・不燃・準不燃・難燃 ・有機酸アンモニア放散抑制	(19. 8. 1~3)
㉛ ピクチャーレール	市販品 (アルミニウム製 押出し型材) とし、荷重種別は下記とする。 () はメーカーが推奨するレール1mあたりの許容最大荷重を示し、フック、ハンガーセットも同程度のものとする。 ※重量用 (70~100kg) ・中量用 (25~65kg) ・軽量用 (10~20kg) フック・ハンガーセット： ※脱落防止タイプ () (イ標仕17. 1. 1~17. 3. 5)	
㉜ プラスチック材	・プラスチック板 ・塩化ビニル樹脂 ○アクリル樹脂 ・ポリカーボネート樹脂 外カや温度伸縮を考慮した固定方法とする。 ○メラミン樹脂化粧板 (イ標仕17. 6. 1~3) ※一般品 ・不燃品 ・小口近似色品 (小口が見える板のみ) ・人工大理石 厚さ (mm)： (イ標仕17. 5. 1~3) 参考メーカー・品名： (イ標仕20. 6. 1~3)	
33 天然石・テラゾ張り	○粘着剤付き化粧フィルム (化粧フィルム) 当該箇所 粘着剤付き化粧フィルムの種類 備考 (防火性能・程度等) 無地 ウッド 柄 メタル その他 ラウンジ ○ ・ ・ ・ ・ 色や柄は要協議 工法： ※製造所の標準工法 (10. 2. 1~3) (表10. 2. 1~2) (10. 4. 1~3) (10. 6. 1~10. 7. 3) (イ標仕7. 1. 1~7. 6)	
35 タイル張り	・天然石 岩石の種類： ・大理石 ・花こう岩 () ・テラゾ 種石の種類： ・大理石 ・花こう岩 () 表面仕上げの種類： ・本磨き ・水磨き ・バーナー仕上げ () 形状、寸法： ※図示 () 参考メーカー・品名： 浸透性吸水防止剤： ・適用する ・適用しない 石裏面処理： ・適用する ・適用しない 裏打ち処理： ・適用する ・適用しない ・壁の石張り 工法： ・内壁空積工法 (※あと施工アンカー横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法) ・外壁湿式工法 ・外壁乾式工法 ・床、階段の石張り 見本焼き： ・行なう ・行なわない 試験張り： ・行なう ・行なわない 寸法 (mm)： 参考メーカー・品名： 工法： ・密着張り ・改良圧着張り ・接着剤張り () コンクリート素床面の下地処理： ※目荒し工法 ・MCR工法	(11. 1. 1~3. 6)

⑤ グラフィック・サイン	①適用範囲	本章は、文章、図表（地図、グラフを含む）、イラスト、写真などの情報で構成する主題や項目の解説、イメージ演出表示等のグラフィックと、建物内外に設置される固定式、移動式の表示板、案内板等のサインについて適用する。	⑥グラフィック構成図	(2) 監修に関わる費用は以下とする。 ・受注者が支払う ・受注者は支払わない	⑫加工、取付	(1) UV硬化インクを用いたインクジェット出力を専用メディア以外の素材に行なう場合、製作前にサンプルを製作しインクが確実に定着することを確認する。
	②一般事項	(イ標仕28.4.1~4) (1) 盤面単位のグラフィック番号により管理する。 (2) 屋外サインは、建築基準法、消防法、屋外広告物条例その他関連する法令、指針等に則り必要な官公署との確認および手続きを遅滞無く行なう。 (3) 取り付けの際は、設置部の変形、振動、温度による伸縮に対して、破損、脱落、落下などが無いよう支持力のある下地材に堅固に取り付ける。 (4) 人が触れる場所に設置する場合は、寄り掛かりや座りなど用途に応じた通常の使用に十分耐えうる強度を確保し、不慮の衝突などの際の安全に配慮する。 (5) 照明装置を組込むものの器具、配線類は10章「電気設備」による。		(1) グラフィック構成図はグラフィック構成要素をデータ入力し、仕上がり寸法の1/1~1/5で作成する。欄外にグラフィック番号、寸法、縮尺を記載する。 (2) 校正は原則としてカラー出力紙で行い、監督職員の承諾を得る。		(3) デジタル出力したメディアを透明アクリル板に裏貼り（アクリルダイフィット加工）する場合、透明アクリル板はキャスト板を用いる。
③グラフィック構成要素	③グラフィック構成要素	(1) 表示面の構成要素はグラフィックリストによる。 (2) 解説グラフィック等の文字数は、見やすい文字の大きさを文字の原寸サンプルにより監督職員に確認の上、決定し、表示面の大きさに対して文字数が適切か確認を行なう。	⑦出力用データ	(1) 出力用データ作成に先立ち、現場実測等により仕上がり寸法を確定させる。 (2) 出力用データは、原則として仕上がり寸法の1/1で作成する。データ量が過大でデータ作成に支障がある場合に限り、縮小サイズで作成する。 (3) 校正用につくったグラフィック構成図の画像データは、色調整を行い、仕上がり寸法に応じた解像度の出力用データに加工する。 (4) イラストの原画や写真のフィルム等のスキャニング、実物資料等の新規撮影は、仕上がり寸法に応じた解像度で行なう。 (5) グラフィック構成図で用いた枠線はトンポに変換し、トンポの外に塗り足しデータを作成する。塗り足し部分の寸法は現場状況により決定する。 (6) 出力用データは出力機に合せたカラーモードに設定し、文字をアウトライン化する。 (7) 出力用データはDVD-R、CD-Rなどに保存して、完成時に1式を発注者へ納品し、1式を受注者が保管する。納品する出力用データのアウトライン化は下記とする。 ※行なう ・行なわない	⑬著作権	(4) アクリル板やアルミ複合板、合成樹脂板などを壁面等に接着する場合は、落下防止のため、平滑性が高く伸縮の少ない捨て板を支持力のある下地にビス留めした後、捨て板に厚手の接着テープと弾性接着剤を併用して接着する。
	④原稿	(1) 表示面製作の基となる文章、図表（地図、グラフを含む）、イラスト、写真等を原稿と呼ぶ。 (2) 原稿の作成及び入手の基準は以下とする。 解説対象年齢・学年（小学生高学年（5年生）相当） (3) 文章の作成及び入手区分は以下とし、内容や文字数等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する（受注者によるリライト 要 ○不要） ・受注者が作成する (4) 監督職員より支給する文章はテキストデータにて支給する。受注者が文章の作成又はリライトを行なう場合は、完成原稿を監督職員に提出し承諾を得る。 (5) 文章の漢字に振るルビ（フリガナ）の有無とその範囲、基準は以下とする。 ○付ける 範囲： ・すべて ・（ ）以外すべて 基準： ○（小学校）5年以上で学習する漢字・常用漢字以外 ・すべての漢字 ・その他（監督職員の指示による） ・付けない (6) 文章の外国語翻訳は以下とし、範囲、言語、文字数や翻訳用日本語原稿の入手区分等の詳細はグラフィックリストによる。 ○受注者が行なう ・受注者は行なわない (7) 受注者が外国語翻訳を行なう際は、固有名詞や専門用語など発注者からの指定表記がある場合はそれに従い、完成した翻訳原稿は監督職員の承諾を得る。 (8) 図表、イラストの作成及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、作成用資料・データの支給等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する ○受注者が作成する（作成用資料、データ等の支給 ○有 ・無） (9) 写真の撮影及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、撮影場所等の詳細はグラフィックリストによる。 ・監督職員より支給する（受注者によるスキャニング 要 ・不要） ・受注者が新規撮影する (10) 監督職員より支給する図表、イラスト、写真等は、出力に必要な解像度の画像データにて支給する。 (11) 図表、イラスト、写真等の著作権処理は以下とする。 ・受注者が行なう（詳細はグラフィックリストによる） ○受注者は行なわない (12) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう場合は、当該グラフィック・サインのみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。 (13) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう際、期間限定や年間使用料支払いなどの制約がある条件については、監督職員の承諾を得る。 (14) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なった場合は、1点毎に著作者または著作権者、使用条件等をまとめたリストを作成し完成時に監督職員に提出する。 (15) 支給された又は借用した原稿は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。 (16) 受注者が借用や著作権処理の手続きを行う際に公的文書が必要な場合は、発注者より発行する。		(1) サンプル製作は出力用データを使用し、製作するものは下記とする。 ○仕様の種類毎 ・製作するG-No：（ ） (2) サンプルは原則として必要な部分のみを原寸で作成し、色味やメディアの確認を行なう。		(5) 金属板やアクリル板、合成樹脂板などを裁断、切削して製作した切り文字を壁面等に取り付ける場合は、落下防止のため、裏面にスタッドボルトを取り付けて壁面等に差し込み、接着剤と併用して取り付ける。 (6) 屋外での取り付けで接着剤を使用する場合は、耐水性のある接着剤を使用するとともに、グラフィックと壁面との隙間等をシーリング材で止水し、接着力低下を防止する。
5 監修	④原稿	(1) 表示面製作の基となる文章、図表（地図、グラフを含む）、イラスト、写真等を原稿と呼ぶ。 (2) 原稿の作成及び入手の基準は以下とする。 解説対象年齢・学年（小学生高学年（5年生）相当） (3) 文章の作成及び入手区分は以下とし、内容や文字数等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する（受注者によるリライト 要 ○不要） ・受注者が作成する (4) 監督職員より支給する文章はテキストデータにて支給する。受注者が文章の作成又はリライトを行なう場合は、完成原稿を監督職員に提出し承諾を得る。 (5) 文章の漢字に振るルビ（フリガナ）の有無とその範囲、基準は以下とする。 ○付ける 範囲： ・すべて ・（ ）以外すべて 基準： ○（小学校）5年以上で学習する漢字・常用漢字以外 ・すべての漢字 ・その他（監督職員の指示による） ・付けない (6) 文章の外国語翻訳は以下とし、範囲、言語、文字数や翻訳用日本語原稿の入手区分等の詳細はグラフィックリストによる。 ○受注者が行なう ・受注者は行なわない (7) 受注者が外国語翻訳を行なう際は、固有名詞や専門用語など発注者からの指定表記がある場合はそれに従い、完成した翻訳原稿は監督職員の承諾を得る。 (8) 図表、イラストの作成及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、作成用資料・データの支給等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する ○受注者が作成する（作成用資料、データ等の支給 ○有 ・無） (9) 写真の撮影及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、撮影場所等の詳細はグラフィックリストによる。 ・監督職員より支給する（受注者によるスキャニング 要 ・不要） ・受注者が新規撮影する (10) 監督職員より支給する図表、イラスト、写真等は、出力に必要な解像度の画像データにて支給する。 (11) 図表、イラスト、写真等の著作権処理は以下とする。 ・受注者が行なう（詳細はグラフィックリストによる） ○受注者は行なわない (12) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう場合は、当該グラフィック・サインのみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。 (13) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう際、期間限定や年間使用料支払いなどの制約がある条件については、監督職員の承諾を得る。 (14) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なった場合は、1点毎に著作者または著作権者、使用条件等をまとめたリストを作成し完成時に監督職員に提出する。 (15) 支給された又は借用した原稿は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。 (16) 受注者が借用や著作権処理の手続きを行う際に公的文書が必要な場合は、発注者より発行する。	⑧サンプル製作	(1) グラフィックをメディアにデジタル出力し、壁面やパネル等に貼り付ける仕様をグラフィック出力貼りと呼ぶ。 (2) 出力、メディア、加工の種類等はグラフィックリストによる。 (3) 防火性能の要求箇所は以下とする。 ○あり（要求箇所は「日本の縄文」「東名遺跡の贈り物」） ・なし (4) メディアメーカーが示す仕様、設置場所、効果等を考慮し、必要に応じてメディアに適したラミネート加工、表面コーティングを行う。ラミネート加工を使用する場合は、屋内外に関わらずUVカット率90%以上とする。 (5) クロスなどのクロス基材、フォト紙、印画紙等のペーパー基材の貼り付けに使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量はF☆☆☆☆とする。 (6) 貼り付けの際は、下地を清掃し、必要に応じてメディア、下地に適した平滑な素地ごしらえを行なった後、しわ、気泡が発生しないように貼り付ける。 (7) 2枚以上ジョイントして貼り付ける場合のジョイント箇所は、デザインや文字の配置、重ね貼りによる影などを考慮して決定する。特に透明塩ビフィルム基材のジョイント箇所は、収縮による隙間を考慮して慎重に検討する。 (8) クロス基材、ペーパー基材を糊貼りでジョイントする場合は、原則として突き付けとする。 (9) 塩ビシート、合成紙等の粘着層付の合成樹脂シート基材をジョイントする場合は原則として10~15mmの重ね貼りとする。 (10) 透明塩ビフィルム、透明PETフィルム等の透明フィルム基材をジョイントする場合は突き付けとする。	⑭表現要素	(1) 支給を受けたもの及び借用した各種製作資料は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。 (2) 製作資料の入手等における関連協力機関、協力者との交渉は原則監督職員が行なう。受注者がこれを行う際に公的文書が必要な場合は、監督職員と協議する。 (3) 必要に応じて、受注者は監督職員に、対象物のある現地にて表現要素、現地作業条件等の製作関連事項の確認を行なう。 (4) 製作物の目的により精度、質感等の表現に適した材料、手法を選択し製作する。 (5) 模型造形製作は施工図、施工計画書を作成し、監督職員の承諾を得る。 (6) 現場搬入前に監督職員立会いの工場検査を行なう。 (7) 取り付けは設置部の変形、振動、温度伸縮に対して破損、脱落、落下などが無いよう支持力のある下地材に堅固に取り付ける。 (8) 人が触れる場所に設置する場合は、寄り掛かりや座りなど用途に応じた通常の使用に十分耐えうる強度を確保し、不慮の衝突などの際の安全に配慮する。 (9) アート製作は（イ標仕28.3.1~3）による。
	④原稿	(1) 表示面製作の基となる文章、図表（地図、グラフを含む）、イラスト、写真等を原稿と呼ぶ。 (2) 原稿の作成及び入手の基準は以下とする。 解説対象年齢・学年（小学生高学年（5年生）相当） (3) 文章の作成及び入手区分は以下とし、内容や文字数等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する（受注者によるリライト 要 ○不要） ・受注者が作成する (4) 監督職員より支給する文章はテキストデータにて支給する。受注者が文章の作成又はリライトを行なう場合は、完成原稿を監督職員に提出し承諾を得る。 (5) 文章の漢字に振るルビ（フリガナ）の有無とその範囲、基準は以下とする。 ○付ける 範囲： ・すべて ・（ ）以外すべて 基準： ○（小学校）5年以上で学習する漢字・常用漢字以外 ・すべての漢字 ・その他（監督職員の指示による） ・付けない (6) 文章の外国語翻訳は以下とし、範囲、言語、文字数や翻訳用日本語原稿の入手区分等の詳細はグラフィックリストによる。 ○受注者が行なう ・受注者は行なわない (7) 受注者が外国語翻訳を行なう際は、固有名詞や専門用語など発注者からの指定表記がある場合はそれに従い、完成した翻訳原稿は監督職員の承諾を得る。 (8) 図表、イラストの作成及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、作成用資料・データの支給等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する ○受注者が作成する（作成用資料、データ等の支給 ○有 ・無） (9) 写真の撮影及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、撮影場所等の詳細はグラフィックリストによる。 ・監督職員より支給する（受注者によるスキャニング 要 ・不要） ・受注者が新規撮影する (10) 監督職員より支給する図表、イラスト、写真等は、出力に必要な解像度の画像データにて支給する。 (11) 図表、イラスト、写真等の著作権処理は以下とする。 ・受注者が行なう（詳細はグラフィックリストによる） ○受注者は行なわない (12) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう場合は、当該グラフィック・サインのみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。 (13) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう際、期間限定や年間使用料支払いなどの制約がある条件については、監督職員の承諾を得る。 (14) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なった場合は、1点毎に著作者または著作権者、使用条件等をまとめたリストを作成し完成時に監督職員に提出する。 (15) 支給された又は借用した原稿は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。 (16) 受注者が借用や著作権処理の手続きを行う際に公的文書が必要な場合は、発注者より発行する。		⑨グラフィック出力貼り		(1) 床施工のメディアにグラフィックをデジタル出力し、床面に貼り付ける仕様を床グラフィック出力貼りと呼ぶ。 (2) 出力、メディアの種類、仕上げはグラフィックリストによる。 (3) 貼り付けの際は、メディア、下地に適した平滑な素地ごしらえを行なった後、しわ、気泡、絵柄のずれが極力発生しないように貼り付ける。 (4) 熱転写ビニル床タイルは川島織物セルコン「アートプリントI」同等品とし、ジョイントする場合は原則として目地棒を使用する。 (5) 昇華熱転写ビニル床タイルはCUBIC「昇華熱転写床グラフィック」同等品とし、ジョイントする場合は原則として突き付けとする。 (6) UV出力ビニル床タイルは、専用メディアにUV硬化インクによるデジタル出力の上、床用樹脂コーティングを行った耐久性・防滑性のあるものとする。ジョイントする場合は原則として突き付けとする。 (7) 出力ビニル床シートは3M「フロアマーキング」同等品とし、ジョイントする場合は原則として10~15mmの重ね貼りとする。 (8) 出力ビニル床シートは、定期的に張替えを行なえる箇所、土砂の持ち込みが少ない箇所、歩行頻度が低い箇所のみでの使用とする。
④原稿	(1) 表示面製作の基となる文章、図表（地図、グラフを含む）、イラスト、写真等を原稿と呼ぶ。 (2) 原稿の作成及び入手の基準は以下とする。 解説対象年齢・学年（小学生高学年（5年生）相当） (3) 文章の作成及び入手区分は以下とし、内容や文字数等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する（受注者によるリライト 要 ○不要） ・受注者が作成する (4) 監督職員より支給する文章はテキストデータにて支給する。受注者が文章の作成又はリライトを行なう場合は、完成原稿を監督職員に提出し承諾を得る。 (5) 文章の漢字に振るルビ（フリガナ）の有無とその範囲、基準は以下とする。 ○付ける 範囲： ・すべて ・（ ）以外すべて 基準： ○（小学校）5年以上で学習する漢字・常用漢字以外 ・すべての漢字 ・その他（監督職員の指示による） ・付けない (6) 文章の外国語翻訳は以下とし、範囲、言語、文字数や翻訳用日本語原稿の入手区分等の詳細はグラフィックリストによる。 ○受注者が行なう ・受注者は行なわない (7) 受注者が外国語翻訳を行なう際は、固有名詞や専門用語など発注者からの指定表記がある場合はそれに従い、完成した翻訳原稿は監督職員の承諾を得る。 (8) 図表、イラストの作成及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、作成用資料・データの支給等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する ○受注者が作成する（作成用資料、データ等の支給 ○有 ・無） (9) 写真の撮影及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、撮影場所等の詳細はグラフィックリストによる。 ・監督職員より支給する（受注者によるスキャニング 要 ・不要） ・受注者が新規撮影する (10) 監督職員より支給する図表、イラスト、写真等は、出力に必要な解像度の画像データにて支給する。 (11) 図表、イラスト、写真等の著作権処理は以下とする。 ・受注者が行なう（詳細はグラフィックリストによる） ○受注者は行なわない (12) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう場合は、当該グラフィック・サインのみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。 (13) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう際、期間限定や年間使用料支払いなどの制約がある条件については、監督職員の承諾を得る。 (14) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なった場合は、1点毎に著作者または著作権者、使用条件等をまとめたリストを作成し完成時に監督職員に提出する。 (15) 支給された又は借用した原稿は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。 (16) 受注者が借用や著作権処理の手続きを行う際に公的文書が必要な場合は、発注者より発行する。	⑩床グラフィック出力貼り	(1) 製版は画像データを使用する。 (2) インキは印刷下地材に適したメーカーの仕様による。		⑯著作権	完成された製作物は、当施設内のみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。
④原稿	(1) 表示面製作の基となる文章、図表（地図、グラフを含む）、イラスト、写真等を原稿と呼ぶ。 (2) 原稿の作成及び入手の基準は以下とする。 解説対象年齢・学年（小学生高学年（5年生）相当） (3) 文章の作成及び入手区分は以下とし、内容や文字数等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する（受注者によるリライト 要 ○不要） ・受注者が作成する (4) 監督職員より支給する文章はテキストデータにて支給する。受注者が文章の作成又はリライトを行なう場合は、完成原稿を監督職員に提出し承諾を得る。 (5) 文章の漢字に振るルビ（フリガナ）の有無とその範囲、基準は以下とする。 ○付ける 範囲： ・すべて ・（ ）以外すべて 基準： ○（小学校）5年以上で学習する漢字・常用漢字以外 ・すべての漢字 ・その他（監督職員の指示による） ・付けない (6) 文章の外国語翻訳は以下とし、範囲、言語、文字数や翻訳用日本語原稿の入手区分等の詳細はグラフィックリストによる。 ○受注者が行なう ・受注者は行なわない (7) 受注者が外国語翻訳を行なう際は、固有名詞や専門用語など発注者からの指定表記がある場合はそれに従い、完成した翻訳原稿は監督職員の承諾を得る。 (8) 図表、イラストの作成及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、作成用資料・データの支給等の詳細はグラフィックリストによる。 ○監督職員より支給する ○受注者が作成する（作成用資料、データ等の支給 ○有 ・無） (9) 写真の撮影及び入手区分は以下とし、個々の内容、点数、撮影場所等の詳細はグラフィックリストによる。 ・監督職員より支給する（受注者によるスキャニング 要 ・不要） ・受注者が新規撮影する (10) 監督職員より支給する図表、イラスト、写真等は、出力に必要な解像度の画像データにて支給する。 (11) 図表、イラスト、写真等の著作権処理は以下とする。 ・受注者が行なう（詳細はグラフィックリストによる） ○受注者は行なわない (12) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう場合は、当該グラフィック・サインのみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。 (13) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なう際、期間限定や年間使用料支払いなどの制約がある条件については、監督職員の承諾を得る。 (14) 受注者が図表、イラスト、写真等の著作権処理を行なった場合は、1点毎に著作者または著作権者、使用条件等をまとめたリストを作成し完成時に監督職員に提出する。 (15) 支給された又は借用した原稿は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。 (16) 受注者が借用や著作権処理の手続きを行う際に公的文書が必要な場合は、発注者より発行する。		⑪シルク印刷			
5 監修	(1) 専門家の監修は以下とする。 分野：（ 考古 ） 人数：（ 0名）					

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 特記仕様書-3

NO.

DRAWN 小倉

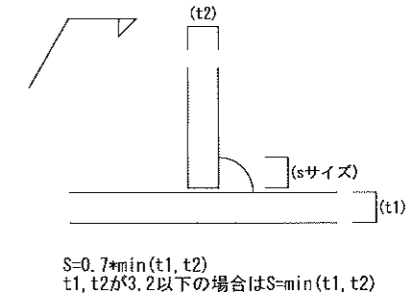
DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

004

7 メカ装置	1 適用範囲	<p>本章は、原理、法則、現象やしぐみ、人力または動力を用い動的に演出表現する機械装置に適用する。</p> <p>(1) システム構成は展示演出の機能を十分に満たしたものとす。</p> <p>(2) 挟まり、衝突等通常使用における安全性と、過負荷、オーバーラン等による誤動作に対して安全対策を施す。</p> <p>(3) 騒音、振動を発生する装置については、防音、防振対策を施す。</p> <p>(4) 潤滑油の補充、消耗品の交換等のメンテナンス性を考慮する。</p> <p>(5) 造作物、造形物などとの取合いを検討し、調整する。</p> <p>(6) 十分な試運転、調整期間を確保する製作工程とする。</p> <p>(7) 稼動回数が多く動的荷重の負荷が掛る部材は疲労破壊に対して十分な安全を確保する。</p> <p>(8) 部材接合部の力の作用特性にあった接合方式（ボルトまたは溶接）とする。</p> <p>(9) 使用するJIS及びISO規格のある材料、部品は、規格に示された範囲のものから用途に応じて適切な品質のものを選定する。</p> <p>(10) 電源部は10章「電気設備」による。</p> <p>(11) 機構図、システム図等の製作図他、保守計画を提出する。</p>	5 監修	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語翻訳 ・なし ○有り ○英 ・韓 ・中 ・ <ul style="list-style-type: none"> ・新規撮影 ・なし ○有り <p>（監督職員の立会いは要協議）</p>	4 試験成績表及び測定表	<p>完成後、下記の試験成績表及び測定表を提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絶縁抵抗試験 ・動作機能試験 ・照度測定（非常用照明） ・照度測定（展示用照明。測定箇所は監督職員との協議による。） 																			
	2 一般事項			<p>⑥著作権</p> <p>完成された製作物は、当施設内のみでの使用を基本条件とする。複製、別形態への加工、頒布等については発注者と受注者との間で別途協議して決定する。</p>	5 予備品	種類・台数：（ ）																			
8 映像音響・情報	①適用範囲	<p>本章は、展示演出に関わる、映像音響、情報機器等のシステムハードと、それらの演出・動作制御に必要なプログラム等のソフトウェアと、映像音響機器、コンピュータによって送出される映像音響コンテンツ、情報コンテンツ製作、映像音響プログラムに適用する。</p> <p>(1) 材料、製作は、標仕電気設備工事編第6編通信・情報設備工事の該当節による。</p> <p>(2) 材料、機器、部品、製品等は、設計図書を表示と同等品とする。</p> <p>(3) JIS及びISO規格のある材料は、規格に示された範囲のものから用途に応じて選択する。</p> <p>(4) 引渡時に各装置や機器の簡易な整備、保守に必要な工具、部品一式を納品する。</p> <p>(5) 機器の設定を行う際は、監督職員の立会いにて設定調整を実施し、機器の設定（ボリューム、スイッチなど）位置にマーキングを行う。</p> <p>(6) 電源部、制御器の組み立ては、可能な限りユニット化し、分解組み立て、点検を容易にする。</p> <p>(7) 電源を既設コンセントより供給する場合は3芯（アース付）のケーブル及びソケットを使用する。</p> <p>(8) 機器より発生する熱の放熱対策を十分に行なう。</p> <p>(9) 機器の吊下げは、脱落、落下がないよう支持力のある下地材に堅固に取り付ける。</p> <p>(10) 映像音響コンテンツ製作、情報コンテンツ製作は設計意図を的確に捉え実現するために、本展示の 特徴にあった作風を持つ製作スタッフを選定する。</p> <p>(11) 映像音響コンテンツのシナリオ作成に当たっては、構成資料を基にラフシナリオを作成し、方向性を確認後、本番シナリオを作成する。</p> <p>(12) コンピュータにて再生する情報コンテンツにおいてはメニュー等の画面遷移、フローチャート、シナリオ、各画面デザインを作成する。</p> <p>(13) 支給を受けたもの及び借用した各種構成資料は、その受取り、返却の履歴を借用書、受領書で管理する。</p> <p>(14) 撮影計画は、シナリオに沿って監督職員と協議の上決定する。</p> <p>(15) CG、アニメーションは、下絵・サンプル等を監督職員に提出し、承諾を得る。</p> <p>(16) 映像音響コンテンツの編集に当たっては、原則として粗編集、本編集、ナレーション録音の各段階において試写または立会により監督職員の承諾を受ける。</p> <p>(17) 完成した映像音響コンテンツのオリジナルデータは監督職員と協議の上、記録メディア等の保管形態、保管場所を定める。</p> <p>(18) 受注者は、製作素材ごとに著作権者又は著作権者、使用条件等をまとめたリストを作成し、完成時に監督職員に提出する。</p>	⑨ 展示パーツ	①適用範囲	<p>展示する実物資料（もしくは複製）を打合せによって決められた位置、角度に支持、固定、カバーする展示パーツ製作に適用する。</p> <p>(1) 展示方法を確認の上、監督職員の立会いのもと実物資料の必要各部の計測を行い展示方法に適した形状、材料とする。</p> <p>(2) 計測及び展示パーツ設置に際し、実物資料に触れる必要が生じる場合は、監督職員の指示に従う。</p> <p>(3) 計測及び展示パーツ設置に際しては、作業エリアを明確に区画し、他の作業資材等と区分する。</p> <p>(4) 実物資料との接面となる材料については、経年変化による劣化、付着しないものとする。</p> <p>(5) 展示パーツは接着剤、塗装の乾燥期間を十分確保する。</p> <p>(6) 展示パーツは十分な強度を確保し、実物資料の破損、脱落、落下などがないように取り付ける。</p> <p>(7) 展示パーツの設置に際しては、不注意による実物資料の破損、汚損に注意し慎重に設置する。</p>	11 機械設備	1 適用範囲	<p>本章は、展示製作における幹線分岐より端末側範囲の業務に適用する。</p> <p>(1) 建築基準法の他、水道、防災の関連法令、政令、条例、規程類に適合するとともに10章「電気設備」の諸条件にも適合すること。</p> <p>(2) 見え掛りとなる機器、配管、配線は、取付け位置、取り付け方法隠蔽方法等については、展示デザインとの整合性に留意する。</p> <p>(3) 使用する機材は、JIS規格、BL部品、JWW規格、SHASE-S規格等の諸規格の適合品とする。</p> <p>(4) 使用する機材や配管、配線類は強震時に脱落、転倒しないように固定する。</p>																	
	②一般事項			②一般事項	<p>(1) 展示方法を確認の上、監督職員の立会いのもと実物資料の必要各部の計測を行い展示方法に適した形状、材料とする。</p> <p>(2) 計測及び展示パーツ設置に際し、実物資料に触れる必要が生じる場合は、監督職員の指示に従う。</p> <p>(3) 計測及び展示パーツ設置に際しては、作業エリアを明確に区画し、他の作業資材等と区分する。</p> <p>(4) 実物資料との接面となる材料については、経年変化による劣化、付着しないものとする。</p> <p>(5) 展示パーツは接着剤、塗装の乾燥期間を十分確保する。</p> <p>(6) 展示パーツは十分な強度を確保し、実物資料の破損、脱落、落下などがないように取り付ける。</p> <p>(7) 展示パーツの設置に際しては、不注意による実物資料の破損、汚損に注意し慎重に設置する。</p>	⑬ 溶接施工	①溶接基準		<p>(1) 隅肉溶接</p>  <p>(2) 注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 特記なき鋼材の材質はSS400、STKR400とする。 特記なきボルトは中ボルト（4.8）とする。 あと施工アンカーの定着長は図示寸法以上とすること。なお、定着長は仕上げ等は含めず、コンクリートに対する長さである。また、鉄筋探査の上、干渉する場合は調整すること。 中ボルト及びあと施工アンカーは、ダブルナット等の緩み止めを配慮すること。また、ボルトネジ山は3山以上出すこと。 構造上不利になるような変更が生じる場合は、速やかに構造担当者に相談すること。 																
③構成資料	<p>文、図、数値データ、写真等映像音響コンテンツ製作、情報コンテンツ製作のシナリオ作成の基となる参考資料を構成資料という。</p> <p>構成資料の入手区分</p> <p>※図示 ・シノプシスを基に入手 ○監督職員より支給</p>	⑩ 電気設備	③実物資料	<p>実物資料の運搬、移動</p> <p>※行なわない ○その他（ 貝塚剥ぎ取り5点 ）</p> <p>展示パーツへの取り付け</p> <p>※行なわない ・その他（ ）</p>	⑬ その他	①エアタイトケースの気密性能試験	<p>(1) 気密性能試験は下記の方法とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーサーガス法（空気交換率を算定する。要求性能は図示のとおり。） 対象ケース（ ） 試験場所（ ・製作工場内 ・現場内 ・ ） ○高周波チェック法（厚周りやガラス接合部等に隙間がないことを確認する。） 対象ケース（ ウォールケース ） 試験場所（ ○製作工場内 ・現場内 ・ ） <p>(2) 試験結果は書面にまとめ、試験報告書として監督職員に提出する。</p>																		
④製作素材	<p>映像音響コンテンツ製作、情報コンテンツ製作の基となる動画、静止画、音声（効果音、BGM、ナレーション等）、テロップ等の素材を製作素材といい、使用する製作素材の有無、詳細は図示による。</p> <p>個人、ビデオプロダクション、自治体、関連機関、放送局、新聞社など発注者以外が所有する製作素材を使用する場合の著作権処理は以下とし、詳細は図示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注者が著作権処理を行なう（発注者の公的書面の発行： ※あり ・なし） ・受注者は著作権処理を行なわない 		③種目	<p>本章は、展示製作における分電盤より端末側の業務に適用する。</p> <p>(1) 建築基準法の他、電気事業法、電気用品安全法、消防法、電気設備技術基準、電気工事士法、日本電気協会内線規定、有線電気通信法、電気通信事業法等の電気関係法規及びこれら関連法令、政令、規程等に適合すること。</p> <p>(2) 見え掛りとなる機器、配線は、取付け位置、取り付け方法、隠蔽方法等については、展示デザインとの整合性に留意する。</p> <p>(3) 使用する機材は、JIS規格、電気用品取締法による形式認可、BL部品、JEC規格、JEM規格、JCS規格、JIL規格、JEL規格、JWDS規格等の諸規格の適合品とする。</p> <p>(4) 使用する機材や配線類は強震時に脱落、転倒しないように固定する。</p>		<p>種目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○電灯設備（照明、コンセント）</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・分電盤（ ・新設 ・改修） ○調光盤、調光操作盤（ ○新設 ・改修） ○展示用照明器具、サイン用照明器具（ ○新設 ・移設） ・点滅スイッチ（ ・新設 ・移設） ○調光スイッチ（ ○新設 ・移設） ○コンセント（ ・新設 ○移設） ・非常用照明（ ・増設 ・移設） ・誘導灯（ ・増設 ・移設） </td> </tr> <tr> <td>○映像音響設備</td> <td>○展示用映像音響機器（ ○新設 ・改修 ・移設）</td> </tr> <tr> <td>・拡声設備</td> <td>・館内放送（ ・新設 ・改修 ・移設）</td> </tr> <tr> <td>・自動火災報知設備</td> <td>・感知器（ ・増設 ・移設）</td> </tr> <tr> <td>・情報表示設備</td> <td>・マルチサイン装置（デジタルサイネージ）設置</td> </tr> <tr> <td>・構内情報通信網設備</td> <td>・HUB（ ・新設 ・増設 ・移設）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・情報コンセント（ ・新設 ・増設 ・移設）</td> </tr> <tr> <td>・監視カメラ設備</td> <td>・施設用監視カメラ設備（ ・新設 ・増設 ・移設）</td> </tr> <tr> <td>・中央監視制御設備</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種目	概要	○電灯設備（照明、コンセント）	<ul style="list-style-type: none"> ・分電盤（ ・新設 ・改修） ○調光盤、調光操作盤（ ○新設 ・改修） ○展示用照明器具、サイン用照明器具（ ○新設 ・移設） ・点滅スイッチ（ ・新設 ・移設） ○調光スイッチ（ ○新設 ・移設） ○コンセント（ ・新設 ○移設） ・非常用照明（ ・増設 ・移設） ・誘導灯（ ・増設 ・移設） 	○映像音響設備	○展示用映像音響機器（ ○新設 ・改修 ・移設）	・拡声設備	・館内放送（ ・新設 ・改修 ・移設）	・自動火災報知設備	・感知器（ ・増設 ・移設）	・情報表示設備	・マルチサイン装置（デジタルサイネージ）設置	・構内情報通信網設備	・HUB（ ・新設 ・増設 ・移設）		・情報コンセント（ ・新設 ・増設 ・移設）	・監視カメラ設備	・施設用監視カメラ設備（ ・新設 ・増設 ・移設）	・中央監視制御設備
種目	概要																								
○電灯設備（照明、コンセント）	<ul style="list-style-type: none"> ・分電盤（ ・新設 ・改修） ○調光盤、調光操作盤（ ○新設 ・改修） ○展示用照明器具、サイン用照明器具（ ○新設 ・移設） ・点滅スイッチ（ ・新設 ・移設） ○調光スイッチ（ ○新設 ・移設） ○コンセント（ ・新設 ○移設） ・非常用照明（ ・増設 ・移設） ・誘導灯（ ・増設 ・移設） 																								
○映像音響設備	○展示用映像音響機器（ ○新設 ・改修 ・移設）																								
・拡声設備	・館内放送（ ・新設 ・改修 ・移設）																								
・自動火災報知設備	・感知器（ ・増設 ・移設）																								
・情報表示設備	・マルチサイン装置（デジタルサイネージ）設置																								
・構内情報通信網設備	・HUB（ ・新設 ・増設 ・移設）																								
	・情報コンセント（ ・新設 ・増設 ・移設）																								
・監視カメラ設備	・施設用監視カメラ設備（ ・新設 ・増設 ・移設）																								
・中央監視制御設備																									

各エリアの方針

想定される来館者

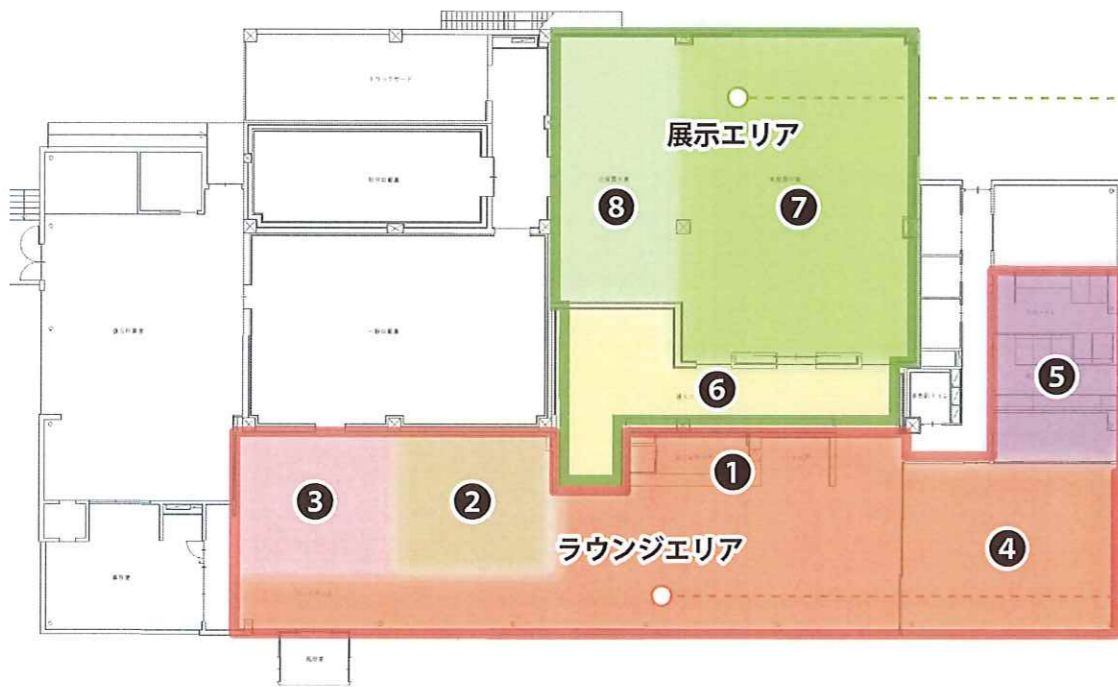
佐賀市の地域振興部が設置する施設として、従来の縄文や地域の歴史の専門的な学習を求める方々だけでなく、さまざまな関心度をもつ地域住民の方々にも利用いただくことを目指す。

無 ← 専門的な知識 → 有

- 大学生・研究者
歴史や考古を専門としている
- 縄文ファン・考古マニア
縄文をもっと味わいたい
- アクティブシニア
地域のことを知りたい
- 保護者世代
歴史や考古にあまり詳しくない
- 学生・シニア
運動場として史跡地となじみはある
- 周辺地域の小・中学生
歴史を学びはじめたばかり
- 地域の小さな子ども
縄文や歴史を全く知らない

施設平面構成

ラウンジエリアと展示エリアの大きく2つのエリアを設け、幅広い属性の来館者が憩い・楽しむことができる施設を目指す。



展示エリア

東名遺跡について紹介し、佐賀市に貴重な遺跡があることや縄文の暮らしを知っていただくエリア。常設展示室と企画展示室を一体的にすることで、埋蔵文化財も含めた満足度の高い展示を行う。

6 導入展示

- 常設展示へ期待を高めるエリア。
- 縄文や東名遺跡への関心度や知識の度合いに関係なく、考古の世界へ引きこむ展示を展開する。
- ラウンジエリアから展示エリアへ来館者を誘引するため、インパクトのあるヴィジュアルで来館者の目をひく。

7 常設展示

- 東名遺跡の出土資料を安全に保管しながら展示するエリア。
- 専門的な知識がない方も、資料の貴重性や東名遺跡の特徴を感じられる展示を展開する。

8 企画展示

- 埋蔵文化財を期間ごとに入れ替えながら展示するエリア。
- 年4回程度展示替えを行い、内1回は貴重資料を展示する特別展を開催予定。
- 縄文と関連したテーマにより、常設展示と合わせて展示体験を深めていただく。

ラウンジエリア

幅広い地域住民の方々が気軽に立ち寄り、ゆっくりと過ごしていただくことのできるエリア。縄文や歴史・考古にまつわる体験やイベントの開催も。

1 カフェ・ショップ

- 幅広い地域住民の方々が気軽に立ち寄り、ゆっくりと過ごしていただくことのできるエリア。
- 歴史に絡めたメニュー等、歴史に興味のない人も、歴史に触れるきっかけを散りばめる。

—主なターゲット—
歴史に興味がない人

2 キッズコーナー

- 縄文をモチーフにした遊具で、遊びながら縄文に触れるエリア。
- 展示体験は難しい低年齢層の子どもたちが、小さな頃から東名遺跡に触れ合う場とし、次世代の担い手へつなげる。

—主なターゲット—
未就学児と兄弟・保護者

3 考古ラボ

- 実際に埋蔵文化財の整理作業や観察等を行えるエリア。
- 整理復元室と隣接し、作業スタッフが直々にレクチャー可能。
- 現場に近い本格的な体験により、未来の考古学者を育てる。

—主なターゲット—
小・中学生と保護者/考古マニア

4 多目的室

- イベント・ワークショップ・講演等ができるエリア。
- 通常時はカフェの座席としての利用も可能。

5 トイレ

- 各トイレに糞石と歴史・考古のトリビア等を展示。
- 発見する楽しさから施設に親しみを感じてもらう。

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 展示企画内容概要

NO.

DRAWN 草野

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

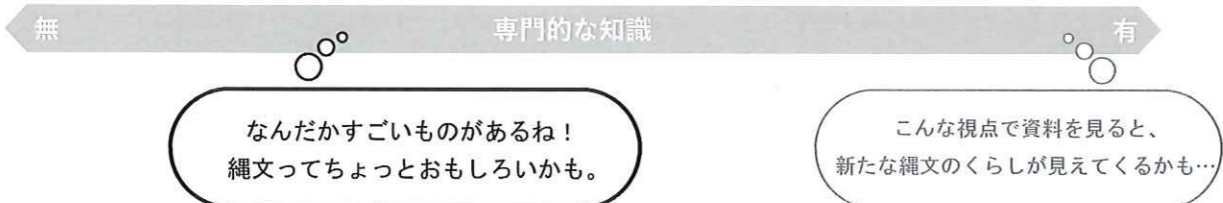
SCALE NON SCALE

006

展示の考え方

展示エリアの主なターゲット

専門的な学習ができる従来型の教育施設としての来館者ではなく、地域に開かれた施設として、縄文に詳しくない方を軸に、マニア・専門家も視野に入れた来館者像とする。



展示企画検討における課題

- 地域住民の方々への東名遺跡の認知度があまり高くない
- 考古・歴史や縄文文化の知識が少ない来館者にとって、東名遺跡のすごさを理解することは難易度が高い
- 「はるか昔のこと」として他人ごとにと捉えられてしまう懸念がある

常設展示の目的

1 東名遺跡の特徴である「編みかご」「豊かな装飾品」を印象的に伝え、佐賀市にあるたからとして誇りを感じてもらうこと。

2 学術的な情報整理ではなく、基礎的な知識がない方でも気軽に楽しめる情報提供で、縄文人のくらしのイメージをふくらませてもらうこと。

常設展示の体験方針

地中深く埋まった8,000年のくらしから、今を考える

“もしかして今より豊かなくらしをしていたかも？”

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

DRAWN 草野

DESIGNED 裨田

CHECKED 高辻

SUBJECTS 展示企画内容概要

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

NO.

007

展示構成概要

展示構成検討方針

面積的な余裕がある展示室ではないことを考慮し、縄文時代や東名遺跡について総論的に語るのではなく、ポイントを絞って小規模ながらも 特徴のある展示を目指す。

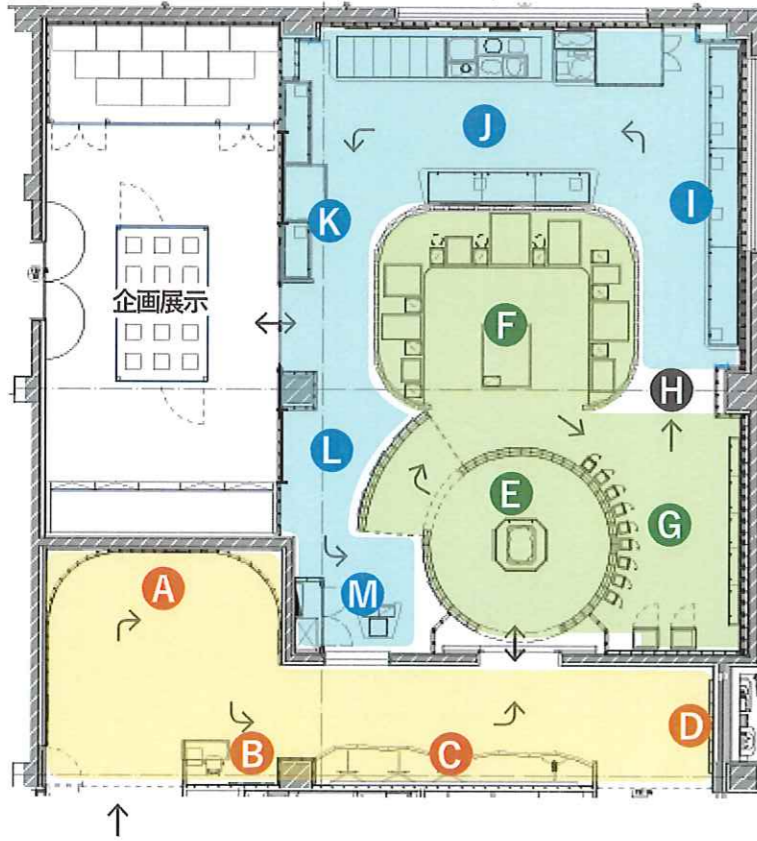
ポイント①

特に打ち出すべき東名遺跡の特徴的な遺物（編みかご・装飾品）の展示

ポイント②

現代人の生活に近い切り口で縄文人の暮らしを紹介し、東名遺跡を身近に感じてもらえる展示

体験の流れ



常設展への期待を高める

東名遺跡の特徴と印象的に出会い直感的に縄文人の感性を感じる

雰囲気切り替える



自然とともにあった縄文の暮らしに触れ生き方や心を感じる

縄文をきっかけに地域の歴史を知る

あらためて東名遺跡の大切さを感じる



REVISION



TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED	
草野	稗田	高辻	

SUBJECTS	展示企画内容概要	
DATE	SCALE	
2025.03.25	NON SCALE	

NO. 008

解説計画方針

解説計画の課題

長い文章は読まない人が多いため、短いキャッチコピーを活用した解説とした方がよい。

映像は陳腐化してしまうため手法として望ましくない。

当時のくらしの再現などのために、安易にジオラマを作らない方がよい。

来館者への配慮

幅広い年代・属性の方々が理解しやすい解説。(漢字表記、文字の大きさ等)

資料を保護するための低照度の空間内でも、情報を得ることができる。

能動的な展示見学ではなくても、東名遺跡の情報が入ってくる気軽な展示体験。

東名遺跡ならではのポイント

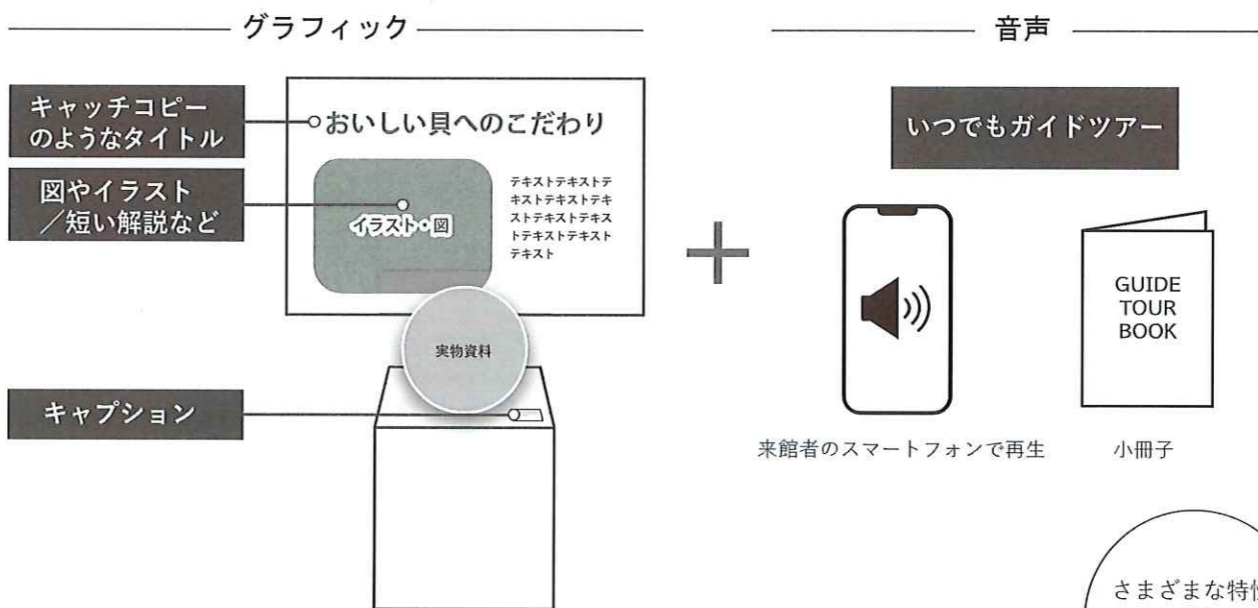
資料に関連するエピソードや想像を聞くほどおもしろくなる。

西田先生の解説ツアーや授業を聞くと「へえ」となる。

西田先生のわかりやすく聞き取りやすい声。

グラフィックと音声の2軸で展開する解説

読んでもらにくい長文の解説を避け、実物資料そのものを見て楽しんでいただける展示を目指すため、解説パネルは短い文章や図による表現とし、解説のメインは音声による語りまたは小冊子とする。これによりガイドスタッフがいないときでも、ガイドツアーに参加したようなリッチな体験の提供を図る。



さまざまな特性の方に楽しんでいただける。

多言語対応で日本語話者以外の方も楽しめる。

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 展示企画内容概要

NO.

DRAWN 草野

DESIGNED 裨田

CHECKED 高辻

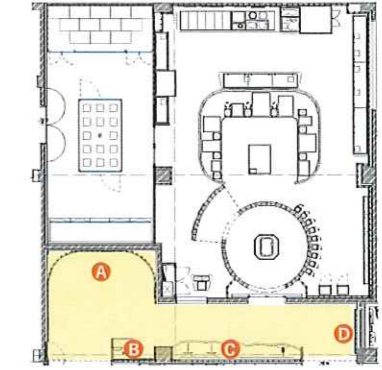
DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

009

各コーナー展示概要 | 導入展示

常設展示へ期待を高める

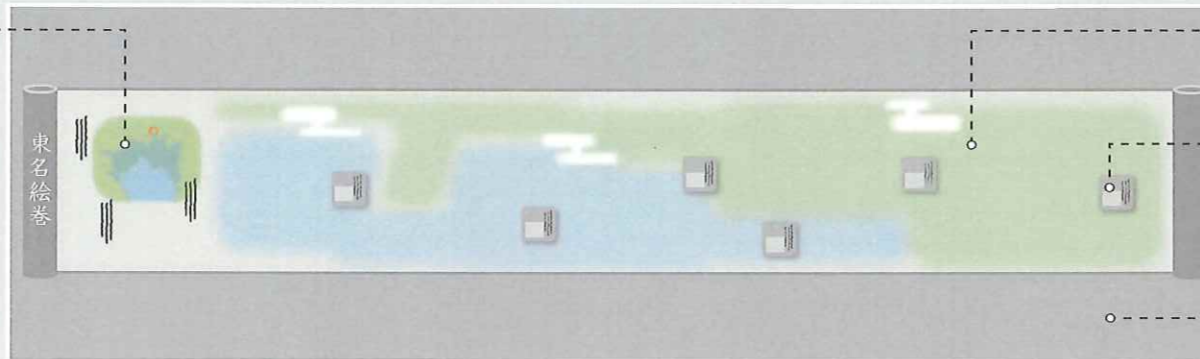


A 東名絵巻

前面に東名の縄文時代のくらし、背景に現代の佐賀のくらしの様子をグラフィカルに表現した大壁面展示。来館者のくらしとのつながりを感じさせながら展示への期待を高める。

絵巻端書き

温暖化で海水面が上がってきた水辺で、海の恵を享受しながらくらししていた人々がいた、という絵巻の序文を地図イラストとともに表現。



東名遺跡のくらしの様子

東名遺跡のくらしの各シーンを絵巻風イラストで表現。

コラム

イラストに描かれた様子を補足する解説パネル。

現代の佐賀のくらしの様子

現代のくらしの中から、工芸や食文化など縄文時代とのつながりを感じられるシーンのイラストを背景に散りばめる。

C 東名遺跡の発掘現場

壁面の貝塚剥ぎ取りを中心に発掘現場の様子を表し、東名遺跡発掘の感動や迫力を伝える。

第2貝塚剥ぎ取り

発掘調査の映像

現場にあるビデオカメラを模したモニターで発掘の様子を上映し、当時の雰囲気を感じてもらう。



発掘現場の再現

発掘に使用する道具（フルイ、土嚢袋など）を展示し、現場の臨場感を再現する。



黒板型解説パネル

発掘の経緯や遺跡の特徴を紹介し、展示室へ誘引する。現場で使われる黒板を模したパネルと手書き風の文字で発掘現場の世界観に合わせて解説する。

- パネル1. 「貝塚剥ぎ取り」について
- パネル2. 巨勢川調整池建設の掘削工事での発見
地中深く埋没した理由とは？
- パネル3. 通常の遺跡では残りにくい動植物性遺物の大量出土
さまざまな物が奇跡的に残った理由とは？

B いつでもガイドツアー体験案内

音声ガイドの体験方法・操作方法の案内を行う。



鑑賞者のスマートフォンを活用し、手軽にいつでも参加することのできるガイドツアーのような価値ある体験を提供。展示物から目を離さずに解説を聞くことができ、資料を見るポイントを示すことで理解を深める。

D 東名遺跡の贈りもの

展示を通して伝えたいメッセージをテキストやイラストで表現し、鑑賞者の感情を掘り下げる一助とする。

- 【前】 展示室に入る人→期待感を感じ、想像を膨らませる。
- 【後】 展示を見終わった人→縄文からの学びに納得感を得る。

REVISION



TITLE

東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS

展示企画内容概要

NO.

010

DRAWN

草野

DESIGNED

稗田

CHECKED

高辻

DATE

2025.03.25

SCALE

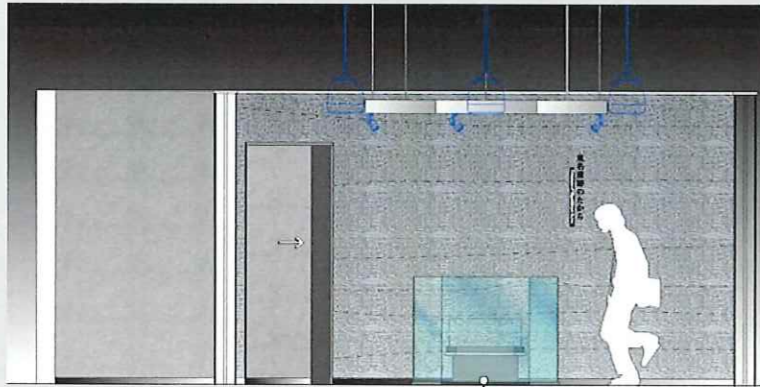
NON SCALE

各コーナー展示概要 | 常設展示〈前半〉 東名遺跡の特徴と印象的に出会い直感的に縄文人の感性を感じる



E 東名遺跡のだから

東名遺跡の特徴である「編みかご」を静謐な空間の中央に象徴的に展示し、「東名=編みかご」のイメージを強く印象づけ、遺跡や編みかごの貴重性を感じてもらおう。



編みかごシンボル展示

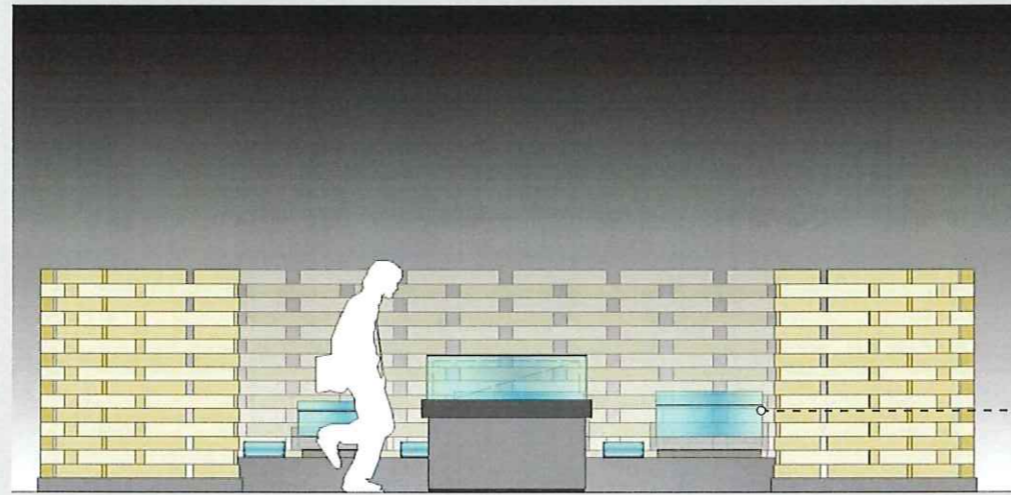
解説は行わずキャプションのみを添え、資料への注目を集める。



SK2160 編みかご

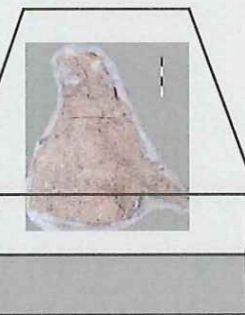
F 編みかご

東名遺跡の最大の特徴である編みかごを、編み目の切り口で展示。来館者それぞれの視点でその美しさや縄文人の感性に想いを馳せてもらう。



編みかご展示ユニット

コの字型のステージに複数設置



編み目実測図パネル

実測図を実物資料とセットで展示。実物の編み目の見方を補うとともに、実測図そのものの緻密な美しさを見せる。

展示台

実物資料を上からのぞいて鑑賞しやすいよう10°程角度をつけた展示台。資料を台座ごと引き出すことができる仕様とし、資料に負担をかけることなく、展示替えに対応できる。

G 感性と美

道具やアクセサリーを用途ではなく、美しい造形やデザインの視点で鑑賞してもらい、縄文人の美的センスやこだわりを想像してもらう。

1 | 美しいもの

貝器・土器・石器などのうち、デザインの特徴のある資料を選抜。資料情報は控え、感覚的に資料そのものに集中して美しさを感じてもらおう。



骨角製アクセサリー

2 | 美しいものをもとめて

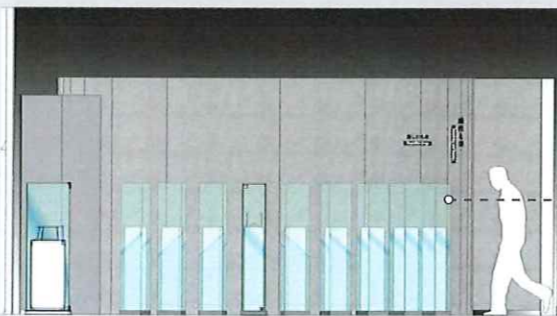
貝器や石器などが遠方からもたらされたことや、骨角器に緻密な模様を施していたことなどから、縄文人のこだわりや幅広い交流をの痕跡を感じてもらおう。



貝製アクセサリー

独立ケース展示

重厚感のあるガラスケースに資料を1点ずつ展示。演示具は、資料の安全性を確保しながら、資料を引ききたる意匠とする。



一連ケース展示

ケース内に資料に合わせた展示台を設置。グラフィックはガラス面に。



REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

DRAWN 草野

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

SUBJECTS 展示企画内容概要

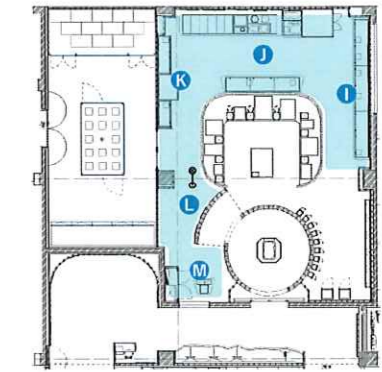
DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

NO.

011

各コーナー展示概要 | 常設展示〈後半〉 自然とともにあった縄文の暮らしに触れ生き方や心を感じる



I 食と技

生きるために最も必要な食を軸に、縄文人の生業を紹介。現代の暮らしと重ね合わせながら、縄文人の日々の様子やその時の感覚などに想いをめぐらせてもらう。

3 | 食料の調達

採集・漁労・狩猟の道具から、技術や工夫を想像してもらう。

2 | 縄文のキッチン

磨石や集石炉等など調理方法を紹介。

1 | 日々の食卓

骨等の遺物から食事風景を想像してもらう。



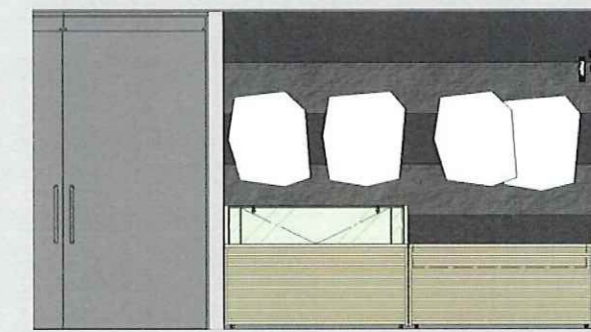
基本的な展示手法構成 - 「食と技」「ものづくり」「祈り」共通 -

- ①解説パネル
キャッチコピー+イラスト+テキストで解説。所々に自然科学分析等コアな情報をコラム的に添える。
- ②テーブル型什器
テーブル上に資料を設置し、上から透明カバーで保護。
- ③キャプション
資料の端的な説明と学術的な資料名称を資料の近くに設置。
- ④ミニドール
展示ケース内の資料の近くに情景を切り取った人形を配置。暮らしのイメージを補完する。



K 祈り

縄文人の精神的な文化を紹介。豊かで成熟した文化を想像しながら、現代を生きる私たちとのつながりを感じてもらおう。



J ものづくり

たくさんの道具を作った縄文人。工程の複雑さや工夫とともに、自給自足の丁寧な暮らしを想像してもらう。



3 | 土でつくる

土器のつくり方や模様の付け方を紹介。

4 | 石でつくる

石鏃などの石器のつくり方を紹介。

5 | 骨角でつくる

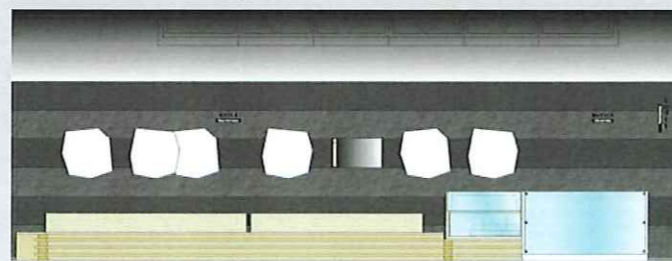
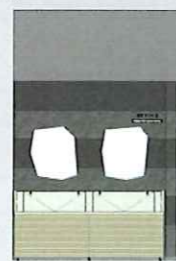
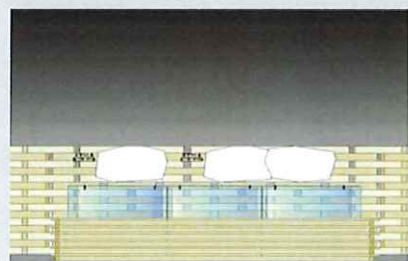
斧などの骨角器のつくり方を紹介。

2 | 木でつくる

器などの木製品のつくり方を紹介。

1 | 編んでつくる

編みかごや縄などの編組製品のつくり方を紹介。



L 東名遺跡の特徴

集落の始まりと終わりや水辺の周辺環境から東名遺跡をもっと知る。

解説パネル

東名での集落の始まりや縄文海進による終わりを解説。微小貝からわかる周辺環境等、東名遺跡を深掘りする。



M 東名遺跡を未来へ

冒頭のシンボル展示の編みかごの復元品を展示。東名遺跡の特徴を読後感として残す。

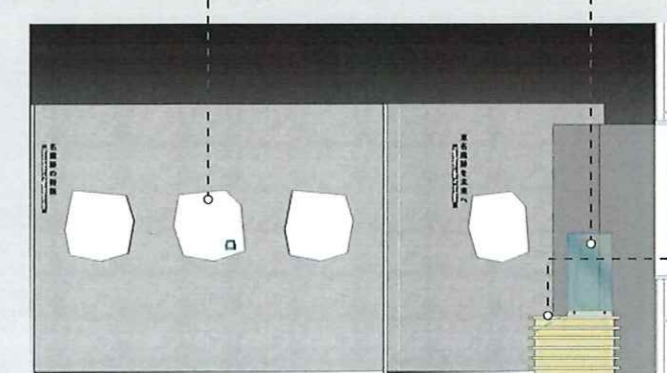
復元品

編みかごや展示を反芻し、シンボル展示へつなげる。



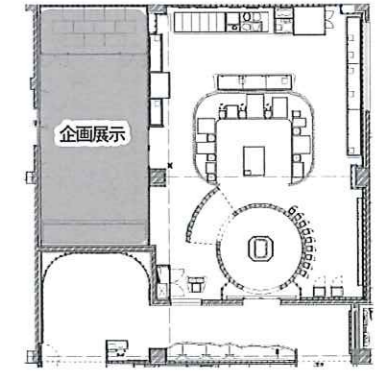
什器天面解説

遺跡の保存方法や重要性についてメッセージ的に紹介。



各コーナー展示概要 | 企画展示

縄文をきっかけに地域の歴史を知る



企画展示の方針

企画展示と常設展示を一体とするねらい

- 来館者にとって、東名遺跡の展示と市内の他遺跡の展示をセットで見ることができる満足感ある体験を提供する。
- 限られた展示スペースの中で、常設展示・企画展示へのそれぞれの動線の交錯を防ぐ。
- 細長い室形状のため、出入口を長手壁側にすることで、展示ケースの配置効率を上げる。
- 企画展示にも貴重資料が展示されるため、常設展示と一体で環境管理をしやすいとする。

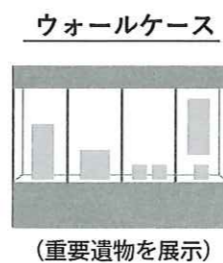
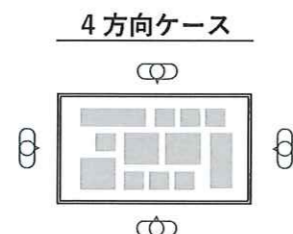
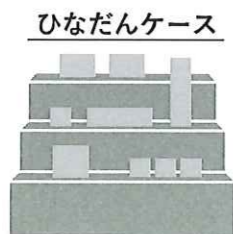
運用方針

年4回の展示替えを予定。展示替えによる閉室期間は1週間程度。



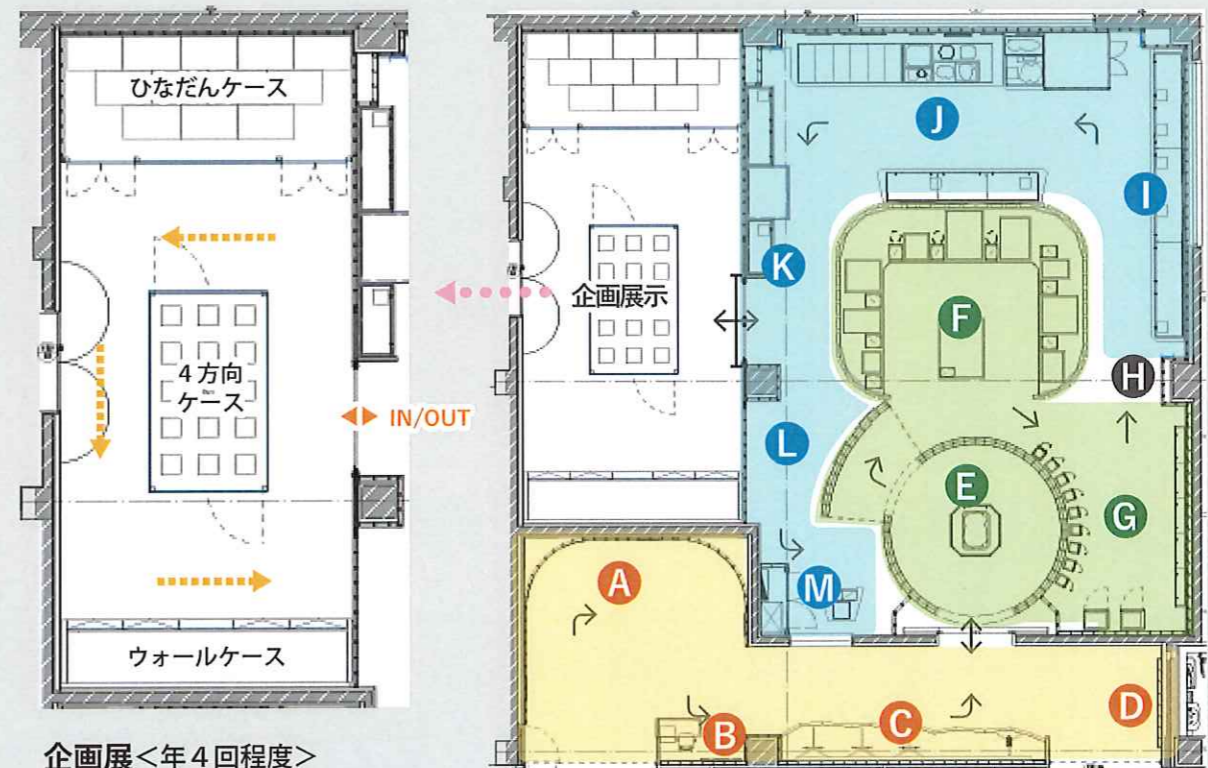
展示ケースの考え方

多様な展示資料に対応できるよう、3種のケースで構成。ケース内には吊りパネル用のレールを設け、展示テーマごとに展示構成を変えられる仕様とする。



ケースの配置と展示案

東名遺跡に関連づけたテーマ設定により、佐賀の歴史に関する認識を深めてもらうと同時に、東名遺跡の特徴や重要性を浮き彫りにする。



企画展<年4回程度>
佐賀市の収蔵品を中心に、東名遺跡に関連付けた(縄文との比較)テーマを設定し展示する。

展示案

■大陸文化の流入と弥生文化



青銅器と朝鮮系無文土器の裏棺(左:本村籠遺跡, 右:増田遺跡)

■肥前国風土記と古代文化 など



熊本山古墳出土遺物/古墳

築山経塚・瓦経/古代

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

DRAWN 草野 DESIGNED 稗田 CHECKED 高辻

SUBJECTS 展示企画内容概要

DATE 2025.03.25 SCALE NON SCALE

NO.

013

ラウンジエリアの展示方針

地域住民を中心に幅広い層の方々が気軽に立ち寄り、ゆっくりと過ごす中で歴史に触れることができるエリア。歴史へのさまざまな関心度をもつ幅広い世代をターゲットに、

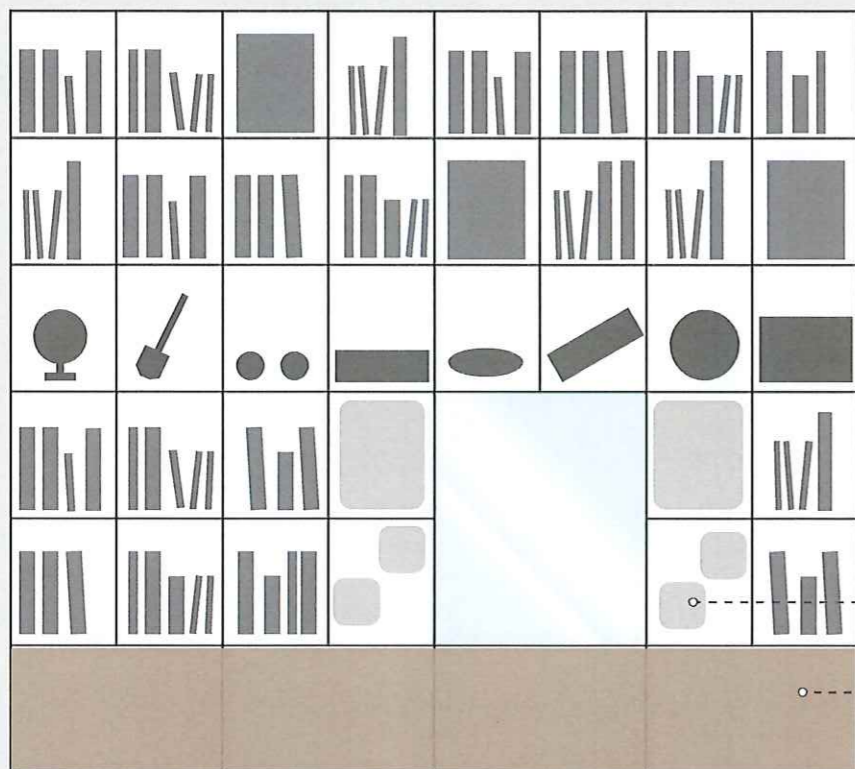
①考古ラボ ②トイレ ③カフェエリア

の3つのスペースに歴史へ興味をもつきっかけや展示室に入る動機付けとなる展示を展開する。

また、市の公共施設である役割を踏まえ、市内の他遺跡への周遊を促す仕掛けや小中学生の教育的活用も視野に入れた内容とする。

① 考古ラボ

整理復元室と隣接し、埋蔵文化財の整理作業や資料の観察を行うことのできるエリア。施設に入ってきた際に目に留まる空間で縄文時代の基礎知識を提供するほか、平常時には小中学生の自習や自由研究への活用需要、考古マニアの知的好奇心に応える考古学関連の書籍、資料を集め手に取れる場とする。土日や長期休み期間には作業スタッフがレクチャーするイベントの開催も視野に入れ、必要物品の収納スペースも用意する。



考古ライブラリー

考古学や遺跡に関する専門的な書籍から小中学生向けの入門書、絵本など幅広い方向性の書籍を集め、実際に手に取ることで、興味関心を広げる一助とする。手の届かない上段には考古学者の愛用品をイメージした品や手に取ることを想定しない本を並べ、世界観を創出する。

収蔵の解説

ラウンジ側から見ることのできる収蔵庫の周囲の壁面に資料の説明や豆知識、エピソードなどを記入し、掲示できるスペース。内容を一定期間で更新することで何度来ても新しい知識を得ることのできる楽しみを提供する。



収蔵庫内展示のイメージ

イベント用品収納

作業スタッフによる整理作業体験や資料復元などのレクチャーを行うイベント開催時に使用する物品を収納する。

② トイレ

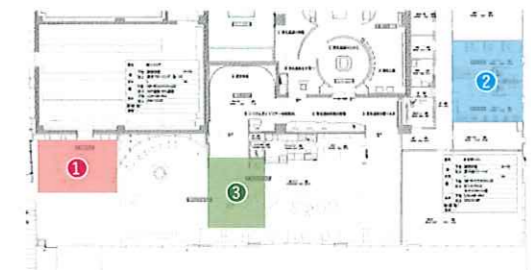
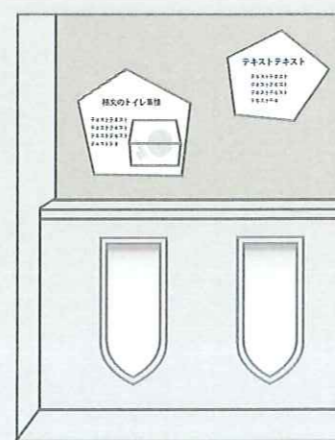
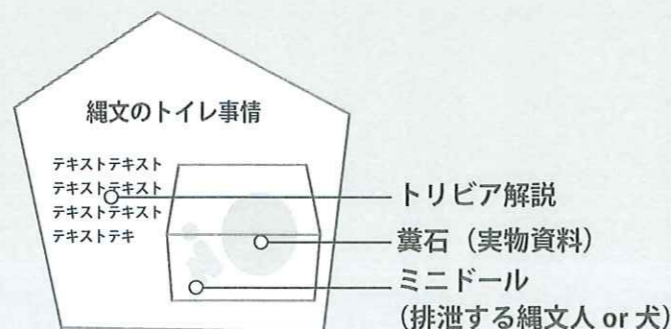
各トイレに糞石とトリビアを展示することで、施設の特徴を感じられる空間に。発見する楽しさから施設への親しみを感じてもらう。

糞石展示

糞石資料を入れるケースを一体化したケースを用い、排泄する様子のミニドールとともに展示する。

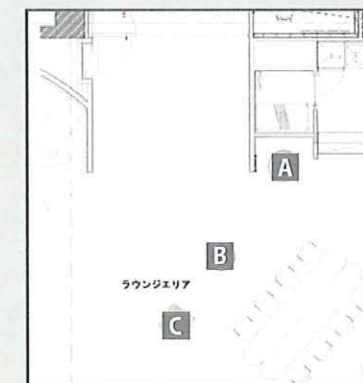
縄文トリビア

縄文時代や東名遺跡に関する豆知識やミニエピソードを紹介する。



③ カフェエリア

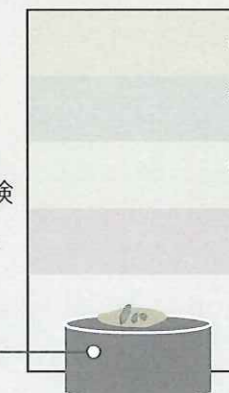
地域住民や展示室観覧者が気軽に立ち寄り、ゆっくりと過ごすことのできるエリア。3箇所展示を展開し、縄文や歴史・考古も感じられる憩いの場を創出する。



A | 四季の食事

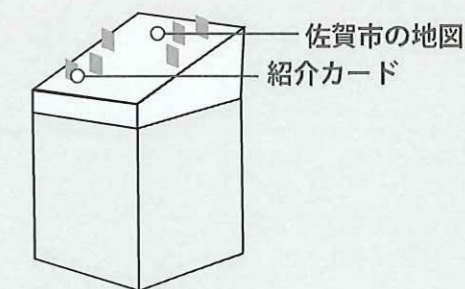
カフェと展示室入口に挟まれた壁面で縄文時代の四季の食事を壁面のようにイラストでグラフィカルに表現し、紹介する。壁面前に設置した什器上には、石皿と磨石を用意し、カフェで配布する木の実を実際にすりつぶす体験を提供し、縄文時代の調理の想像をふくらませてもらう。

木の実すりつぶし体験
(石皿、磨石)※現世品



B | 周辺案内

佐賀市の地図の周囲に、情報を書いたカードを立てられる什器を配置し、市内の観光情報や周辺遺跡を紹介する。



C | ピックアップ展示

簡単に出し入れできるシンプルな什器を配置し、収蔵品の中から選出した品を展示し、定期的に入れ替えを行い、展示室内で紹介しきれない資料を見せる。

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 展示企画内容概要

NO.

DRAWN 草野

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

014

ゾーン	大項目	中項目	小項目	細目	工種	工種No.	点数	入手方法	寸法			演示具	〈概要〉 〈所蔵/複写・借用〉 〈備考〉	
									W	D	H			
導入エリア	- 展示室サイン	1 展示室タイトルサイン			サイン	SA-01	1	式						
	A 東名絵巻	1 コーナーサイン	「東名絵巻」サイン		サイン	SA-1-01	1	点						
		2 東名絵巻グラフィック	壁面絵巻イラスト	東名遺跡のくらしの様子 コラム (年表/温暖化など)	グラフィック	GA-2-01	1	式						
	B いつでもガイドツアー体験案内	1 コーナーサイン	「いつでもガイドツアー」サイン			サイン	SB-1-01	1	点					
		2 体験案内	体験案内グラフィック			グラフィック	GB-2-01	1	点					
		3 ガイドツアーシステム	ブラウザアプリシステム			AVハード・ソフト	AVB-3-01	1	式					
		4 カウンター	可動カウンター什器			備品	EB-4-01	1	式	支給				
	C 東名遺跡発掘の現場	1 コーナーサイン	「東名遺跡発掘の現場」サイン			サイン	SC-1-01	1	点					
		2 発掘現場再現	貝層	第2貝塚剥ぎ取りHTR		実物資料	DC-2-01	1	式	支給				* 資料周辺部ベニヤ部分、シート仕上げ加工
			貝塚床面再現	貝殻		実物資料	DC-2-02	1	式	支給				
			発掘調査グッズ	ふるい/土嚢袋など		実物資料	DC-2-03	1	式	支給				
			黒板型解説パネル	「貝層剥ぎ取り」について		グラフィック	GC-2-01	1	点					
				奇跡の保存環境		グラフィック	GC-2-02	1	点					
奇跡の発見		グラフィック	GC-2-03	1	点									
発掘調査の様子モニター映像			AVハード・ソフト	AVC-2-01	1	式	支給							
D 東名遺跡の贈りもの	1 振り返りメッセージ	壁面グラフィック	イラスト+メッセージ		グラフィック	GD-1-01	1	点						
常設展示室	E 東名遺跡のたから	1 コーナーサイン	「東名遺跡のたから」サイン		サイン	SE-1-01	1	点						
		音響演出			AVハード・ソフト	AVE-1-01	1	式						
		2 東名遺跡のたから	大型かご	SK2160編物②		実物資料	DE-2-01	1	点	支給	990	660	260	●
	3 誘導グラフィック	矢印			グラフィック	GE-3-01	1	式						
F 編みかご	1 コーナーサイン	「編みかご」サイン			サイン	SF-1-01	1	点						
	2 編みかごの編み目	編みかご群	SK2154編物①~④		実物資料	DF-2-01	1	点	支給	1430	1050	330	●	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-01	1	点						
		小型かご①	AM2117		実物資料	DF-2-02	1	点	支給	440	360	180	●	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-02	1	点						
		大型かご①	SK1008編物①		実物資料	DF-2-03	1	点	支給	870	480	210	●	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-03	1	点						
		大型かご②	AM2149		実物資料	DF-2-04	1	点	支給	800	700	220	●	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-04	1	点						
		小型かご②	AM2080 (六つ目)		実物資料	DF-2-05	1	点	支給	560	500	210	●	
		AM2080復元品 (六つ目)			復元品制作	RF-2-01	1	点	制作				* 佐賀市指定の制作者による復元品制作	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-05	1	点						
		大型かご③	SK2198編物⑤⑥		実物資料	DF-2-06	1	点	支給	1170	830	220	●	
		SK2198編物⑤復元品			復元品制作	RF-2-02	1	点	制作				* 佐賀市指定の制作者による復元品制作	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-06	1	点						
		小型かご③	AM2078		実物資料	DF-2-07	1	点	支給	590	330	180	●	
		AM2078復元品			復元品制作	RF-2-03	1	点	制作				* 佐賀市指定の制作者による復元品制作	
		解説グラフィック			グラフィック	GF-2-07	1	点						
		大型かご④	AM2271		実物資料	DF-2-08	1	点	支給	980	600	250	●	
解説グラフィック			グラフィック	GF-2-08	1	点								
大型かご⑤	AM2364・2366		実物資料	DF-2-09	1	点	支給	850	810	210	●			
解説グラフィック			グラフィック	GF-2-09	1	点								
小型かご④	AM2061		実物資料	DF-2-10	1	点	支給	680	450	180	●			
解説グラフィック			グラフィック	GF-2-10	1	点								
G 感性と美	1 コーナーサイン	「感性と美」サイン			サイン	SG-1-01	1	点						
	2 美しいもの	テーマサイン	「美しいもの」サイン			サイン	SG-2-01	1	点					
		腰飾	列点文装身具		実物資料	DG-2-14	2	点	支給		約100		●	
		ペンダント	猪牙垂飾		実物資料	DG-2-15	2	点	支給		約100		●	
		耳飾り (ピアス)	穿孔椎骨		実物資料	DG-2-16	4	点	支給		約10		●	
		プレスレット	貝輪 (オオツタノハ)		実物資料	DG-2-17	1	点	支給		約70		●	
			貝輪復元品 (オオツタノハ)		実物資料	DG-2-18	1	点	支給		約70		●	
		ペンダント	貝垂飾 (イモガイ)		実物資料	DG-2-19	1	点	支給		約20		●	
			現生貝 (イモガイ)		実物資料	DG-2-20	1	点	支給		約30		●	
			貝垂飾 (タカラガイ)		実物資料	DG-2-21	3	点	支給		約10		●	
			現生貝 (タカラガイ)		実物資料	DG-2-22	2	点	支給		約10		●	
		ビーズ	貝小玉 (マツムシ類)		実物資料	DG-2-23	5	点	支給		約10		●	
			貝小玉 (ツノガイ)		実物資料	DG-2-24	5	点	支給		約10		●	
			貝小玉復元品		実物資料	DG-2-25	1	点	支給		約100		●	
		ビーズ	貝小玉 (小型巻貝)		実物資料	DG-2-26	5	点	支給		約10		●	
			貝小玉 (2枚貝平玉)		実物資料	DG-2-27	5	点	支給		約10		●	
貝小玉 (巻貝平玉)			実物資料	DG-2-28	5	点	支給		約10		●			

ゾーン	大項目	中項目	小項目	細目	工種	工種No.	点数	入手方法	寸法			演示具	〈概要〉〈所蔵/複写・借用〉〈備考〉				
									W	D	H						
常設展示室	G 感性と美 *前ページに続く	2 美しいもの *前ページに続く	くし	木製堅櫛	実物資料	DG-2-29	1	点	支給		約110			●			
			奇妙な石器	異形石器(黒曜石)	実物資料	DG-2-30	5	点	支給		約20				●		
			キラキラ貝	マダカアワビ	実物資料	DG-2-31	1	点	支給		約150					●	
				現生貝(アワビ)	実物資料	DG-2-32	1	点	支給		約150					●	
				カワシンジュガイ	実物資料	DG-2-33	4	点	支給		約80					●	
				現生貝(カワシンジュガイ)	実物資料	DG-2-34	2	点	支給		約80					●	
			土器の文様	塞ノ神B式	実物資料	DG-2-35	1	点	支給		約430		約300			●	
			各キャプション		グラフィック	GG-2-01	22	点									
			3 美しいものをもとめて	テーマサイン	「美しいものをもとめて」サイン	サイン	SG-3-01	1	点								
				有明海から	貝輪(クマサルボオ)	実物資料	DG-3-01	2	点	支給		約80					●
					現生貝(クマサルボオ)	実物資料	DG-3-02	2	点	支給		約80					●
					貝輪(カキ)	実物資料	DG-3-03	2	点	支給		約70					●
					垂飾(カキ)	実物資料	DG-3-04	1	点	支給		約20					●
					現生貝(カキ)	実物資料	DG-3-05	2	点	支給		約100					●
					垂飾(ハイガイ)	実物資料	DG-3-06	2	点	支給		約50					●
		現生貝(ハイガイ)			実物資料	DG-3-07	2	点	支給		約50					●	
		垂飾(ヤマトシジミ)			実物資料	DG-3-08	1	点	支給		約30					●	
		現生貝(ヤマトシジミ)			実物資料	DG-3-09	1	点	支給		約30					●	
		解説グラフィック(地図)			グラフィック	GG-3-01	1	点									
		各キャプション			グラフィック	GG-3-02	3	点									
		玄界灘から			貝輪(ベンケイガイ)	実物資料	DG-3-10	2	点	支給		約70					●
				現生貝(ベンケイガイ)	実物資料	DG-3-11	2	点	支給		約70					●	
				貝輪(マツバガイ)	実物資料	DG-3-12	2	点	支給		約60					●	
				現生貝(マツバガイ)	実物資料	DG-3-13	2	点	支給		約60					●	
				垂飾(クチベニ)	実物資料	DG-3-14	6	点	支給		約15					●	
				現生貝(クチベニ)	実物資料	DG-3-15	2	点	支給		約15					●	
				垂飾(ウノアシ)	実物資料	DG-3-16	2	点	支給		約20					●	
				現生貝(ウノアシ)	実物資料	DG-3-17	2	点	支給		約20					●	
				解説グラフィック(地図)	グラフィック	GG-3-03	1	点									
				各キャプション	グラフィック	GG-3-04	4	点									
				南島から	貝輪(オオツタノハ)	実物資料	DG-3-18	2	点	支給		約60					●
					現生貝(オオツタノハ)	実物資料	DG-3-19	2	点	支給		約80					●
		垂飾(タカラガイ)			実物資料	DG-3-20	2	点	支給		約30					●	
		現生貝(タカラガイ)			実物資料	DG-3-21	2	点	支給		約30					●	
		垂飾復元品(タカラガイ)			実物資料	DG-3-22	1	点	支給		約50					●	
		貝小玉			実物資料	DG-3-23	3	点	支給		約10					●	
		現生貝			実物資料	DG-3-24	3	点	支給		約10					●	
		解説グラフィック(地図)			グラフィック	GG-3-05	1	点									
		各キャプション			グラフィック	GG-3-06	5	点									
		磨く			貝輪未製品(クマサルボオ)	実物資料	DG-3-25	2	点	支給		約80					●
					貝輪(クマサルボオ)	実物資料	DG-3-26	3	点	支給		約80					●
					貝小玉(2枚貝)	実物資料	DG-3-27	8	点	支給		約5					●
				貝小玉(巻貝)	実物資料	DG-3-28	8	点	支給		約10					●	
				砥石	実物資料	DG-3-29	1	点	支給		約160					●	
				解説グラフィック	グラフィック	GG-3-07	1	点									
				各キャプション	グラフィック	GG-3-08	3	点									
				文様を描く	鹿角製列点文装身具未製品	実物資料	DG-3-30	3	点	支給		約160	約130				●
		鹿角製列点文装身具			実物資料	DG-3-31	1	点	支給		約120					●	
		解説グラフィック			グラフィック	GG-3-09	1	点									
		各キャプション		グラフィック	GG-3-10	3	点										
		H ゲート演出		1 演出造作			造作	—	1	式							
		I 食と技		1 コーナーサイン	「食と技」サイン		サイン	SI-1-01	1	点							
				2 日々の食卓	テーマサイン	「日々の食卓」サイン	サイン	SI-2-01	1	点							
					季節による食べ物の違い	解説パネル	グラフィック	GI-2-01	1	点							
						ミニドール「縄文の食事の様子」	模型	MI-2-01	1	点							
				海の幸	解説パネル	グラフィック	GI-2-02	1	点								
					貝	カキ	実物資料	DI-2-01	1	式	支給	約300					
						ヤマトシジミ	実物資料	DI-2-02	1	式	支給	約300					
						ハイガイ	実物資料	DI-2-03	1	式	支給	約300					
						アゲマキ	実物資料	DI-2-04	1	式	支給	約200					
				各キャプション(イラスト付き)		グラフィック	GI-2-03	4	点								

REVISION



TITLE 東名道跡屋内展示実施設計業務

DRAWN 小倉

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

SUBJECTS 展示構成リスト-2

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

NO.

016

ゾーン	大項目	中項目	小項目	細目	工種	工種No.	点数	入手方法	寸法			演示具	〈概要〉 〈所蔵/複写・借用〉 〈備考〉		
									W	H	D				
常設展示室	1 食と技 <small>・前ページに続く</small>	2 日々の食卓 <small>・前ページに続く</small>	海の幸 <small>・前ページに続く</small>	魚											
				スズキ属	実物資料	DI-2-05	2	式	支給						
				ボラ科	実物資料	DI-2-06	1	式	支給						
				クロダイ属	実物資料	DI-2-07	1	式	支給						
				ニベ科	実物資料	DI-2-08	2	点	支給						
				フナ属	実物資料	DI-2-09	1	点	支給						
				ナマズ属	実物資料	DI-2-10	1	点	支給						
				エイ類	実物資料	DI-2-11	1	点	支給						
				トウカイハマキギ	実物資料	DI-2-12	2	点	支給						
				クジラ類	実物資料	DI-2-13	1	点	支給						
				アシカ	実物資料	DI-2-14	1	点	支給						
				ムツゴロウ	実物資料	DI-2-15	1	式	支給						
				耳石	実物資料	DI-2-16	6	点	支給						
			各キャプション (イラスト付き)	グラフィック	GI-2-04	5	点								
			山の幸	解説パネル	グラフィック	GI-2-05	1	点							
				爬虫類											
				スッポン	実物資料	DI-2-17	1	点	支給						
				各キャプション (イラスト付き)	グラフィック	GI-2-06	1	点							
				鳥類											
				カラス属	実物資料	DI-2-18	2	点	支給						
			カモ科	実物資料	DI-2-19	1	点	支給							
			ツル科	実物資料	DI-2-20	1	点	支給							
			各キャプション (イラスト付き)	グラフィック	GI-2-07	3	点								
			哺乳類												
			ニホンジカ	実物資料	DI-2-21	10	点	支給						*資料点数については製作時に再確認が必要	
			イノシシ	実物資料	DI-2-22	9	点	支給							
			カモシカ	実物資料	DI-2-23	3	点	支給							
			オオカミ	実物資料	DI-2-24	1	点	支給							
			アナグマ	実物資料	DI-2-25	2	点	支給							
			タヌキ	実物資料	DI-2-26	2	点	支給							
			カワウソ	実物資料	DI-2-27	2	点	支給							
			ノウサギ	実物資料	DI-2-28	2	点	支給							
			ニホンザル	実物資料	DI-2-29	2	点	支給							
			ムササビ	実物資料	DI-2-30	1	点	支給							
			各キャプション (イラスト付き)	グラフィック	GI-2-08	10	点								
			種実												
			オニグルミ	実物資料	DI-2-31	1	式	支給							
			イチイガシ	実物資料	DI-2-32	1	式	支給							
			ヒョウタン	実物資料	DI-2-33	1	点	支給							
			各キャプション (イラスト付き)	グラフィック	GI-2-09	1	点								
			3 縄文のキッチン	テーマサイン	「縄文のキッチン」サイン	サイン	SI-3-01	1	点						
			おいしく食べる工夫	解説パネル	グラフィック	GI-3-01	1	点							
				研究ノート (自然科学分析)	グラフィック	GI-3-02	1	点							
				土器圧痕調査											
				すりつぶす											
				石皿	実物資料	DI-3-01	1	点	支給	約450					
				磨石	実物資料	DI-3-02	2	点	支給		約100				
				各キャプション	グラフィック	GI-3-03	2	点							
				切る											
				貝刃	実物資料	DI-3-03	2	点	支給	約60					
		石匙	実物資料	DI-3-04	4	点	支給	約80							
		各キャプション	グラフィック	GI-3-04	2	点									
		火を通す													
		集石炉の構成碟	実物資料	DI-3-05	6	式	支給	約150							
		煮炊き具 (塞ノ神B式)	実物資料	DI-3-06	1	点	支給	約450							
		土器圧痕	実物資料	DI-3-07	3	点	支給								
		各キャプション	グラフィック	GI-3-05	3	点									
		ミニドール「集石炉での蒸し焼きの様子」	模型	MI-3-01	1	点									
		4 食料の調達	テーマサイン	「食料の調達」サイン	SI-4-01	1	点								
		採集	解説パネル	グラフィック	GI-4-01	1	点								
			小型かごAM2016	実物資料	DI-4-01	1	点	支給	330	320	70				
			小型かごAM2016復元品	実物資料	RI-4-01	1	点	制作	230		280	*佐賀市指定の制作者による復元品制作			
			各キャプション	グラフィック	GI-4-02	2	点								
			ミニドール「木の採集の様子」	模型	MI-4-01	1	点								

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 展示構成リスト-3

NO.

DRAWN 小倉

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

017

ゾーン	大項目	中項目	小項目	細目	工程	工程No.	点数	入手方法	寸法			演示具	〈概要〉〈所蔵/複写・借用〉〈備考〉					
									W	D	H							
常設展示室	I 食と技 <small>・前ページに続く</small>	4 食料の調達 <small>・前ページに続く</small>	漁労	解説パネル	グラフィック	GI-4-03	1	点										
				石銚	実物資料	DI-4-02	3	点	支給		約80							
				骨製刺突具	実物資料	DI-4-03	12	点	支給		約150				*資料点数については製作時にスペースを考慮して再確認を行う			
				骨ヘラ(鹿角)	実物資料	DI-4-04	1	点	支給		約20							
				各キャプション	グラフィック	GI-4-04	3	点										
				ミニドール「魚を追い込んで銚を突く様子」	模型	MI-4-02	1	点										
				狩猟	解説パネル	グラフィック	GI-4-05	1	点									
					研究ノート(自然科学分析) 縄文早期犬骨の調査	グラフィック	GI-4-06	1	点									
					弓	実物資料	DI-4-05	2	点	支給		約230						
					石鏃	実物資料	DI-4-06	12	点	支給		約30						
			ヤリ(尖頭器)		実物資料	DI-4-07	3	点	支給		約50							
			犬骨(猟犬)		実物資料	DI-4-08	7	点	支給						*資料点数については製作時にスペースを考慮して再確認を行う(頭骨優先)			
			各キャプション		グラフィック	GI-4-07	1	点										
			ミニドール「犬と一緒に弓を射る様子」		模型	MI-4-03	1	点										
			J ものづくり		1 コーナーサイン 2 編んでつくる	1 コーナーサイン 2 編んでつくる	「ものづくり」サイン	サイン	SJ-1-01	1	点							
								「編んでつくる」サイン	サイン	SJ-2-01	1	点						
				水辺の知恵			解説パネル	グラフィック	GJ-2-01	1	点							
							貯蔵穴立体剥ぎ取りSK2138+編物②	実物資料	DJ-2-01	1	点	支給	1760	1550				
							SK2138編物①	実物資料	DJ-2-02	1	点	支給	910	340	310			
							木製容器未製品	実物資料	DJ-2-03	1	点	支給	110	320	24			
素材束X26800	実物資料	DJ-2-04					1	点	支給	600	530	150						
各キャプション	グラフィック	GJ-2-02					4	点										
ミニドール「貯蔵穴にかごを浸ける様子」	模型	MJ-2-01					1	点										
編みかご	解説パネル	グラフィック					GJ-2-03	1	点									
	大型かご																	
	SK2138編物②復元品	実物資料					RJ-2-01	1	点	制作	400		840			*佐賀市指定の制作者による復元品制作		
	ムクロジの丸太(現生品)	実物資料		DJ-2-05			1	点	支給		約1200							
	ムクロジのへぎ材(現生品)	実物資料		DJ-2-06			1	点	支給		約1200							
	各キャプション	グラフィック		GJ-2-04			3	点										
	小型かご																	
	AM2184編みかご	実物資料		DJ-2-07			1	点	支給	540	430	100						
	AM2184復元品	復元品制作		RJ-2-02			1	点	制作	400	200	400			*佐賀市指定の制作者による復元品制作			
	素材束X26799	実物資料		DJ-2-08			1	点	支給	490	340	160						
ツツラフジツル素材束(現生品)	実物資料	DJ-2-09		1			点	支給	約400									
各キャプション	グラフィック	GJ-2-05	4	点														
編みかご制作モニター映像(大型&小型)	AVハード・ソフト	AVJ-2-01	1	式														
縄	解説パネル	グラフィック	GJ-2-06	1	点													
	組縄T24918	実物資料	DJ-2-10	1	点	支給	640	530	110									
	結束束T21077	実物資料	DJ-2-11	1	点	支給	75	12	10									
	把手T26793	実物資料	DJ-2-12	1	点	支給	210	200	70									
	素材束X23822	実物資料	DJ-2-13	1	点	支給	260	210	70									
	各キャプション	グラフィック	GJ-2-07	4	点													
	3 木でつくる	テーマサイン	「木でつくる」サイン	サイン	SJ-3-01	1	点											
		木のうつわ	解説パネル	グラフィック	GJ-3-01	1	点											
			研究ノート(自然科学分析) 樹種同定	グラフィック	GJ-3-02	1	点											
			皿未製品	実物資料	DJ-3-01	1	点	支給	400									
円形皿			実物資料	DJ-3-02	1	点	支給	330										
把手付皿			実物資料	DJ-3-03	1	点	支給		340									
鉢未製品			実物資料	DJ-3-04	1	点	支給		410									
鉢			実物資料	DJ-3-05	1	点	支給		400									
容器未製品			実物資料	DJ-3-06	1	点	支給		250									
各キャプション			グラフィック	GJ-3-03	6	点												
ミニドール「器を削る様子」	模型		MJ-3-01	1	点													
木の道具	解説パネル	グラフィック	GJ-3-04	1	点													
	掬い具	実物資料	DJ-3-07	1	点	支給		230										
	板状製品	実物資料	DJ-3-08	1	点	支給		1000										
	権状製品	実物資料	DJ-3-09	1	点	支給		1150										
	権状製品(水かき)	実物資料	DJ-3-10	2	点	支給		400										
	掘り棒	実物資料	DJ-3-11	1	点	支給		740										
	尖棒	実物資料	DJ-3-12	3	点	支給		600										
	各キャプション	グラフィック	GJ-3-05	6	点													

REVISION


Tanseisha

TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 展示構成リスト-4

NO.

DRAWN 小倉

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

018

ゾーン	大項目	中項目	小項目	細目	工種	工種No.	点数	入手方法	寸法			演示具	〈概要〉 〈所蔵/複写・借用〉 〈備考〉		
									W	D	H				
常設展示室	J ものづくり <small>（壁面展示）</small>	4 土でつくる	テーマサイン	「土でつくる」サイン	サイン	SJ-4-01	1	点							
			土器	解説パネル	グラフィック	GJ-4-01	1	点							
				壺ノ神B式土器	実物資料	DJ-4-01	6	点	支給						
				壺A式土器	実物資料	DJ-4-02	3	点	支給						
				各キャプション	グラフィック	GJ-4-02	6	点							
				ミニドール「土器に模様を付ける様子」	模型	MJ-4-01	1	点							
				「石でつくる」サイン	サイン	SJ-5-01	1	点							
			5 石でつくる	テーマサイン	「石でつくる」サイン	サイン	SJ-5-01	1	点						
				石の道具	解説パネル	グラフィック	GJ-5-01	1	点						
					研究ノート（自然科学分析） 石材産地同定	グラフィック	GJ-5-02	1	点						
					サヌカイト原石	実物資料	DJ-5-01	1	点	支給					
					サヌカイト石核	実物資料	DJ-5-02	1	点	支給					
					サヌカイト剥片	実物資料	DJ-5-03	3	点	支給					
					黒曜石原石	実物資料	DJ-5-04	2	点	支給					
		黒曜石石核			実物資料	DJ-5-05	1	点	支給						
		黒曜石剥片			実物資料	DJ-5-06	3	点	支給						
		石鏃			実物資料	DJ-5-07	5	点	支給			約50			
		石錐			実物資料	DJ-5-08	3	点	支給			約60			
		石匙			実物資料	DJ-5-09	6	点	支給			約100			
		スクレイパー			実物資料	DJ-5-10	6	点	支給			約120			
		石斧			実物資料	DJ-5-11	5	点	支給			約100			
		砥石			実物資料	DJ-5-12	1	点	支給			約120			
		石皿			実物資料	DJ-5-13	2	点	支給			約450			
		磨石			実物資料	DJ-5-14	5	点	支給			約100			
		各キャプション			グラフィック	GJ-5-03	14	点							
		ミニドール「石を削る様子」			模型	MJ-5-01	1	点							
		6 骨角でつくる			テーマサイン	「骨角でつくる」サイン	サイン	SJ-6-01	1	点					
			角の道具	解説パネル	グラフィック	GJ-6-01	1	点							
				髪針	実物資料	DJ-6-01	3	点	支給			約200			
				ヘラ	実物資料	DJ-6-02	2	点	支給			約120			
				磨具	実物資料	DJ-6-03	2	点	支給			約60			
				鹿角ハンマー	実物資料	DJ-6-04	1	点	支給			約350			
				鹿角斧	実物資料	DJ-6-05	2	点	支給			約450			
				鹿角（落角/製品素材）	実物資料	DJ-6-06	1	点	支給			約600			
				各キャプション	グラフィック	GJ-6-02	6	点							
				ミニドール「角を削る様子」	模型	MJ-6-01	1	点							
				骨の道具	解説パネル	グラフィック	GJ-6-03	1	点						
					ヘラ	実物資料	DJ-6-07	4	点	支給			約100		
					垂飾	実物資料	DJ-6-08	4	点	支給			約100		
					下顎骨（製品素材）	実物資料	DJ-6-09	3	点	支給			約180		
			骨針		実物資料	DJ-6-10	2	点	支給			約80			
			刺突具		実物資料	DJ-6-11	10	点	支給			約120			
			四肢骨（製品素材）		実物資料	DJ-6-12	6	点	支給			約180			
			各キャプション	グラフィック	GJ-6-04	6	点								
			K 折り	1 コーナーサイン	「折り」サイン	サイン	SK-1-01	1	点						
					2 東名の精神文化	埋葬	解説パネル	グラフィック	GK-2-01	1	点				
		研究ノート（自然科学分析） 人骨の形態的分析		グラフィック			GK-2-02	1	点						
埋葬人骨レプリカSP1052	実物資料	DK-2-01		1			点	支給							
各キャプション	グラフィック	GK-2-03		1			点								
各キャプション	グラフィック	GK-2-04		1			点								
祭	解説パネル	グラフィック		GK-2-04		1	点								
	人面状木製品	実物資料		DK-2-02		1	点	支給			約390				
	各キャプション	グラフィック		GK-2-05		1	点								
ミニドール「お面を棒に付けた祭りの様子」	模型	MK-2-01		1		点									
儀礼	解説パネル	グラフィック		GK-2-06		1	点								
	鹿角製腰飾	実物資料		DK-2-03		3	点	支給			約250				
	列点文装身具	実物資料		DK-2-04		1	点	支給			約100				
	ツキノワグマ犬歯製垂飾	実物資料		DK-2-05	1	点	支給			約50					
	サメ歯垂飾	実物資料	DK-2-06	1	点	支給			約10						
	石製模造品	実物資料	DK-2-07	2	点	支給			約50						
	各キャプション	グラフィック	GK-2-07	5	点										

REVISION



TITLE

東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS

展示構成リスト-5

NO.

019

DRAWN

小倉

DESIGNED

稗田

CHECKED

高辻

DATE

2025.03.25

SCALE

NON SCALE

ゾーン	大項目	中項目	小項目	細目	工種	工種No.	点数	入手方法	寸法			演示具	〈概要〉 〈所蔵/複写・借用〉 〈備考〉		
									W	D	H				
常設展示室	L 東名遺跡の特徴	1 コーナーサイン	「東名遺跡の特徴」サイン	サイン	サイン	SL-1-01	1	点							
				2 暮らしの始まりと終わり	東名遺跡のはじまり	解説パネル	グラフィック	GL-2-01	1	点					
				縄文当時の景観	東名遺跡のおわり	ムラの誕生から終焉	解説パネル	グラフィック	GL-2-02	1	点				
						東名遺跡は海進ピークの直前									
M 東名遺跡を未来へ		1 コーナーサイン	「東名遺跡を未来へ」サイン	微小貝	解説パネル	グラフィック	GL-2-03	1	点						
				2 遺跡・遺物の保存	遺跡の保存	解説パネル (什器天面)	グラフィック	GM-2-01	1	点					
				出土遺物の保存	解説パネル (什器天面)	グラフィック	GM-2-02	1	点						
				大型かごSK2160復元品	SK2160編物②復元品	実物資料	RM-2-01	1	点	制作				* 佐賀市指定の制作者による復元品制作	
				キャプション	キャプション	グラフィック	GM-2-03	1	点						
		3 縄文のくらしと今のくらし	投げかけメッセージ	解説パネル (円弧壁面)	グラフィック	GM-2-04	1	点							

企画展示室	N 企画展示室案内	1 ゾーンサイン	「企画展示室」サイン	サイン	SN-1-01	1	点						* ゲート造作にサイン
		2 掲示用パネル	企画展ポスター掲示用	造作	-	1	式						* グラフィックは差し込み式 開催時に出力紙を差し替え

ラウンジエリア	0 考古ラボ	1 考古ライブラリー	棚上段	考古関連書籍	備品	E0-1-01	1	式	支給				
		2 イベント用品収納											
		3 収蔵の解説	収蔵品解説用パネル	パネル	グラフィック	G0-3-01	6	点					
	P カフェエリア	1 四季の食事	四季の食事	壁面イラスト	グラフィック	GP-1-01	1	式					
			木の実すりつぶし体験	体験案内グラフィック	グラフィック	GP-1-02	1	式					* グラフィックは差し込み式 開催時に出力紙を差し替え
			石皿	備品	EP-1-01	1	点	支給					
		磨石	備品	EP-1-02	1	点	支給						
		2 周辺案内	佐賀市地図	地図イラスト (什器天板)	グラフィック	GP-2-01	1	式					
			展示タイトルカード	グラフィック	GP-2-02	1	点						
	紹介カード (10種) 版下		グラフィック	GP-2-03	1	式					* 版下製作まで展示制作区分 印刷以降別途区分		
	Q トイレ	3 ピックアップ展示	展示什器	展示什器	造作	-	1	式		500	500	600	
			キャプション	グラフィック	GP-3-01	1	点						
			1 男子トイレ	縄文トリビア	トリビアパネル	グラフィック	GQ-1-01	2	点				
			糞石展示 (人)	展示ケース付きパネル	グラフィック	GQ-1-02	1	点					
			糞石	実物資料	DQ-1-01	1	点	支給				* ケース内に調湿剤が入る仕様	
ミニドール「排泄する縄文人 (男性)」			模型	MQ-1-01	1	点							
キャプション		グラフィック	GQ-1-03	1	点								
糞石展示 (犬)		展示ケース付きパネル	グラフィック	GQ-1-04	1	点							
糞石		実物資料	DQ-1-02	1	点	支給				* ケース内に調湿剤が入る仕様			
ミニドール「排泄する犬」	模型	MQ-1-02	1	点									
キャプション	グラフィック	GQ-1-05	1	点									
2 女子トイレ	縄文トリビア	トリビアパネル	グラフィック	GQ-2-01	3	点							
		展示ケース付きパネル	グラフィック	GQ-2-02	1	点							
		糞石	実物資料	DQ-2-01	1	点	支給				* ケース内に調湿剤が入る仕様		
		ミニドール「排泄する縄文人 (女性)」	模型	MQ-2-01	1	点							
		キャプション	グラフィック	GQ-2-03	1	点							

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 展示構成リスト-G

NO.

DRAWN 小倉

DESIGNED 稗田

CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

SCALE NON SCALE

020



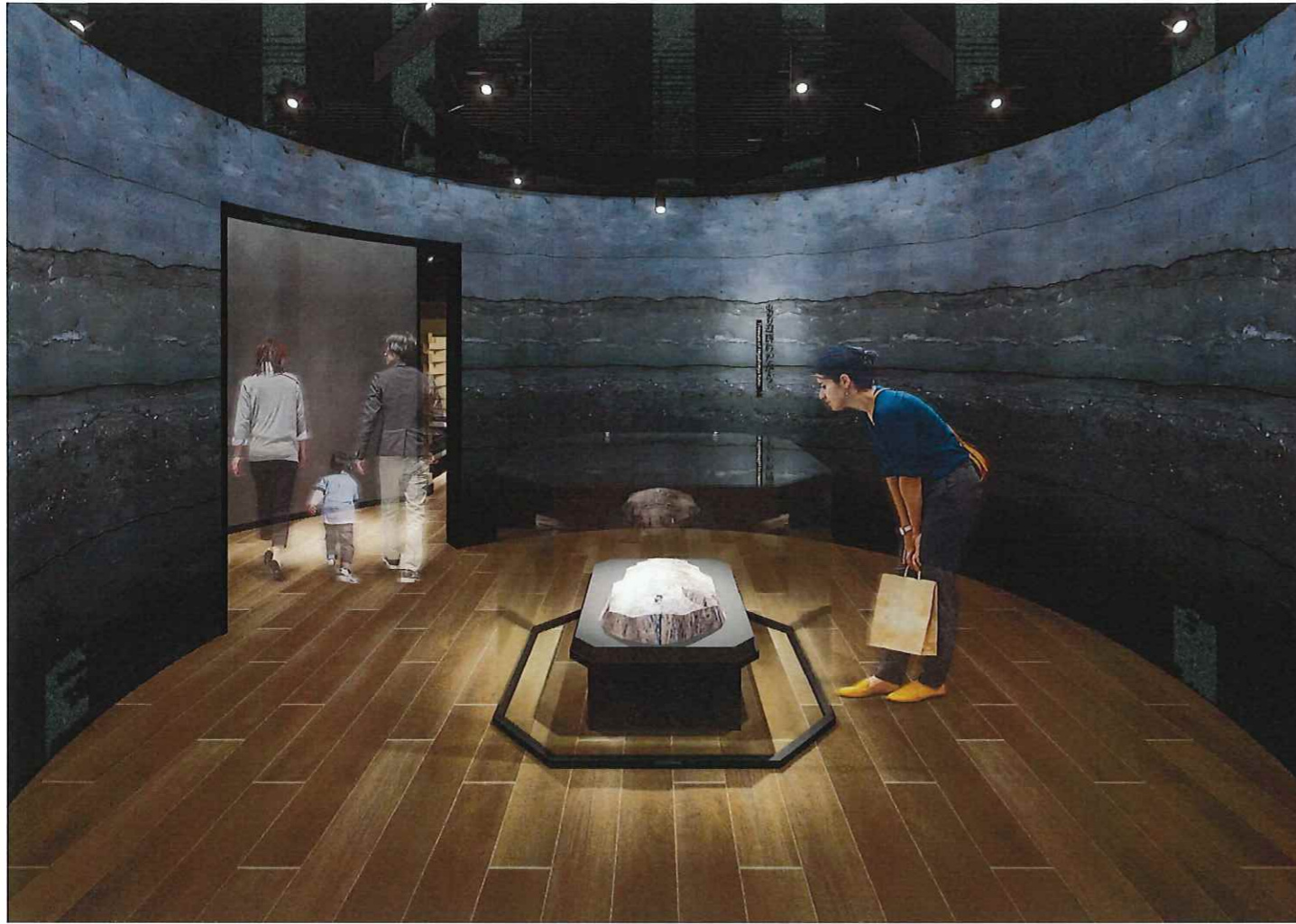
REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務
 DRAIN 草野 DESIGNED 稗田 CHECKED 高辻

SUBJECTS 鳥瞰イメージCG
 DATE 2025.03.25 SCALE NON SCALE

NO. 021



E. 東名遺跡のたから



F. 編みかご

REVISION

 Tanseisha

TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

DRANN 草野 DESIGNED 稗田 CHECKED 高辻

SUBJECTS イメージCG(アイレベル)

DATE 2025. 03. 25 SCALE NON SCALE

NO.

022



G. 感性と美



J. ものづくり

REVISION

 Tanseisha

TITLE

東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS

鳥瞰イメージCG

NO.

023

DRAIN

草野

DESIGNED

種稔田

CHECKED

高辻

DATE

2025. 03. 25

SCALE

NON SCALE

《 意匠図 》

ゾーン	部位	床	巾木	壁	天井	展示造作・什器	備考
導入エリア		■建築工事 下地:鋼製床組H100下地 仕上:複合フローリングt15仕上	■建築工事 ※建築一般仕様	■建築工事 下地:GB-R(12.5+9.5)+LGS 仕上:AEP塗装,EPG塗装	■建築工事 下地:LGS+GB-R9.5 仕上:DRT12+EP塗装		
A. 東名絵巻			□展示工事 着色塗装	□展示工事 ・ふかし壁H3500 LGS+FGボード6+6下地出カクロス(不燃) ・縦見切:木工着色塗装		□展示工事 ・グラフィックパネル:アクリル板下地出力シート貼	□展示工事 コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て)
B. いつでもガイドツアー 体験案内			□展示工事 木着色塗装	□展示工事 ・ふかし壁H3500 LGS+GB-R12.5+9.5下地ビニルクロス(不燃)		□展示工事 ・グラフィックパネル:木工ポリ合板下地出力シート貼	□展示工事 可動カウンター、チェアー(備品) コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て)
C. 東名遺跡の発掘現場		□展示工事 合板二重貼下地 長尺ビニルシート仕上 結界:木工メラミン化粧板仕上	□展示工事 着色塗装	□展示工事 ・ふかし壁H3500 LGS+GB-R12.5+9.5下地ビニルクロス(不燃)		□展示工事 ・貝塚剥ぎ取りパネル(展示品)固定台: スチール+合板下地メラミン化粧板仕上 ・グラフィックパネル:黒板仕様 ・アルミ製フリー掲示板スタンド(備品)	□展示工事 一眼レフカメラ+ビデオ三脚(AVハード) コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て)
D. 東名遺跡の贈り物			□展示工事 木着色塗装	□展示工事 ・ふかし壁H3500 LGS+GB-R12.5+9.5下地出カクロス(不燃) ・縦見切:木工着色塗装			
常設展示室		■建築工事 下地:鋼製床組H100下地 仕上:複合フローリングt15仕上	■建築工事 ※建築一般仕様	■建築工事 下地:GB-R(12.5+9.5)+LGS 仕上:AEP塗装,EPG塗装	■建築工事 下地:LGS 仕上:GW+ガラスクロス/LGS-25ルーバー		■建築工事 排煙窓(AM-01、AM-02)+壁付排煙オペレータ(×3) □展示工事 ふかし壁に排煙オペレータ移設(×3)
E. 東名のたから			□展示工事 R壁:木工着色塗装	□展示工事 ・R壁造作内側H2700:スチール下地組+ FGボード6+6貼 塗り壁仕上 (フッコー/グランディオ同等) ・ゲート造作:木工着色塗装		□展示工事 ・シンボルケース:透明ガラスt8飛散防磁フィルム貼 スチール巾木/焼付塗装仕上 展示台/木工メラミン化粧板仕上 展示クッション:硬質ウレタン下地ビニルレザー巻 ・照明ボーダー:木工メラミン化粧板仕上、照明ダクト取付 天井吊りボルト固定	□展示工事 コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て) 天井吊りスピーカー(ペンダントスピーカー×3)
F. 編みかご			□展示工事 フース間仕切巾木: スチールや着付塗装			□展示工事 ・フース間仕切:桧角材(証目)クリア仕上 スチール巾木/焼付塗装仕上 ・ステージ:木工メラミン化粧板仕上/天板ビニルタイル貼 ・編みかごケース:木工メラミン化粧板仕上/透明アクリルt8 展示クッション:硬質ウレタン下地ビニルレザー巻 ・天井吊り格子:スチール30×30角パイプ組	□展示工事 コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て) 天井吊りスピーカー(ペンダントスピーカー×2)
G. 美と感性			□展示工事 R壁:木工着色塗装 袖壁:ビニル巾木	□展示工事 ・R壁造作外側H2700:スチール下地組+ FGボード6+6貼左官仕上 (フッコー/モラート同等) ・袖壁H2500:LGS+GB-R12.5ビニルクロス仕上 ・ふかし壁H2500:LGS+GB-R12.5+9.5下地 塗り壁仕上(フッコー/グランディオ同等)		□展示工事 ・ガラスショーケース(大2台、小9台) 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼/台座:木工着色塗装 テンパーガラスt8飛散防止フィルム貼/ガラス丁番 展示台:木工メラミン化粧板仕上/マイクロスポットライト ・壁面埋込みショーケース 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix 透明ガラスt6飛散防止フィルム貼/アングルホルダー 展示台:木工下地ミュージアムクロス貼/小口着色塗装 マイクロトラックライト 補強脚:木工メラミン化粧板仕上	□展示工事 コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て) ガラス面グラフィック:出力シート
H. ゲート演出						□展示工事 ・ゲート:スチール角パイプ組 焼付塗装仕上げ	
I. 食と技			□展示工事 木工着色塗装	□展示工事 ・ふかし壁H2500:LGS+GB-R12.5+9.5下地 塗り壁仕上(フッコー/グランディオ同等) ・グラフィックパネル取付レール: スチール角パイプ固定		□展示工事 ・壁面ローケース:シナ合板クリア塗装仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix 透明ガラスt6飛散防止フィルム貼/アングルホルダー 展示台:木工下地ミュージアムクロス貼 ・グラフィックパネル:合板+ボンデ鋼板下地 化粧シート巻込(固定金具)	□展示工事 コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て) ミニチュア模型(1/20スケール)
J. ものづくり			□展示工事 木工着色塗装	□展示工事 ・ふかし壁H2500:LGS+GB-R12.5+9.5下地 塗り壁仕上(フッコー/グランディオ同等) ・間仕切壁H3500:LGS+GB-R12.5+9.5下地 塗り壁仕上(フッコー/グランディオ同等) H2500 ビニルクロス仕上(不燃) H2500~3500 ・グラフィックパネル取付レール: スチール角パイプ固定		□展示工事 ・剥き取り模型囲いパネル:木工メラミン化粧板仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix ・編みかごステージ:シナ合板クリア塗装仕上 ・編みかごケースA,B:木工メラミン化粧板仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix/天板落とし込み ・編みかごステージケース:木工メラミン化粧板仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 天板落とし込み ・グラフィックパネル:合板+ボンデ鋼板下地 化粧シート巻込(固定金具)	□展示工事 コーナーサイン:スチールt5切り文字(ビット立て) 貯蔵穴立体剥ぎ取りFRP模型(展示品):部分加工取付け 32型液晶モニター壁付け 天井吊りスピーカー(ペンダントスピーカー×2) ミニチュア模型(1/20スケール)

REVISION

TITLE
東名通跡屋内展示実施設計業務

DRAWN	DESIGNED	CHECKED
草野	稗田	高辻

SUBJECTS
仕上げ表.1

DATE	SCALE
2025.03.25	NOM SCALE

NO.

025

ゾーン	部位	床	巾木	壁	天井	展示造作・什器	備考
J. ものづくり						<input type="checkbox"/> 展示工事 ・中央ローケース: シナ合板クリア塗装仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix 透明ガラスt6飛散防止フィルム貼/アングルホルダー 展示台: 木工下地ミュージアムクロス貼 ・壁面ローケース (可動型): シナ合板クリア塗装仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix 透明ガラスt6飛散防止フィルム貼/アングルホルダー 展示台: 木工下地ミュージアムクロス貼	
K. 折り			<input type="checkbox"/> 展示工事 木製巾木着色塗装	<input type="checkbox"/> 展示工事 ・間仕切壁H3500: LGS+GB-R12.5+9.5下地 塗り壁仕上(フッコー/グランディオ同等) H2500 ビニルクロス仕上 (不燃) H2500~3500 ・グラフィックパネル取付レール: スチール角パイプ固定		<input type="checkbox"/> 展示工事 ・壁面ローケース (可動型): シナ合板クリア塗装仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix 透明ガラスt6飛散防止フィルム貼/アングルホルダー 展示台: 木工下地ミュージアムクロス貼 ・人骨模型ケース: シナ合板クリア塗装仕上 透明ガラスt8飛散防止フィルム貼 Fix 透明ガラスt6飛散防止フィルム貼/アングルホルダー 展示台: 木工下地ミュージアムクロス貼 ・グラフィックパネル: 合板+ボンデ鋼板下地 化粧シート巻込 (固定金具)	<input type="checkbox"/> 展示工事 コーナーサイン: スチールt5切り文字 (ビット立て) ミニチュア模型 (1/20スケール)
L. 東名遺跡の特徴			<input type="checkbox"/> 展示工事 木製巾木着色塗装	<input type="checkbox"/> 展示工事 ・R壁造作内側H2700: スチール下地組+ FGボード6+6貼 塗り壁仕上 (フッコー/グランディオ同等)		<input type="checkbox"/> 展示工事 ・グラフィックパネル: 合板+ボンデ鋼板下地 化粧シート巻込 (固定金具) 透明アクリルケース取付 (×1)	
M. 東名遺跡を未来へ			<input type="checkbox"/> 展示工事 木製巾木着色塗装	<input type="checkbox"/> 展示工事 ・R壁造作内側H2700: スチール下地組+ FGボード6+6貼 塗り壁仕上 (フッコー/グランディオ同等)		<input type="checkbox"/> 展示工事 ・グラフィックパネル: 合板+ボンデ鋼板下地 化粧シート巻込 (固定金具) ・復元品ケース: シナ合板クリア塗装仕上/透明アクリルt8	<input type="checkbox"/> 展示工事 分電盤室: LGS+GB-R12.5+9.5下地ビニルクロス仕上 木製建具: メラミン化粧板 (レバーハンドル、ドアチェック、錠)
企画展示室		<input checked="" type="checkbox"/> 建築工事 下地: 鋼製床組H100下地 仕上: 複合フローリングt15仕上	<input checked="" type="checkbox"/> 建築工事 ※建築一般仕様		<input checked="" type="checkbox"/> 建築工事 下地: LGS 仕上: GW+ガラスクロス/LGS-25ルーバー		
N. 企画展示室案内			<input type="checkbox"/> 展示工事 木製巾木着色塗装	<input type="checkbox"/> 展示工事 ・間仕切壁H3500: LGS+GB-R12.5+9.5下地 ビニルクロス仕上 (不燃) ・鋼製引き戸 (両開): スチール鋼板下地 化粧シート仕上/SUSハンドル ・ふかし壁H2500: LGS+GB-R12.5+9.5下地 ビニルクロス仕上 (不燃)		<input type="checkbox"/> 展示工事 ・ガラスパーティション: スチール角パイプ 透明ガラスt10低反射フィルム貼 Fix 強化ガラスt10低反射フィルム貼 (スライド丁番) ・ひな壇ステージ: 木エメラミン化粧板仕上 ・ひな壇グラフィックステージ: 木工着色塗装/透明アクリルt5 ・四面ガラスケース: スチール角パイプ組 透明ガラスt10飛散防止フィルム貼 Fix 強化ガラスt10飛散防止フィルム貼 (スライド丁番) ケース内部: GR-R下地ビニルクロス (不燃) 熱切りガラスt6マットフィルム貼 ・ガラスケースステージ: 木エメラミン化粧板仕上 ・ハイケース (エアタイト仕様): スチール下地/木リブ塗装 ガラス引戸: 透明ガラスt10低反射フィルム貼 ケース内仕上: ミュージアムクロス	<input type="checkbox"/> 展示工事 掲示板パネル: 木エメラミン化粧板仕上/透明アクリルt5押え (ポイントフィックス)
ラウンジエリア		<input checked="" type="checkbox"/> 建築工事 下地: 鋼製床組H100下地 仕上: 複合フローリングt15仕上	<input checked="" type="checkbox"/> 建築工事 木製A(OS CL)		<input checked="" type="checkbox"/> 建築工事 下地: LGS+GB-R12.5+9.5 仕上: EP/GW+ガラスクロス/木製ルーバー		
O. 考古ラボ							
P. カフェテリア						<input type="checkbox"/> 展示工事 ・四季の食事: 木工着色塗装/メラミン化粧板/ステンレス (バフ) ・周辺案内: 木工突板塗装/メラミン化粧板/透明アクリル板t30 ・ピックアップ展示: 木工化粧シート貼/透明アクリルφ600	
Q. トイレ						<input type="checkbox"/> 展示工事 ・トリビアパネル: ポリ合板t12/化粧シート貼 木製着色塗装パネル+グラフィックシート貼 ・糞石展示ケース: ポリ合板t12/化粧シート貼 木エメラミン化粧板+透明アクリルt6 スチールベース焼付塗装/南京錠	

REVISION



TITLE

東名遺跡屋内展示実施設計業務

DRAWN

草野

DESIGNED

稗田

CHECKED

高辻

SUBJECTS

仕上げ表. 2

DATE

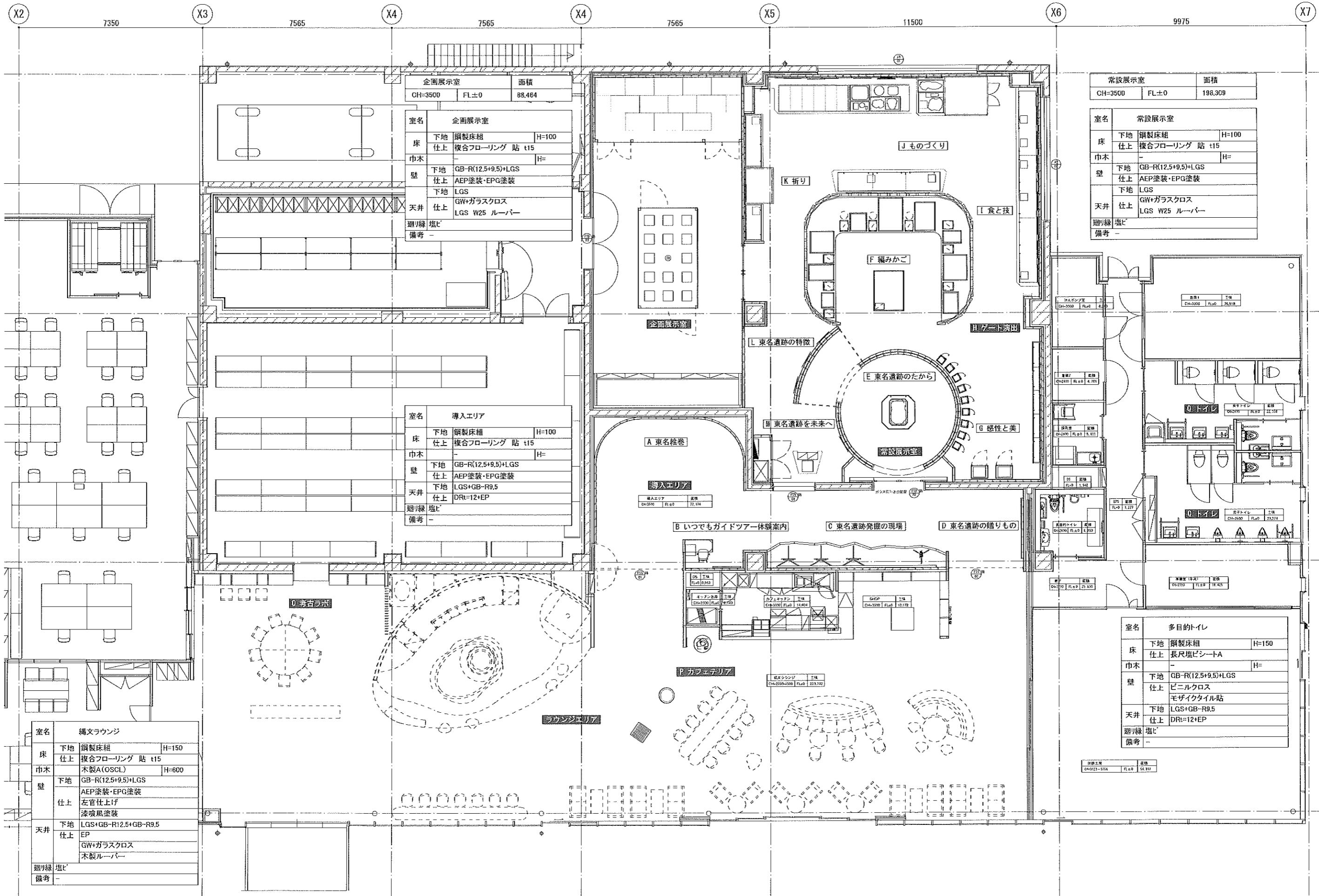
2025. 03. 25

SCALE

NON SCALE

NO.

026



企画展示室		面積
CH=3500	FL±0	88,484

室名	企画展示室	
床	下地	鋼製床組 H=100
	仕上	複合フローリング 貼 t15
巾木	-	
	H=	
壁	下地	GB-R(12.5+9.5)+LGS
	仕上	AEP塗装・EPG塗装
天井	下地	LGS
	仕上	GW+ガラスクロス LGS W25 ルーバー
廻り縁	塩ビ	-
備考	-	

常設展示室		面積
CH=3500	FL±0	198,309

室名	常設展示室	
床	下地	鋼製床組 H=100
	仕上	複合フローリング 貼 t15
巾木	-	
	H=	
壁	下地	GB-R(12.5+9.5)+LGS
	仕上	AEP塗装・EPG塗装
天井	下地	LGS
	仕上	GW+ガラスクロス LGS W25 ルーバー
廻り縁	塩ビ	-
備考	-	

導入エリア		面積
CH=3500	FL±0	71,114

室名	導入エリア	
床	下地	鋼製床組 H=100
	仕上	複合フローリング 貼 t15
巾木	-	
	H=	
壁	下地	GB-R(12.5+9.5)+LGS
	仕上	AEP塗装・EPG塗装
天井	下地	LGS+GB-R9.5
	仕上	DRI=12+EP
廻り縁	塩ビ	-
備考	-	

多目的トイレ		面積
CH=2100	FL±0	18,435

室名	多目的トイレ	
床	下地	鋼製床組 H=150
	仕上	長尺塩ビシートA
巾木	-	
	H=	
壁	下地	GB-R(12.5+9.5)+LGS
	仕上	ビニルクロス モザイクタイル貼
天井	下地	LGS+GB-R9.5
	仕上	DRI=12+EP
廻り縁	塩ビ	-
備考	-	

編文ラウンジ		面積
CH=3500	FL±0	54,810

室名	編文ラウンジ	
床	下地	鋼製床組 H=150
	仕上	複合フローリング 貼 t15
巾木	木製A(OSCL) H=600	
	H=	
壁	下地	GB-R(12.5+9.5)+LGS
	仕上	AEP塗装・EPG塗装 左官仕上げ 漆喰風塗装
天井	下地	LGS+GB-R12.5+GB-R9.5
	仕上	EP GW+ガラスクロス 木製ルーバー
廻り縁	塩ビ	-
備考	-	

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

SUBJECTS 全体平面図

NO.

DRAWN 草野

DESIGNED 神田

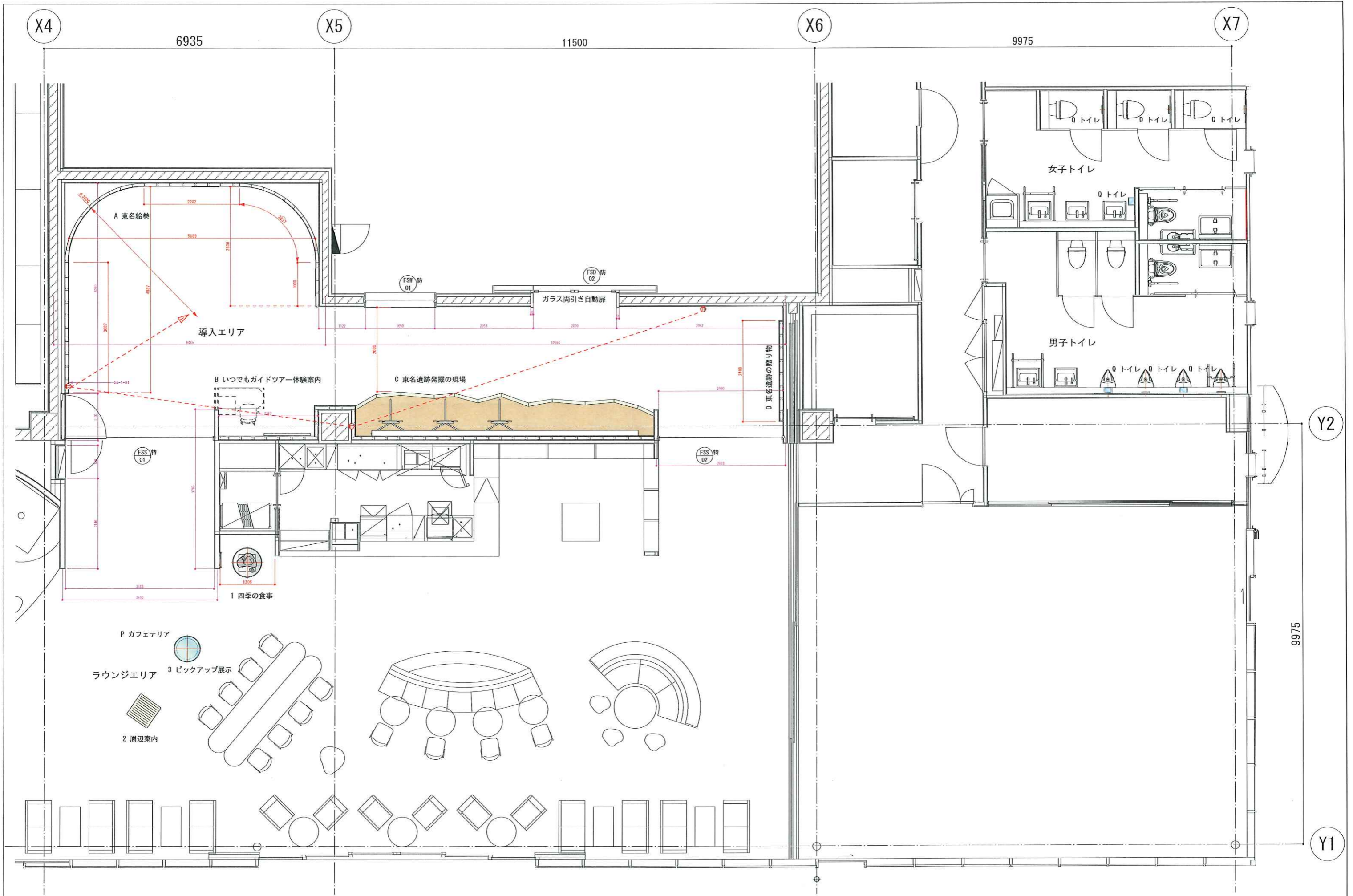
CHECKED 高辻

DATE 2025.03.25

SCALE 1:140 (A3)

027

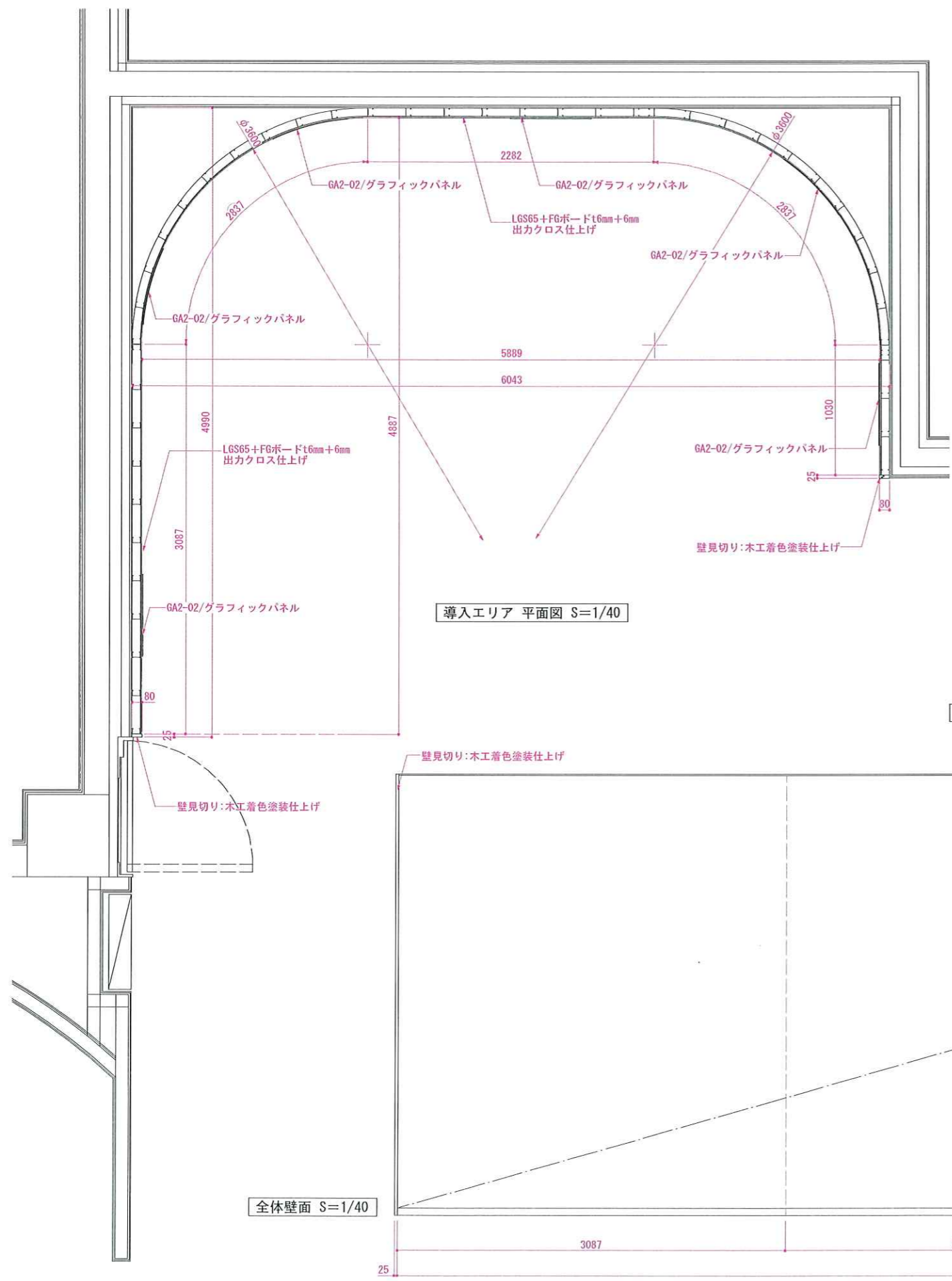
<エントランス共用エリア>



REVISION

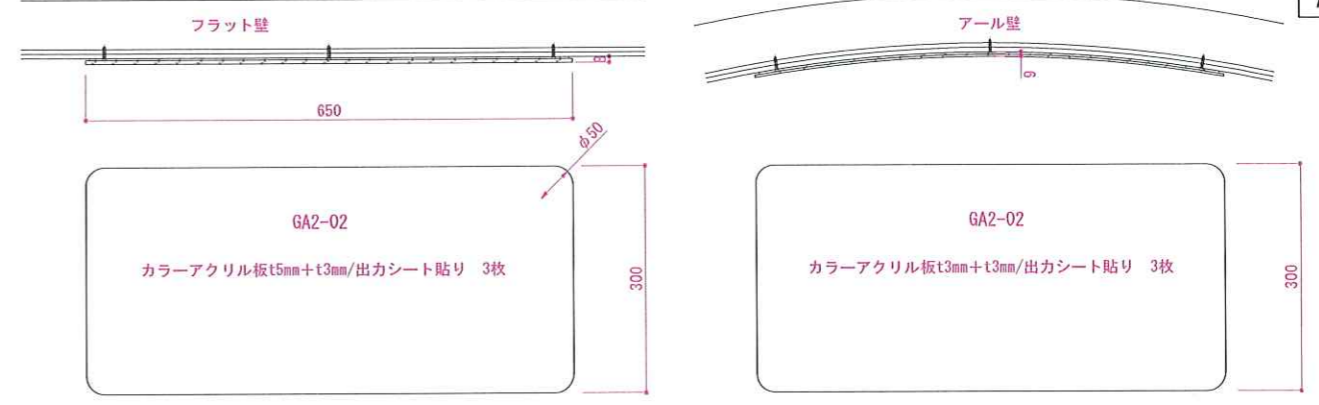


TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務			SUBJECTS ラウンジ・導入エリア 平面図		NO. 028
DRAWN 草野	DESIGNED 稗田	CHECKED 高辻	DATE 2025.03.25	SCALE 1/80 (A3)	

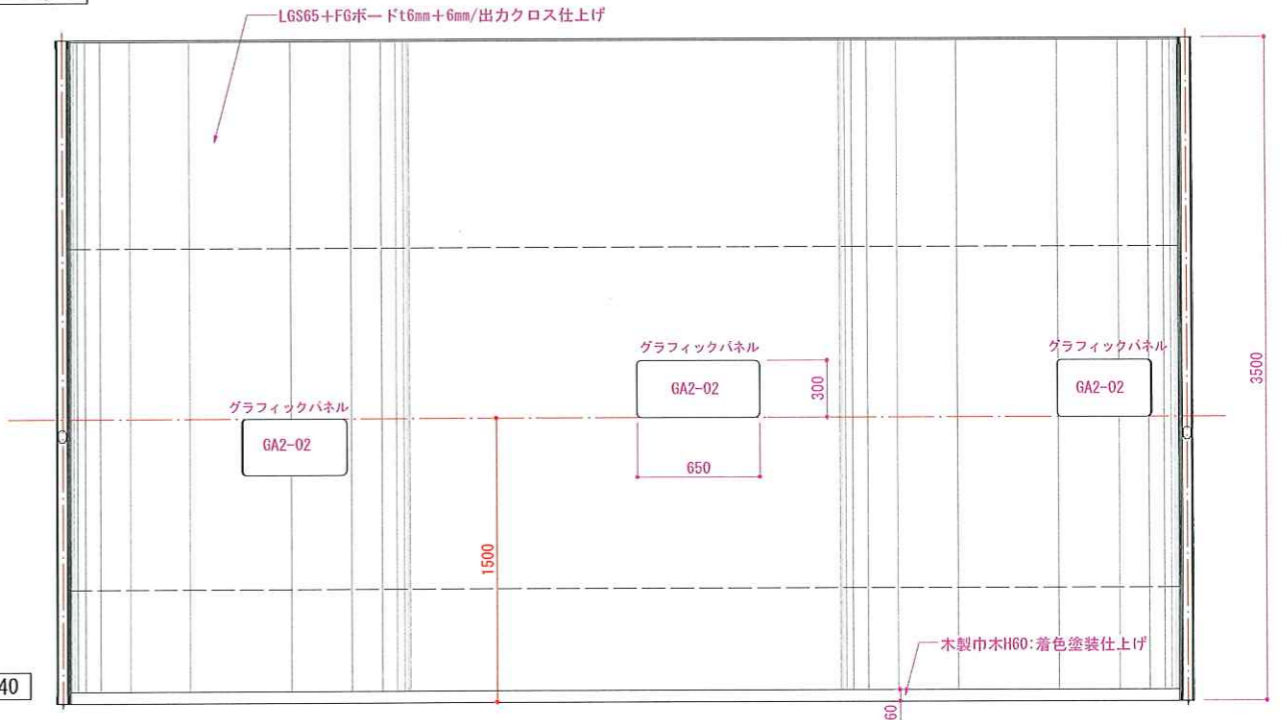


導入エリア 平面図 S=1/40

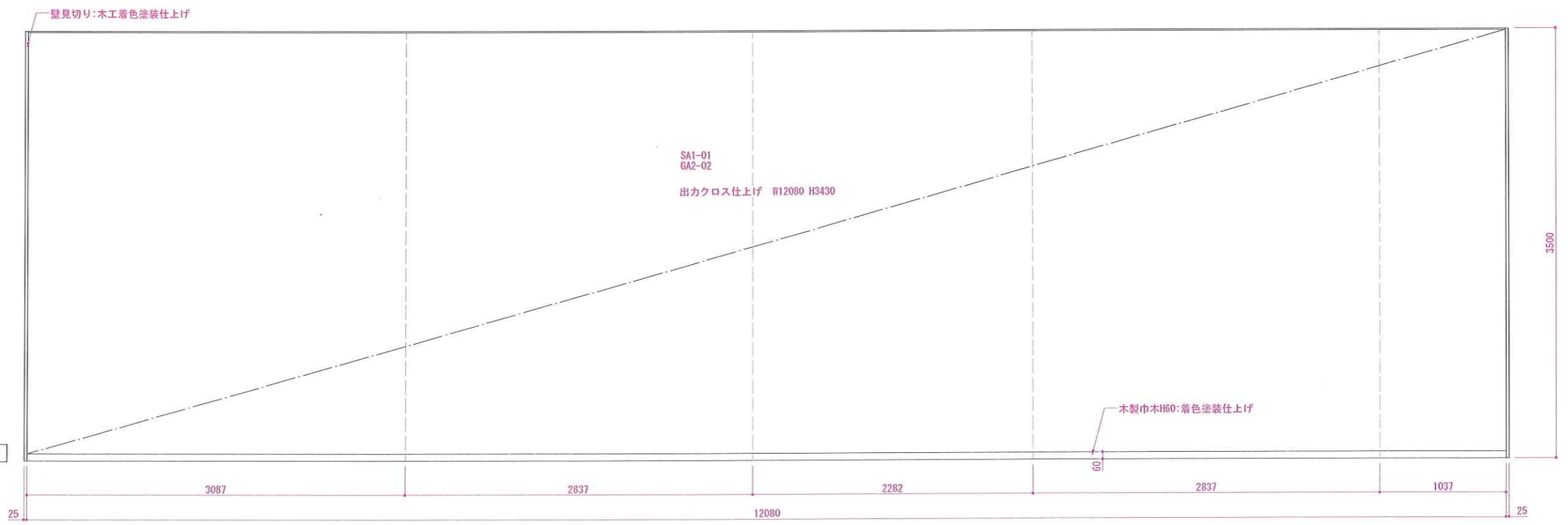
全体壁面 S=1/40



パネル詳細図 S=1/10



導入エリア 展開図 S=1/40



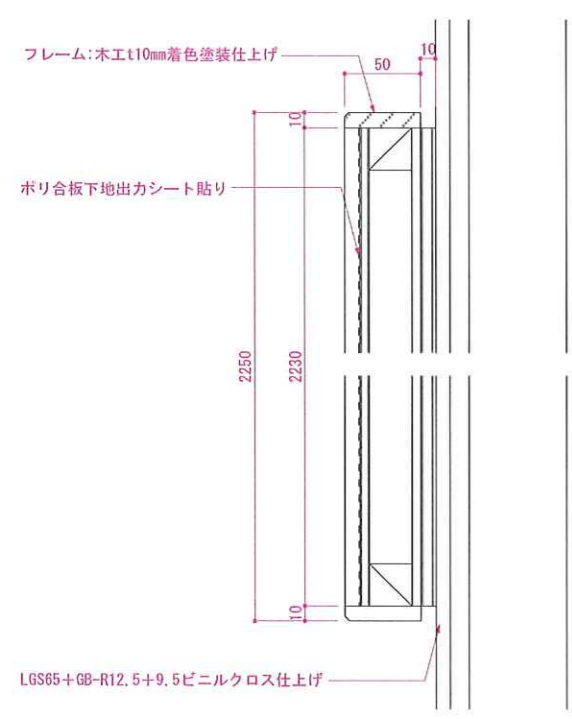
REVISION



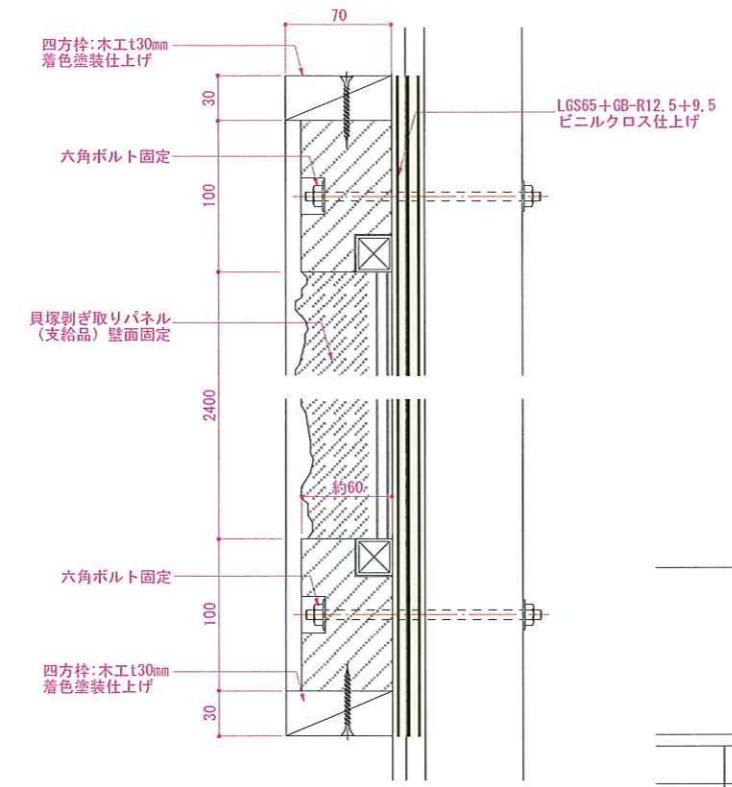
TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED	
草野	稗田	高辻	

SUBJECTS	展示造作図. 1	
DATE	SCALE	
2025.03.25	1/40 1/10 (A3)	

NO. 029



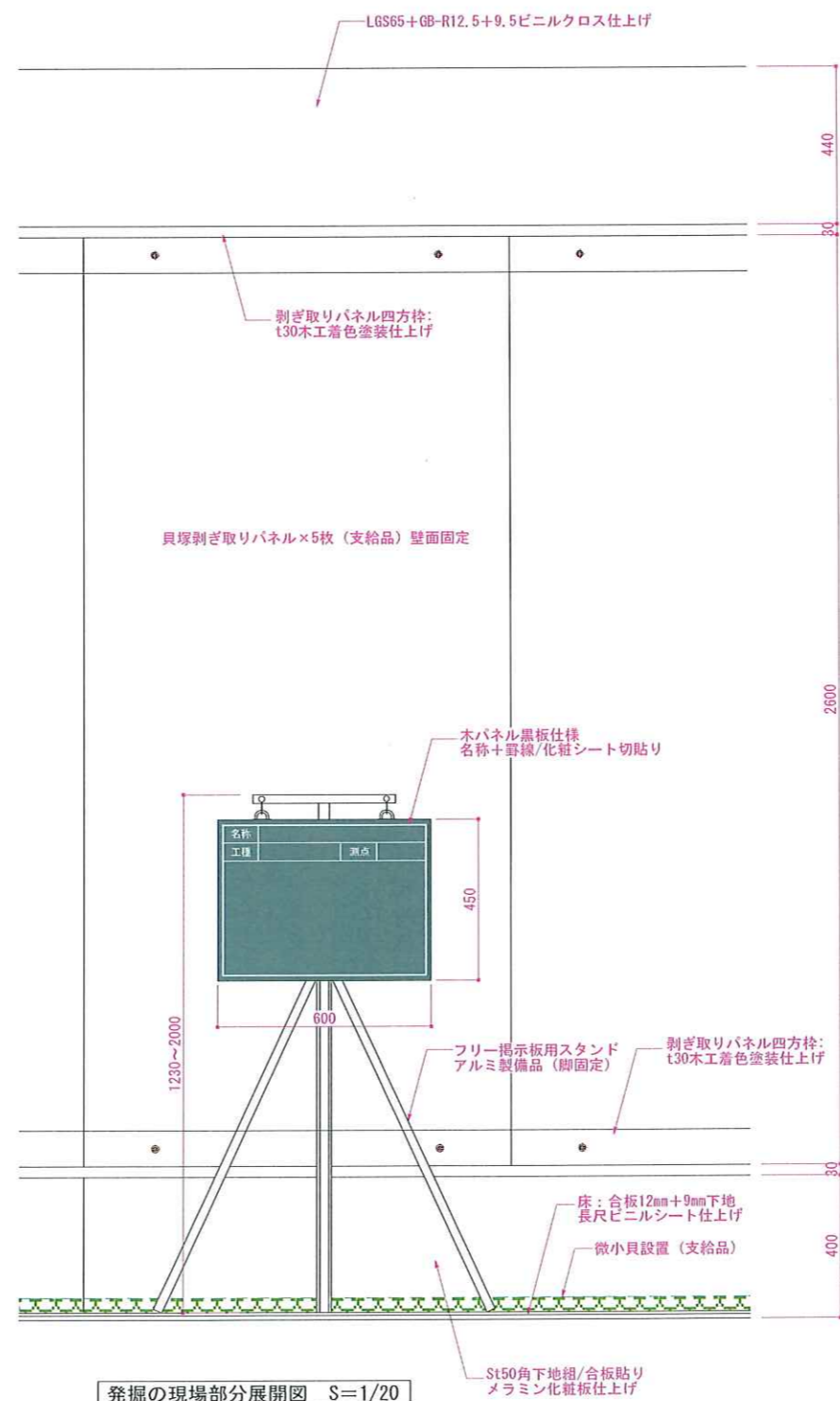
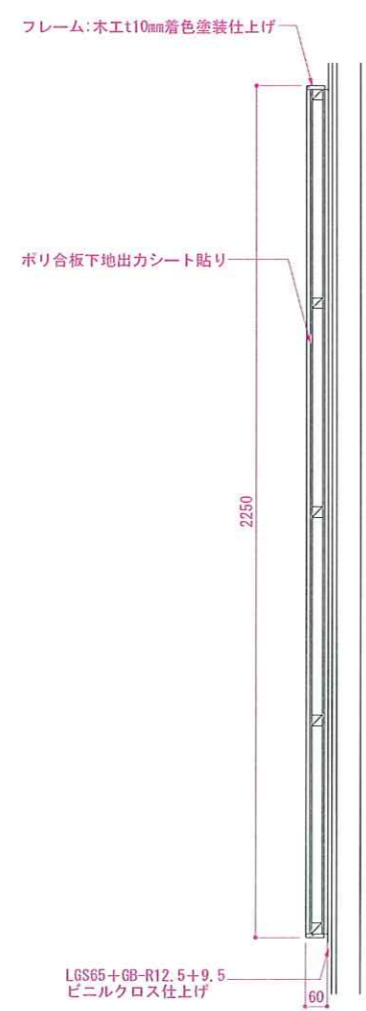
ガイドパネル断面図 S=1/5



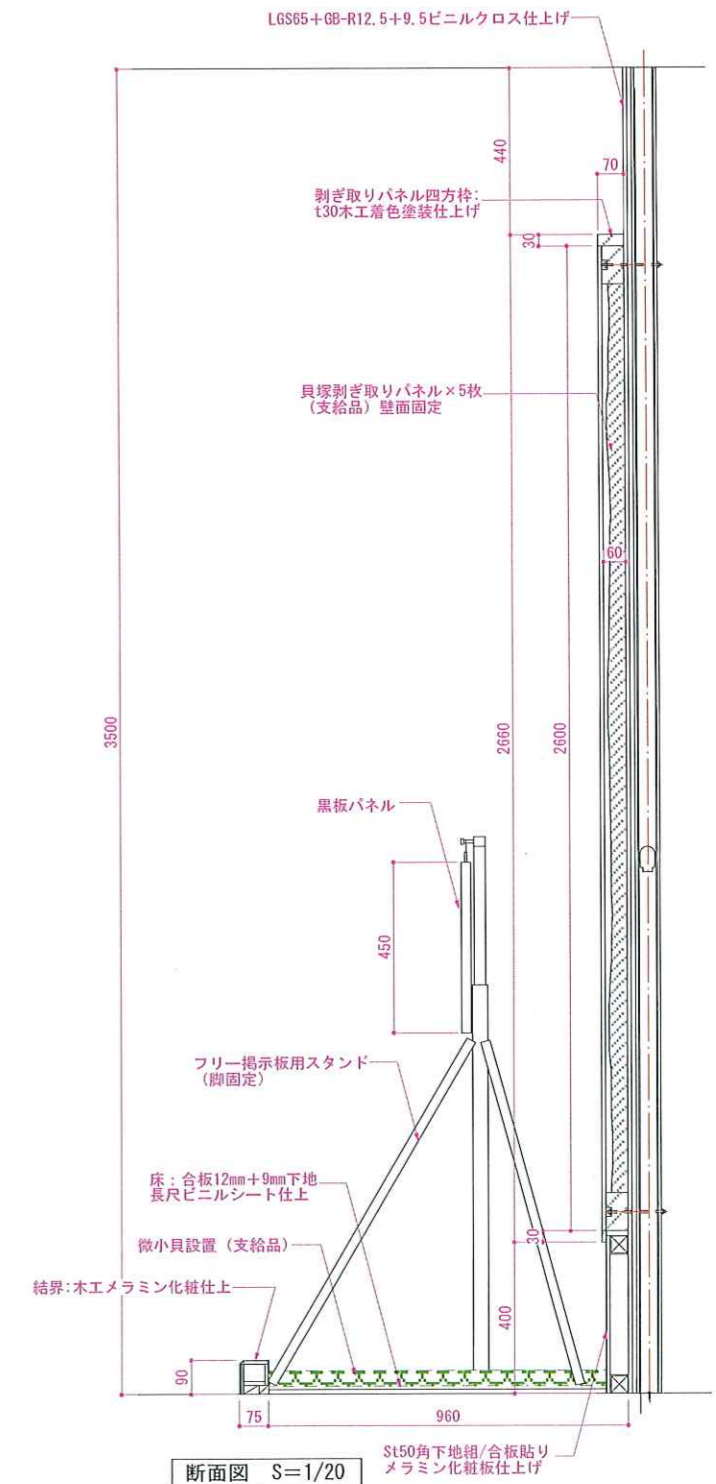
貝塚剥ぎ取りパネル断面図 S=1/5



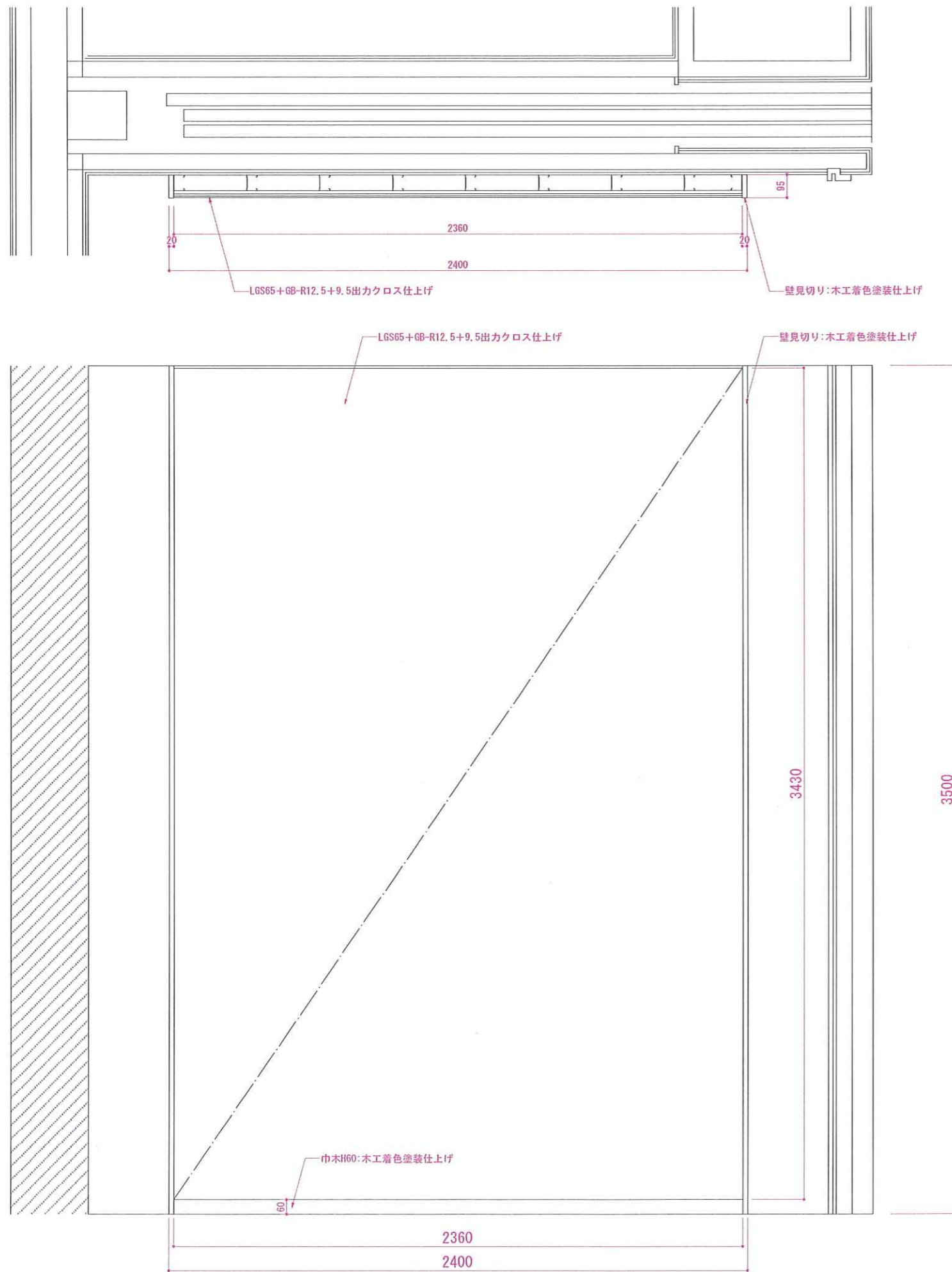
ガイドパネル図 S=1/20



発掘の現場部分展開図 S=1/20



断面図 S=1/20



REVISION

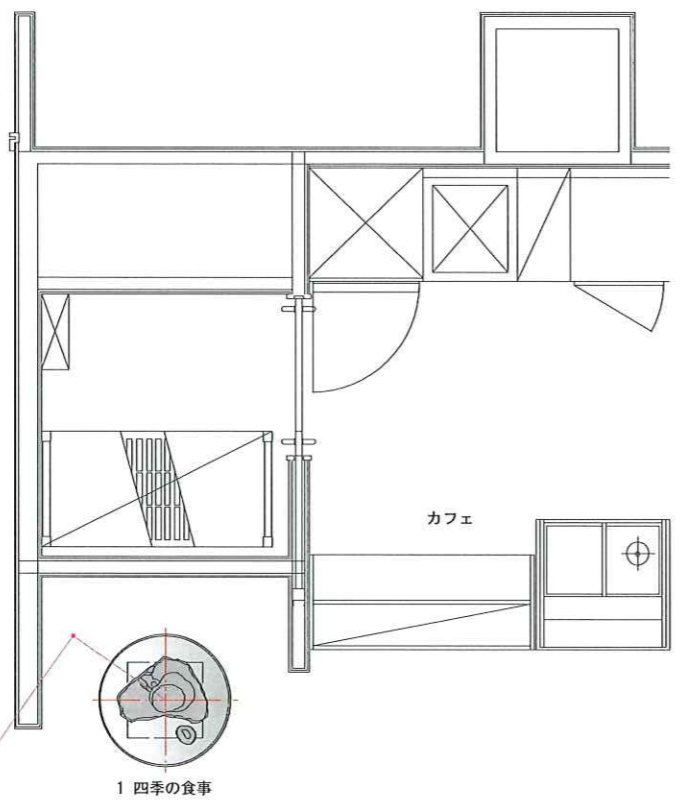


TITLE		
東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED
草野	稗田	高辻

SUBJECTS	
展示造作図. 4	
DATE	SCALE
2025. 03. 25	1/20 (A3)

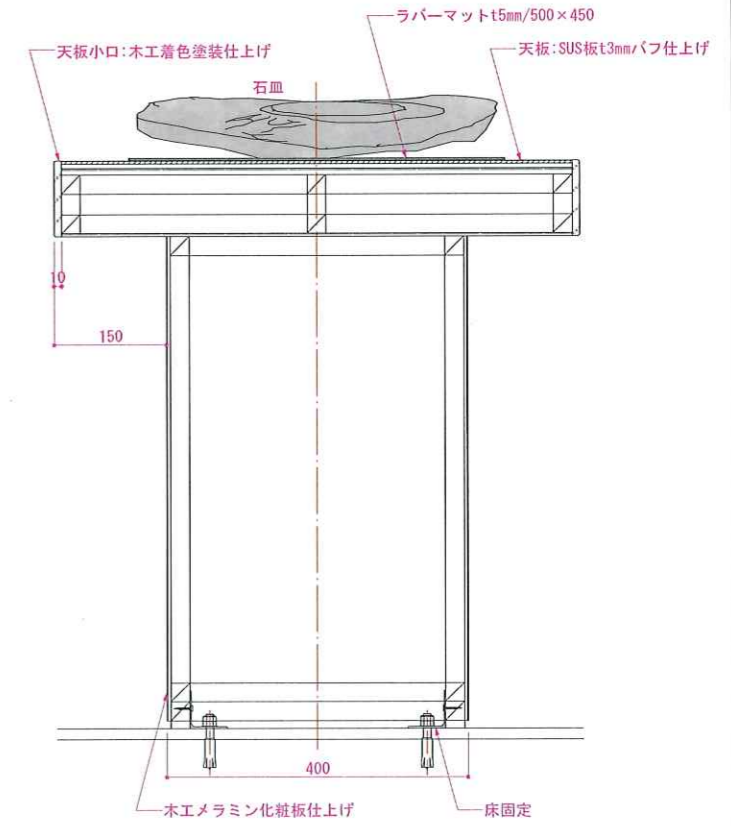
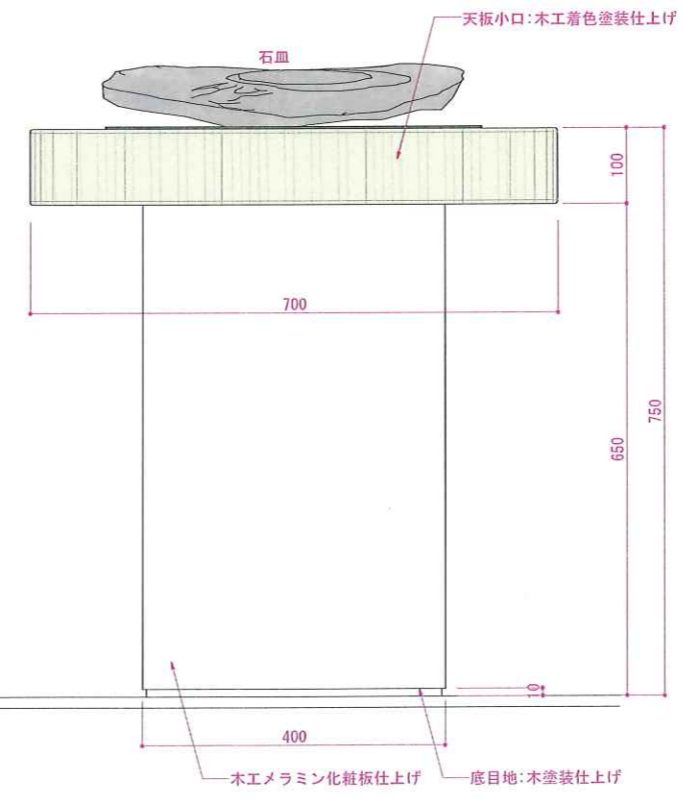
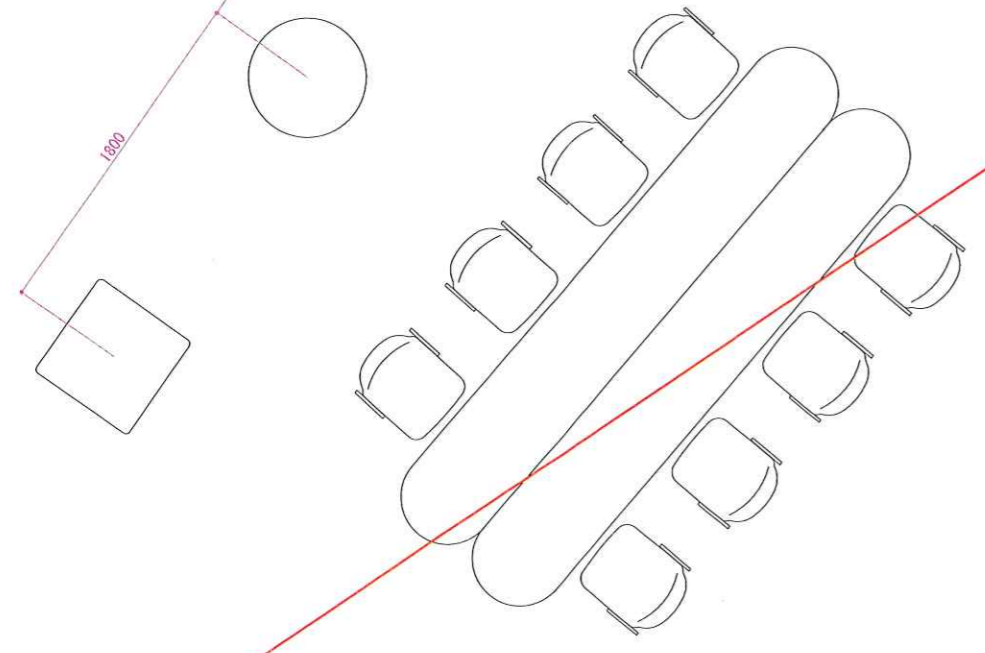
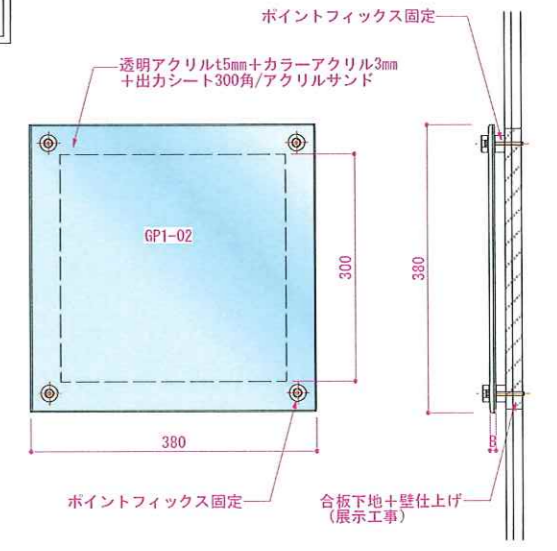
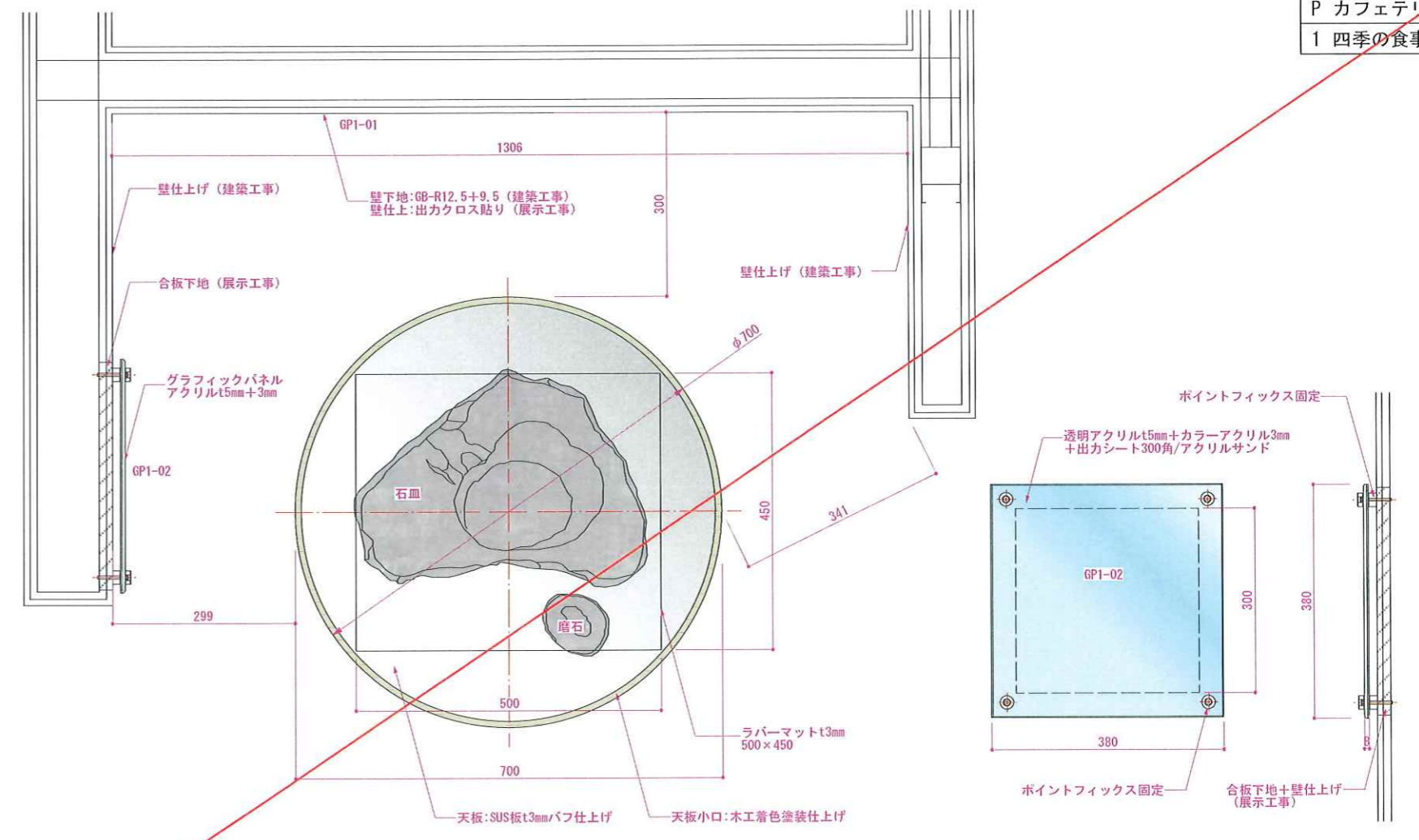
NO.
032

△
展示室



1 四季の食事

カフェテリア 平面図 S=1/40



造作詳細図 S=1/10

REVISION	



TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	草野	DESIGNED	稗田
		CHECKED	高辻

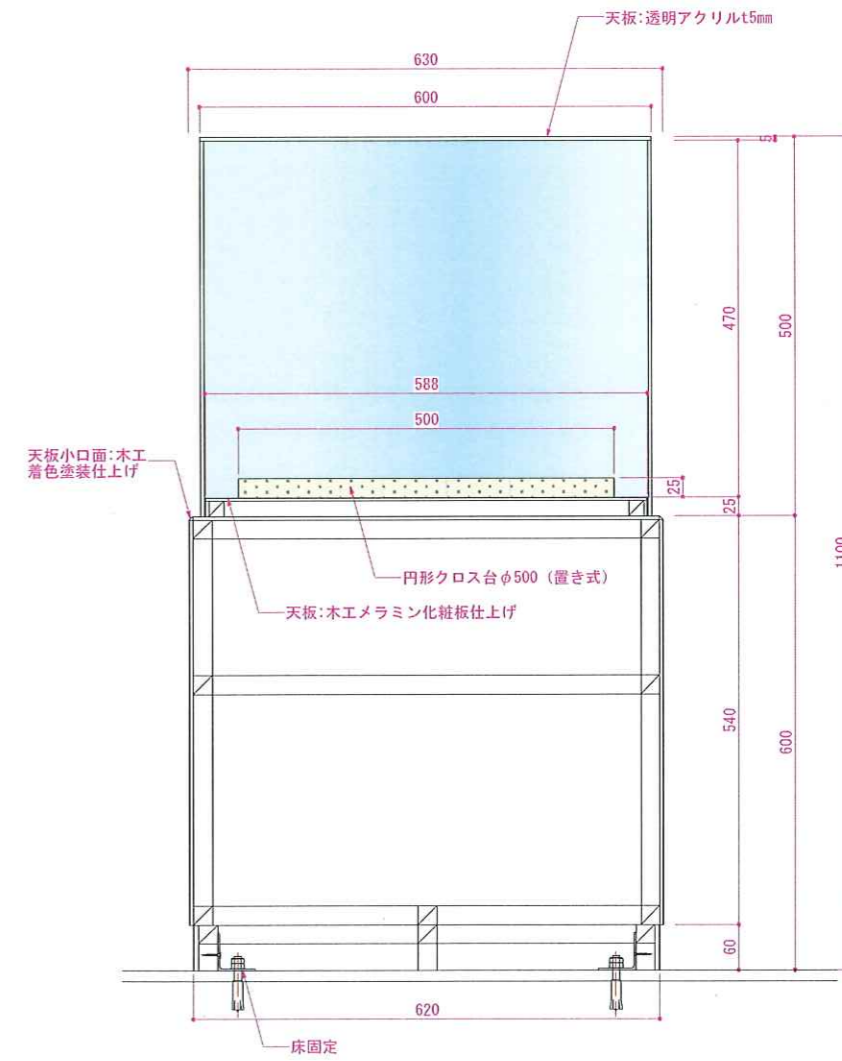
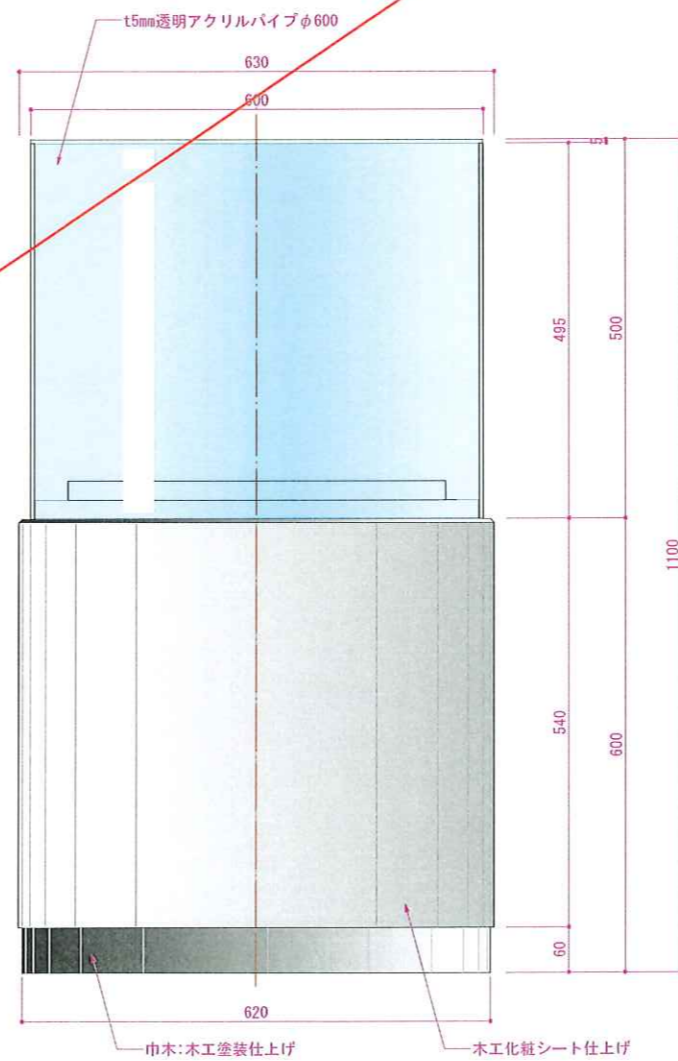
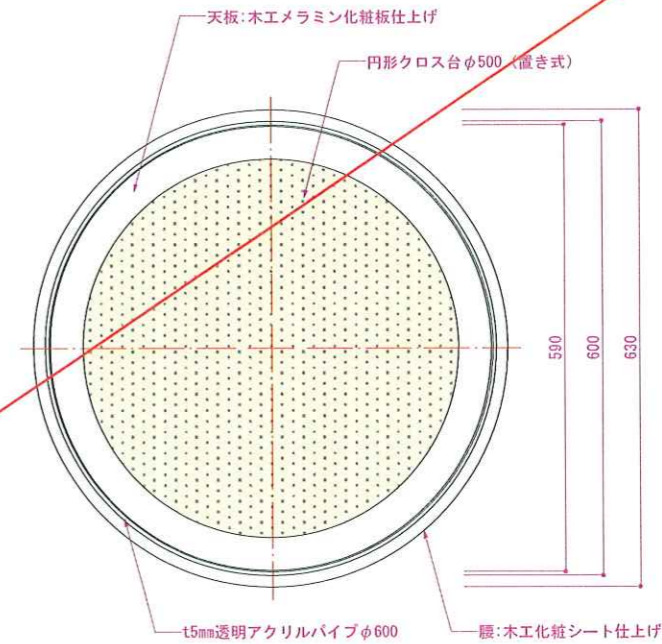
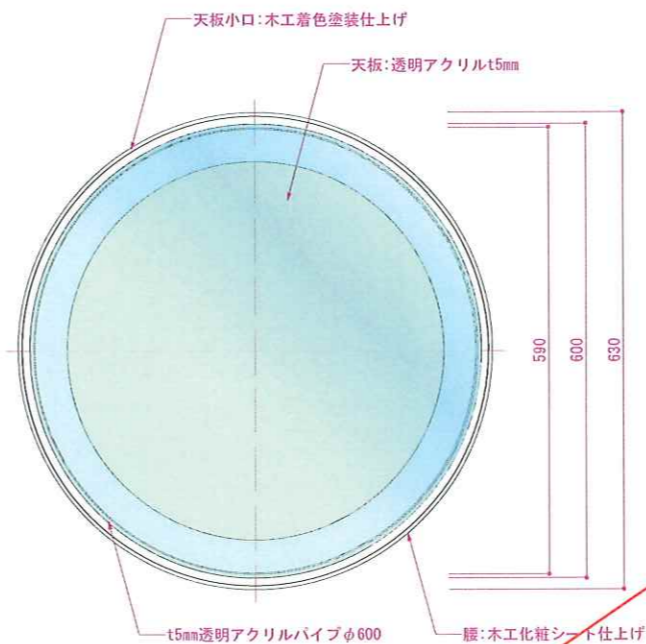
SUBJECTS	展示造作図, 5		
DATE	2025.03.25	SCALE	1/40 1/10 (A3)

NO.	033
-----	-----

△
展示室

カフェテリア 平面図 S=1/40

3ピックアップ展示



造作詳細図 S=1/10

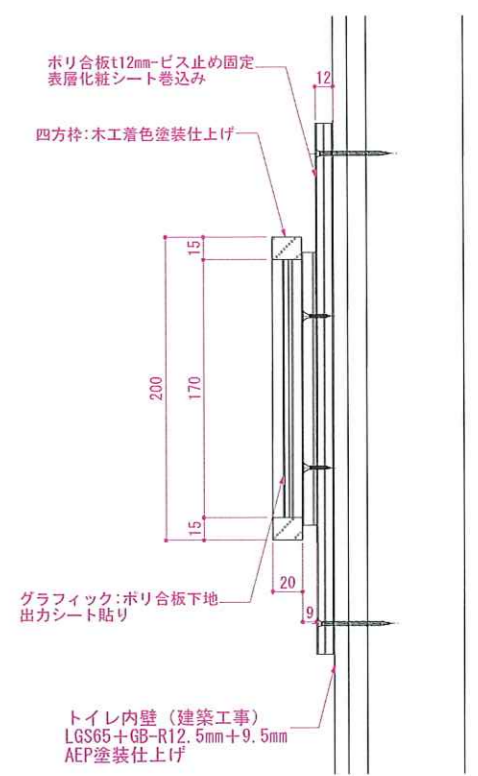
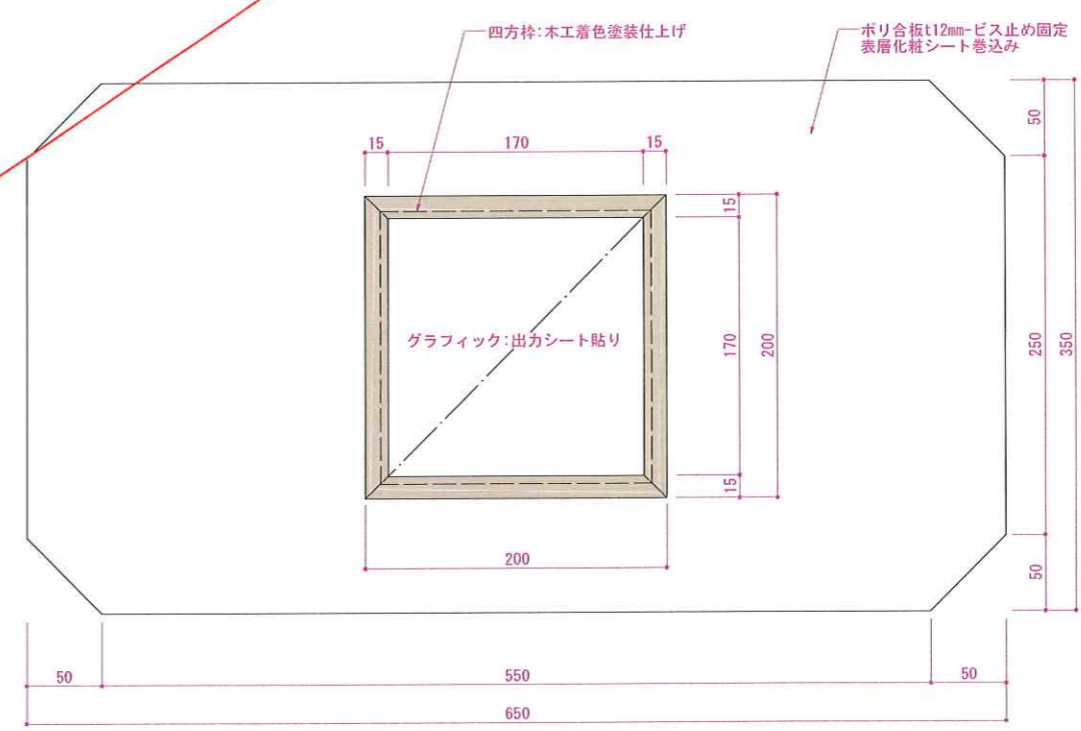
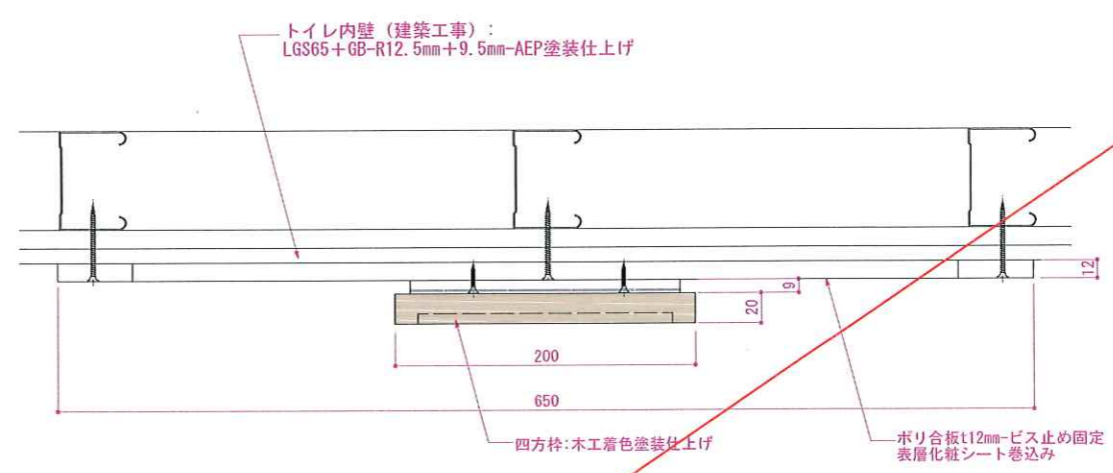
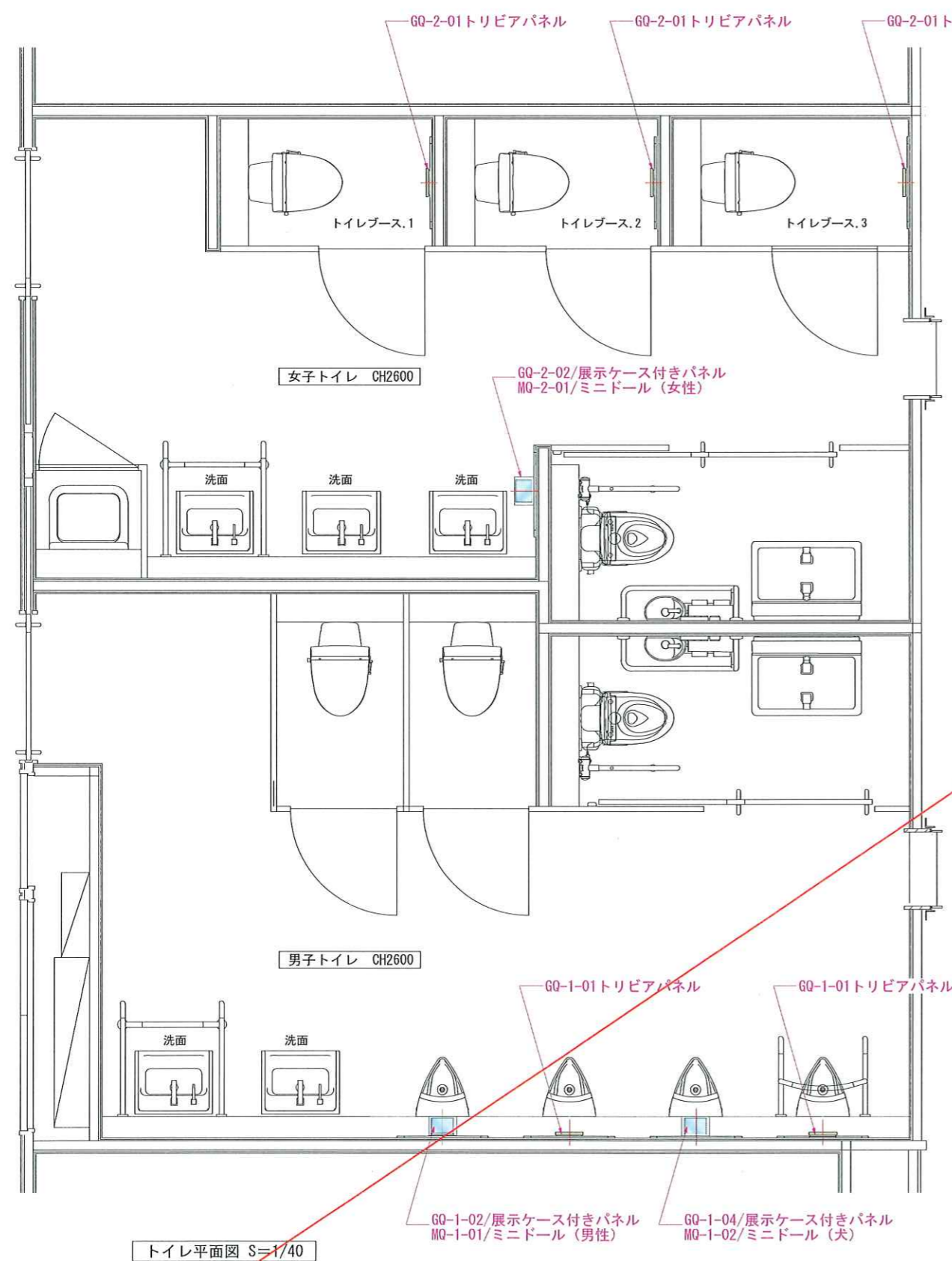
REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN 草野	DESIGNED 稗田	CHECKED 高辻

SUBJECTS 展示造作図. 7	
DATE 2025.03.25	SCALE 1/40 1/10 (A3)

NO. 035



トリビアパネル詳細図 S=1/5

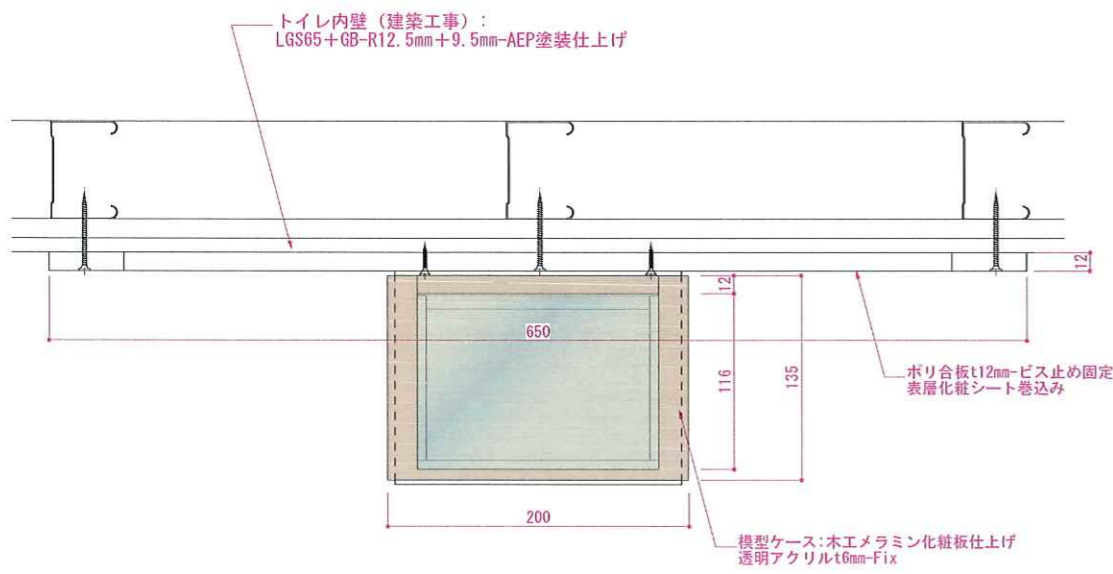
- GQ-1-01 × 2台製作
- GQ-2-01 × 3台製作

REVISION

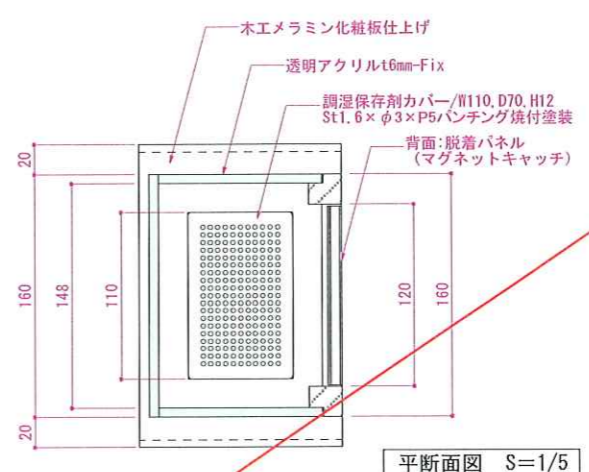


TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務				
DRAWN	草野	DESIGNED	神田	CHECKED	高辻

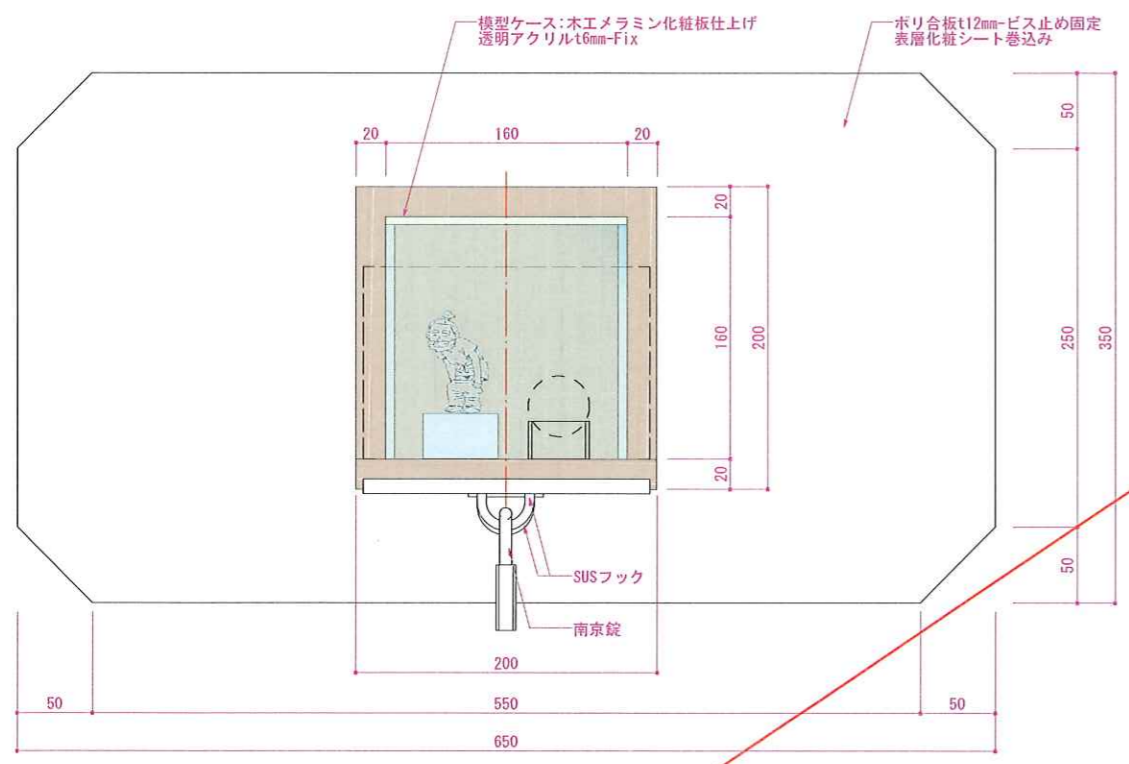
SUBJECTS	展示造作図. 8		
DATE	2025.03.25	SCALE	1/40 1/5 (A3)



平面図 S=1/5

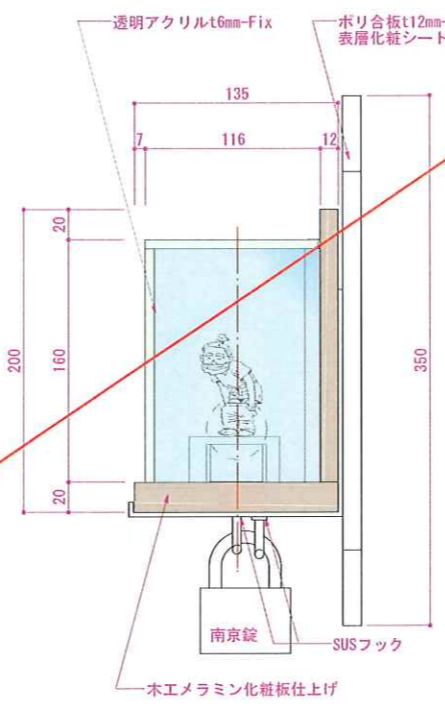


平断面図 S=1/5

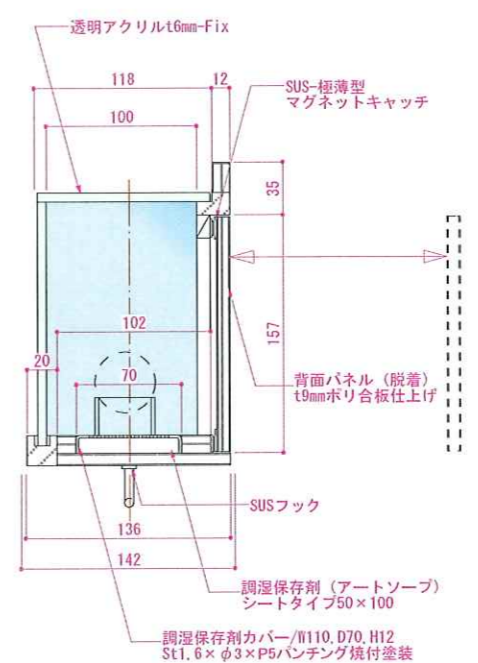


寶石展示ケース 詳細図 S=1/5

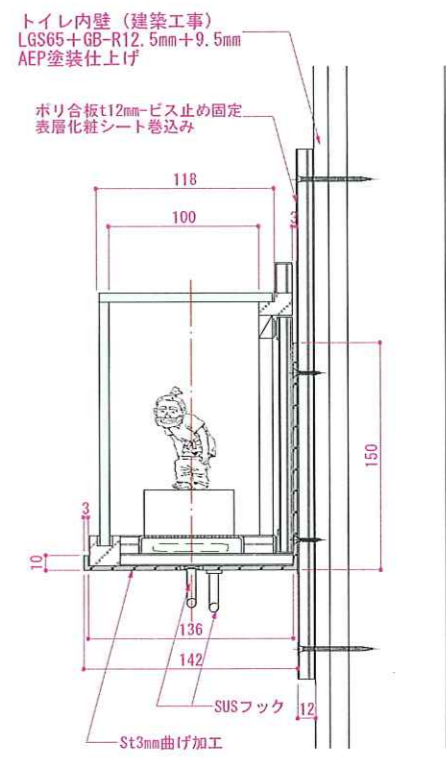
- GQ-1-02 ×1台製作
- GQ-1-04 ×1台製作
- GQ-2-02 ×1台製作



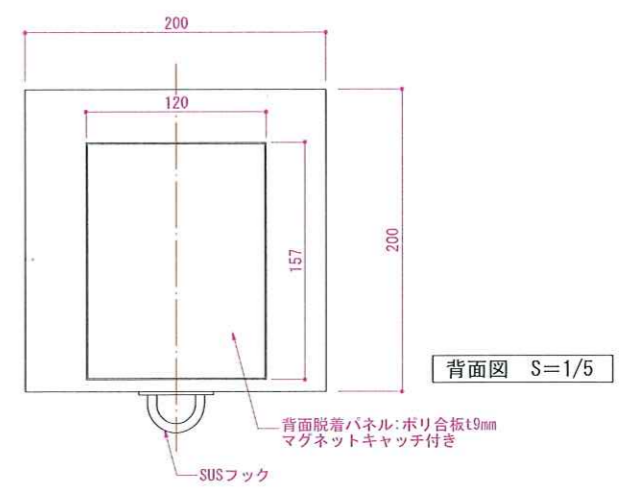
側面図 S=1/5



断面図 S=1/5



断面図 S=1/5



背面図 S=1/5

REVISION



TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務
DRAWN	草野
DESIGNED	稗田
CHECKED	高辻

SUBJECTS	展示造作図.9
DATE	2025.03.25
SCALE	1/5 (A3)

NO.	037
-----	-----

<常設展示室>

X4

X5

X6

6935

11500

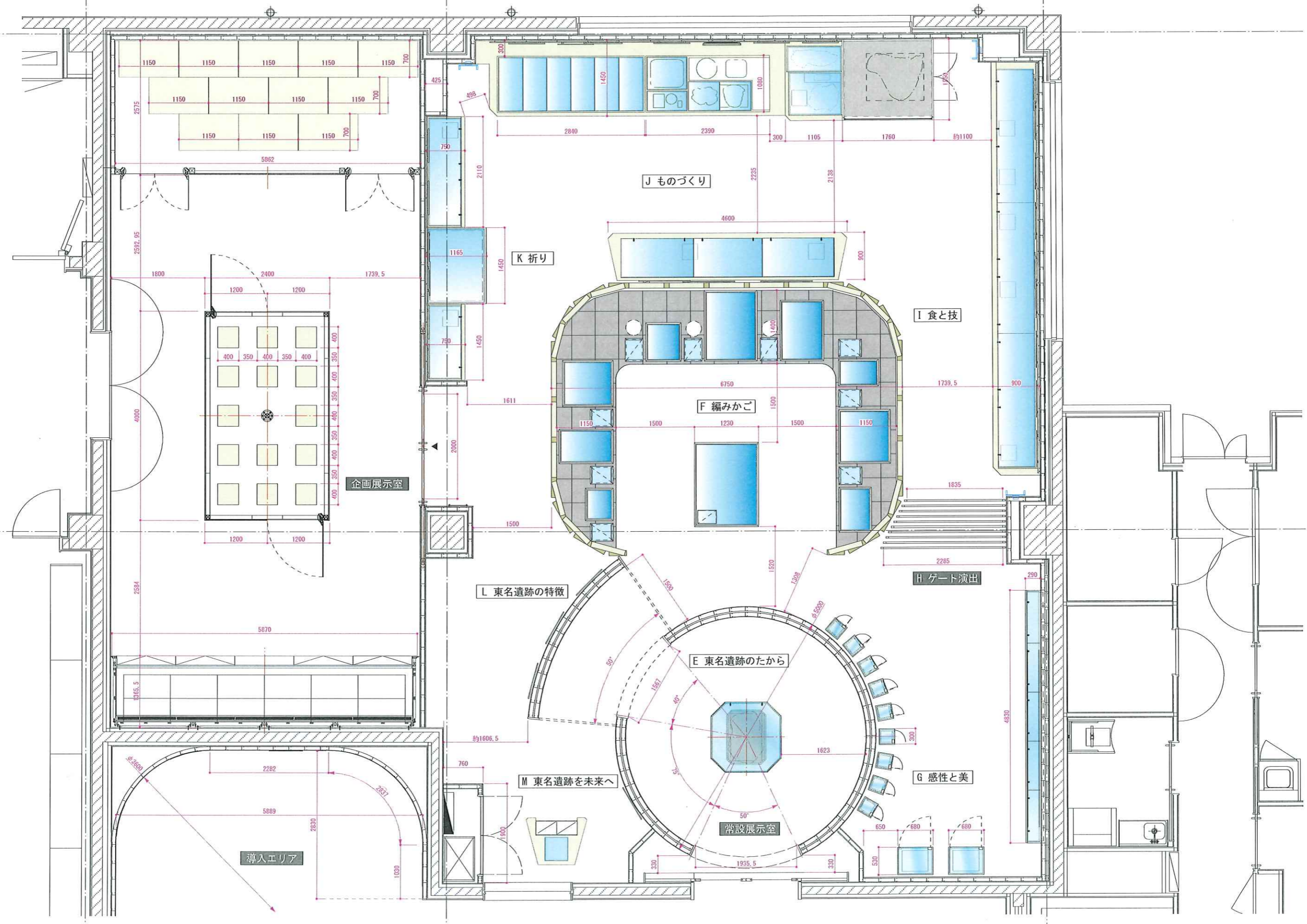
9975

Y4

9505

Y3

9870



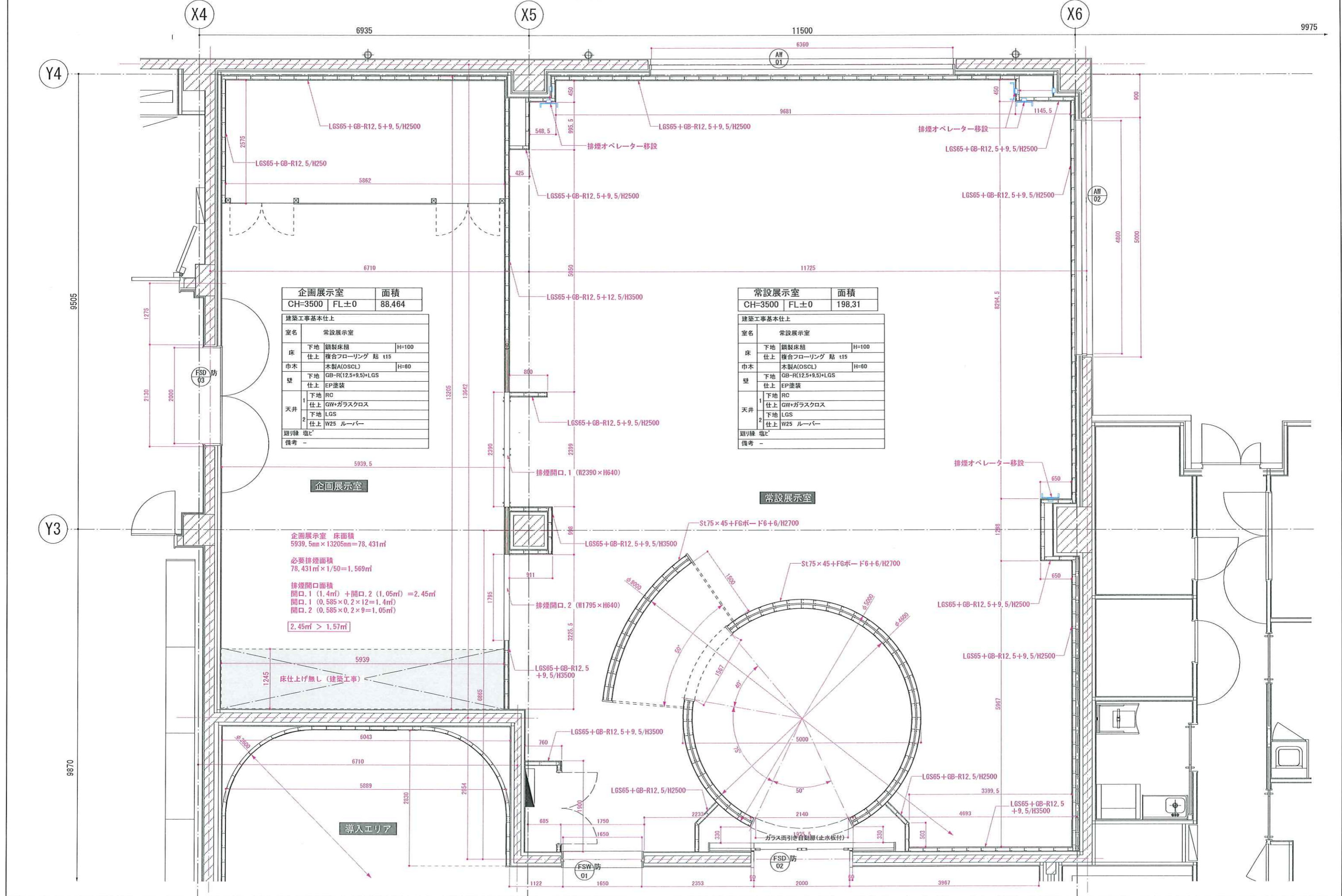
REVISION



TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED	
草野	神田	高辻	

SUBJECTS	展示室平面図	
DATE	SCALE	
2025.03.25	1/70 (A3)	

NO.	038
-----	-----



企画展示室		面積
CH=3500	FL±0	88.464
建築工事基本仕上		
室名	常設展示室	
床	下地 鋼製床組	H=100
	仕上 複合フローリング 貼 t15	
巾木	木製A(OSCL) H=80	
壁	下地 GB-R(12.5+9.5)+LGS	
	仕上 EP塗装	
天井	1 下地 RC	
	仕上 GW+ガラスクロス	
	2 下地 LGS	
	仕上 W25 ルーバー	
廻り縁	塩ビ	
備考	-	

常設展示室		面積
CH=3500	FL±0	198.31
建築工事基本仕上		
室名	常設展示室	
床	下地 鋼製床組	H=100
	仕上 複合フローリング 貼 t15	
巾木	木製A(OSCL) H=80	
壁	下地 GB-R(12.5+9.5)+LGS	
	仕上 EP塗装	
天井	1 下地 RC	
	仕上 GW+ガラスクロス	
	2 下地 LGS	
	仕上 W25 ルーバー	
廻り縁	塩ビ	
備考	-	

企画展示室 床面積
 5939.5mm × 13205mm = 78.431㎡
 必要排煙面積
 78.431㎡ × 1/50 = 1.569㎡
 排煙開口面積
 開口.1 (1.4㎡) + 開口.2 (1.05㎡) = 2.45㎡
 開口.1 (0.585 × 0.2 × 12 = 1.4㎡)
 開口.2 (0.585 × 0.2 × 9 = 1.05㎡)
 2.45㎡ > 1.57㎡

床仕上げ無し (建築工事)

導入エリア

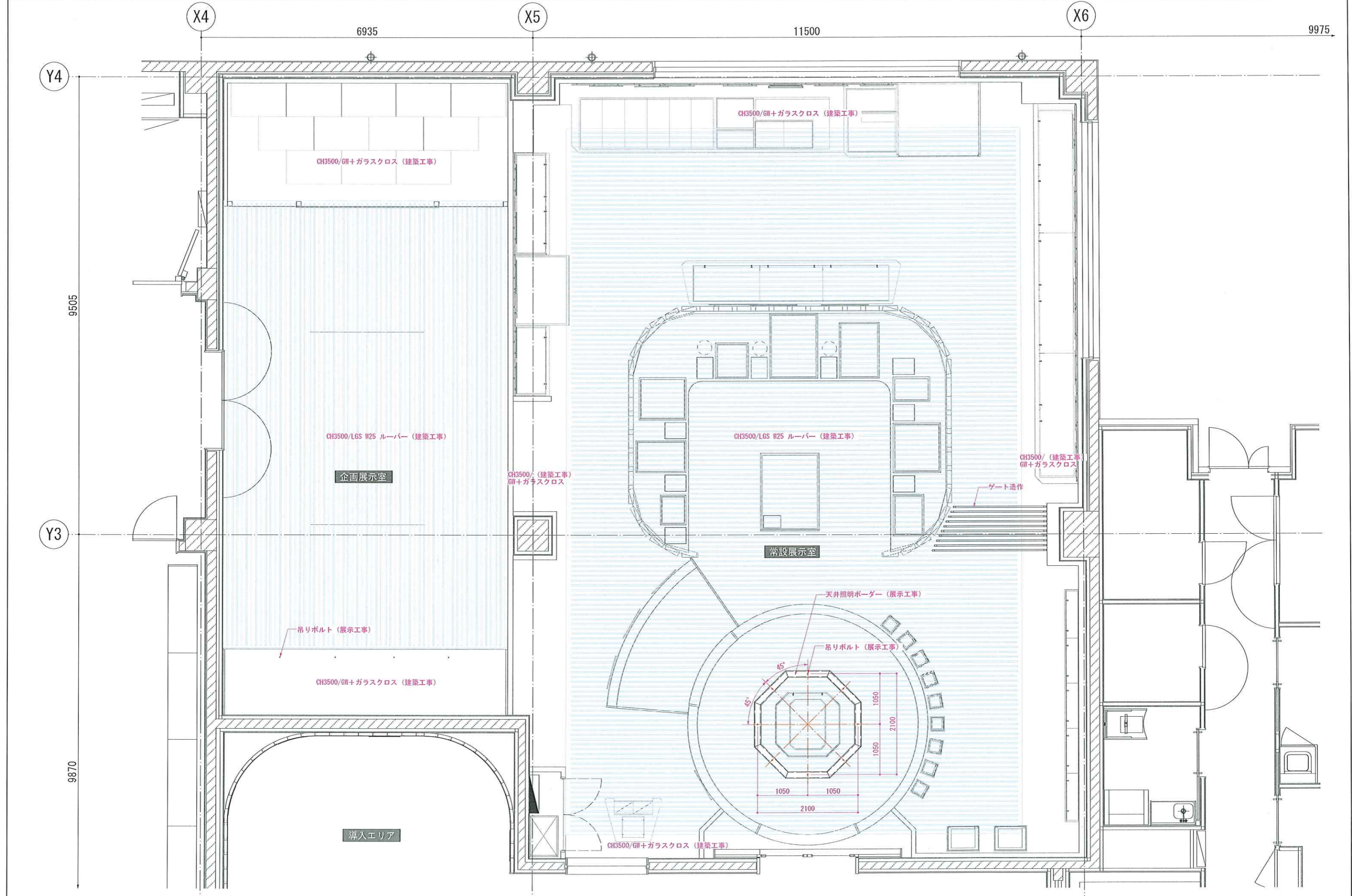
REVISION	



TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	草野	DESIGNED	稗田
CHECKED	高辻	DATE	2025.03.25

SUBJECTS	展示室床伏せ図	
SCALE	1/70 (A3)	

NO. 039



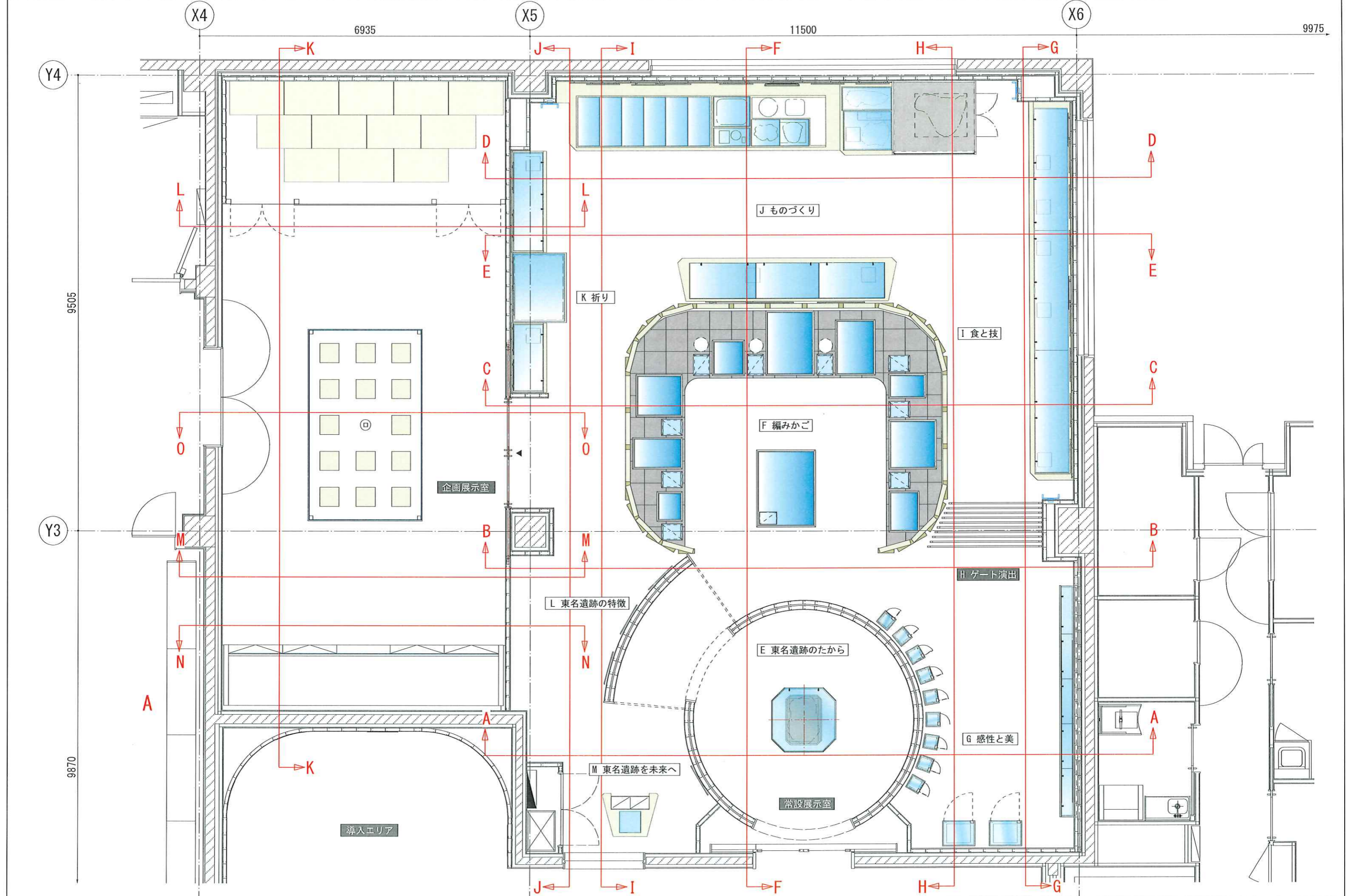
REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN 草野	DESIGNED 稗田	CHECKED 高辻

SUBJECTS 展示室天井伏せ図	
DATE 2025. 03. 25	SCALE 1/70 (A3)

NO. 040



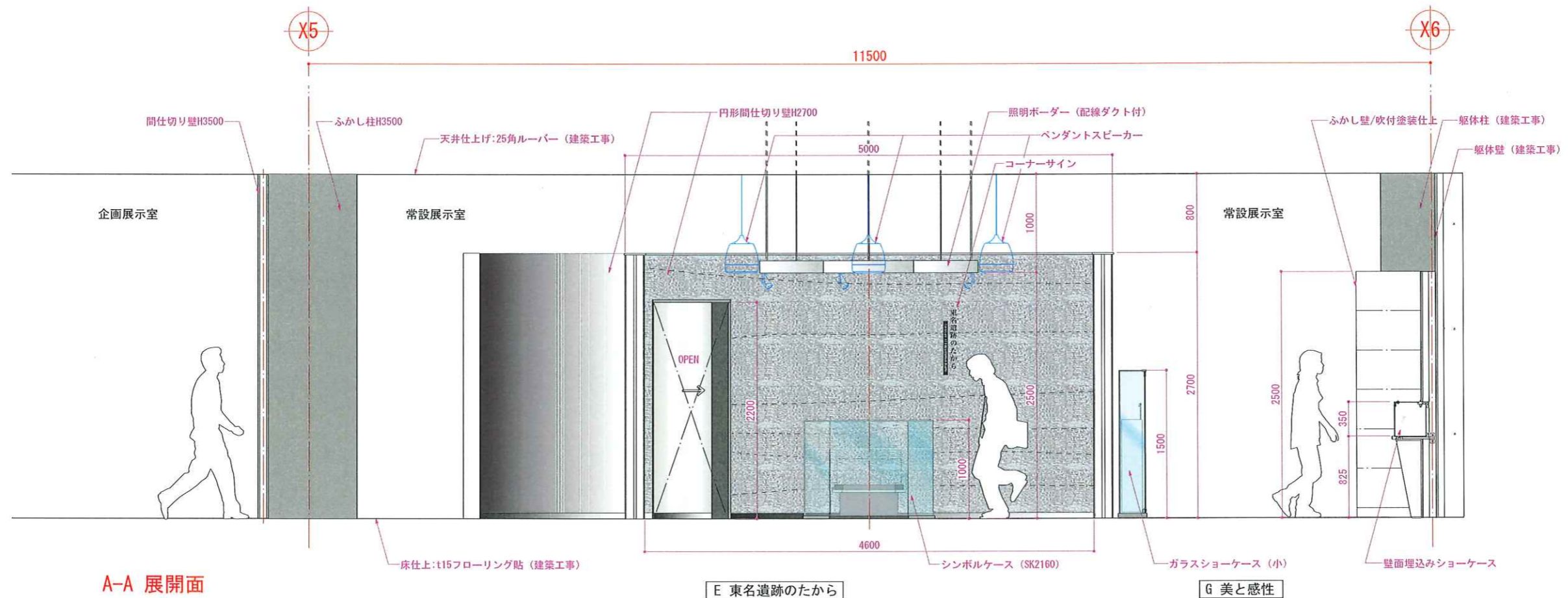
REVISION



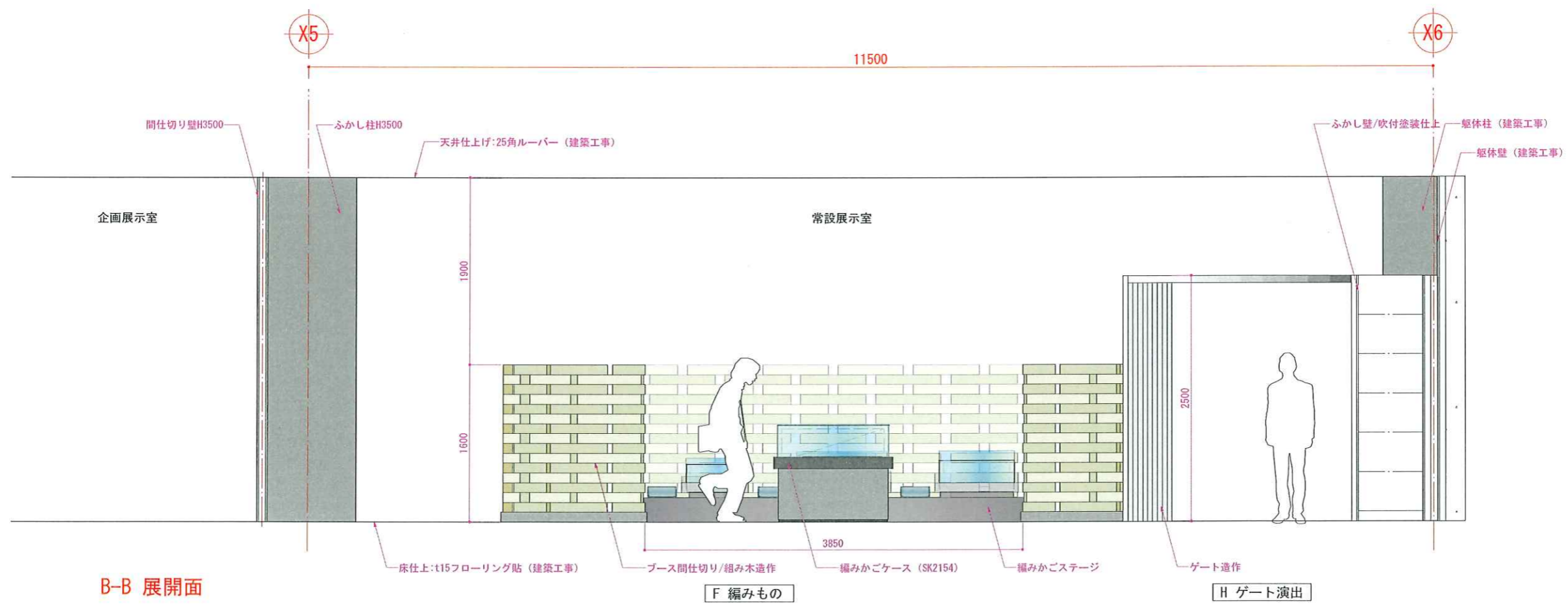
TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED	
草野	稗田	高辻	

SUBJECTS	東名遺跡屋内展示実施設計業務	
DATE	SCALE	
2025. 03. 25	1/70 (A3)	

NO.	041
-----	-----



A-A 展開面



B-B 展開面

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務

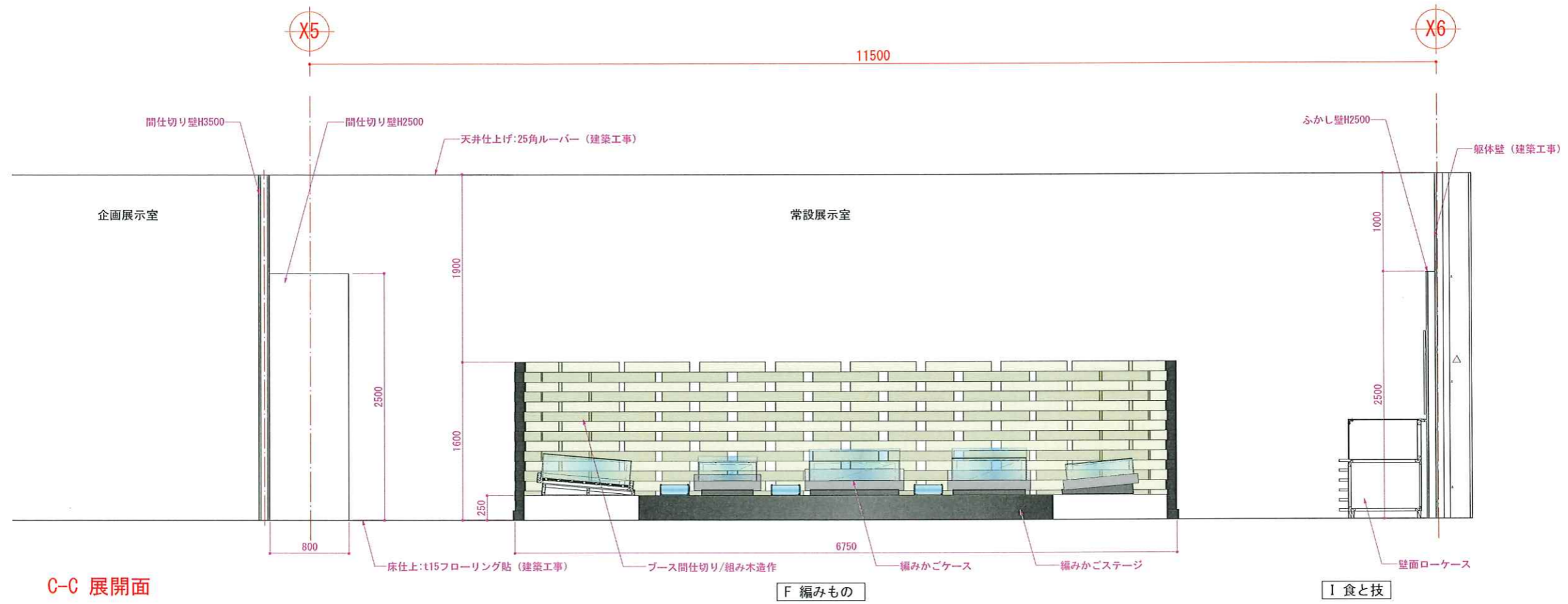
DRAWN 草野 DESIGNED 稗田 CHECKED 高辻

SUBJECTS 展開図.1 (常設展示室)

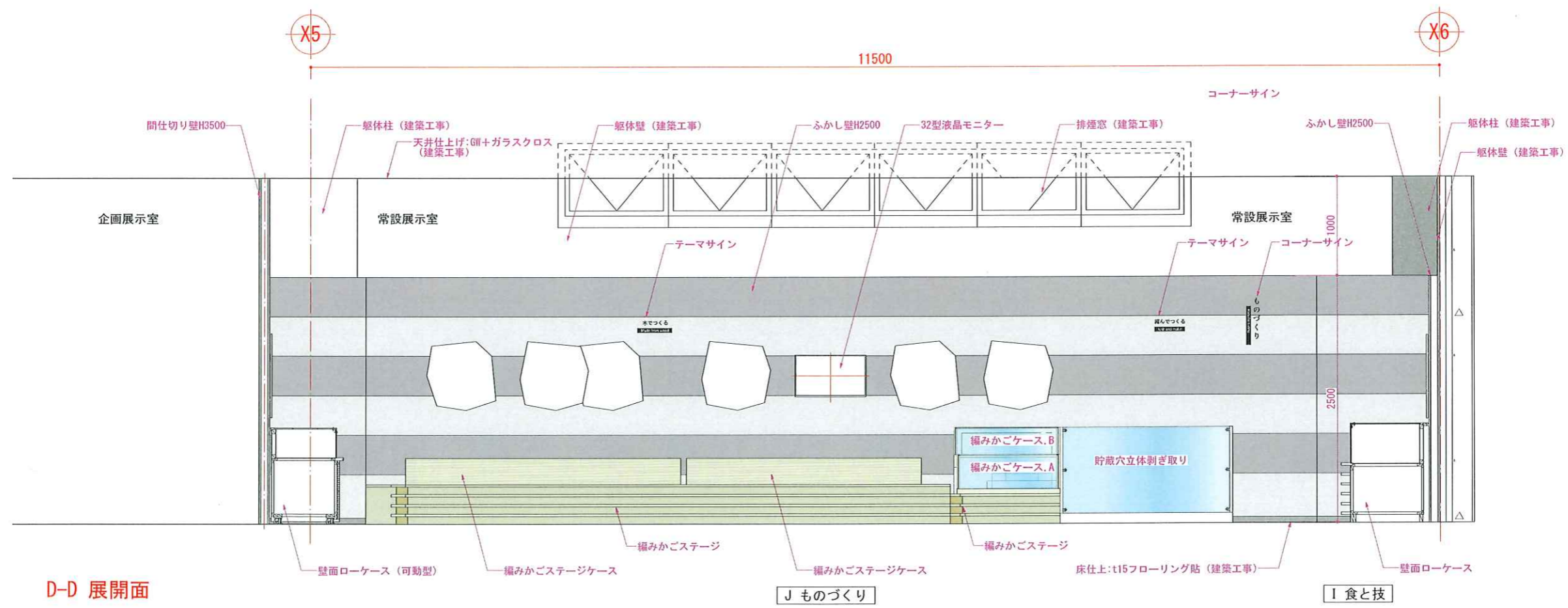
DATE 2025.03.25 SCALE 1/50 (A3)

NO.

042



C-C 展開面



D-D 展開面

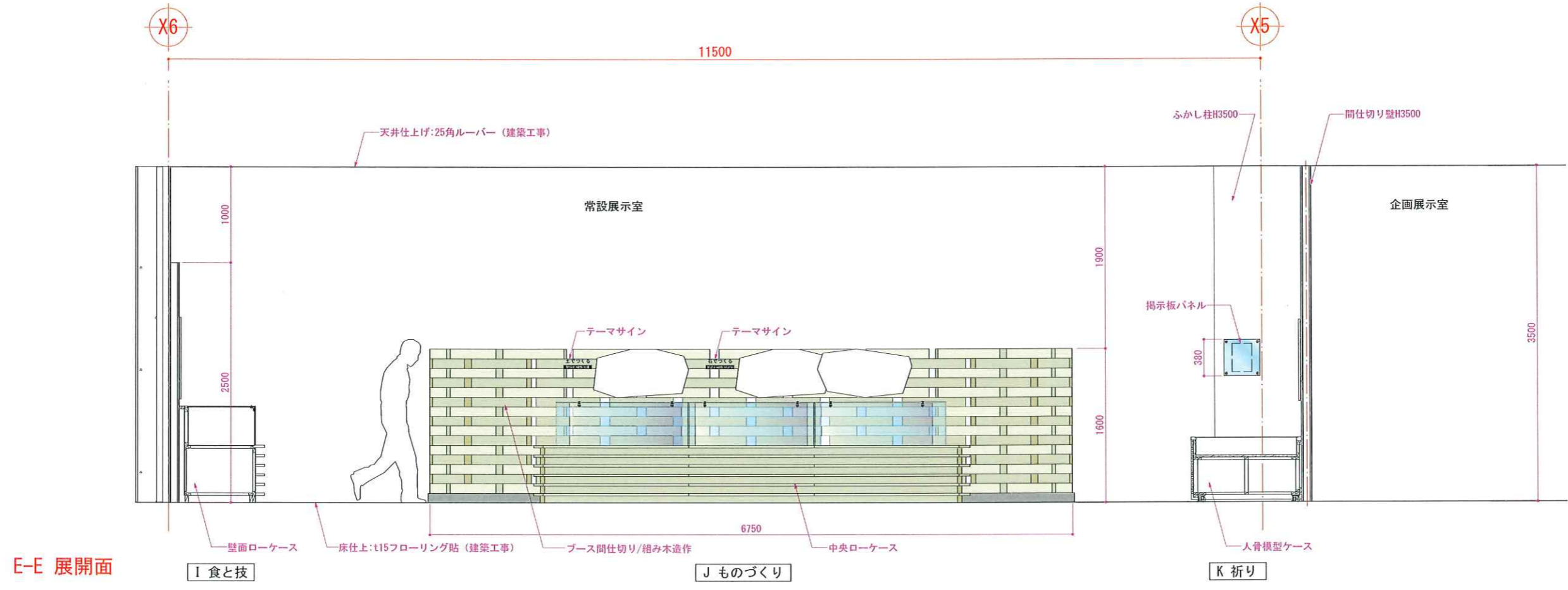
REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN 草野	DESIGNED 稗田	CHECKED 高辻

SUBJECTS 展開図.2 (常設展示室)	
DATE 2025.03.25	SCALE 1/50 (A3)

NO. 043

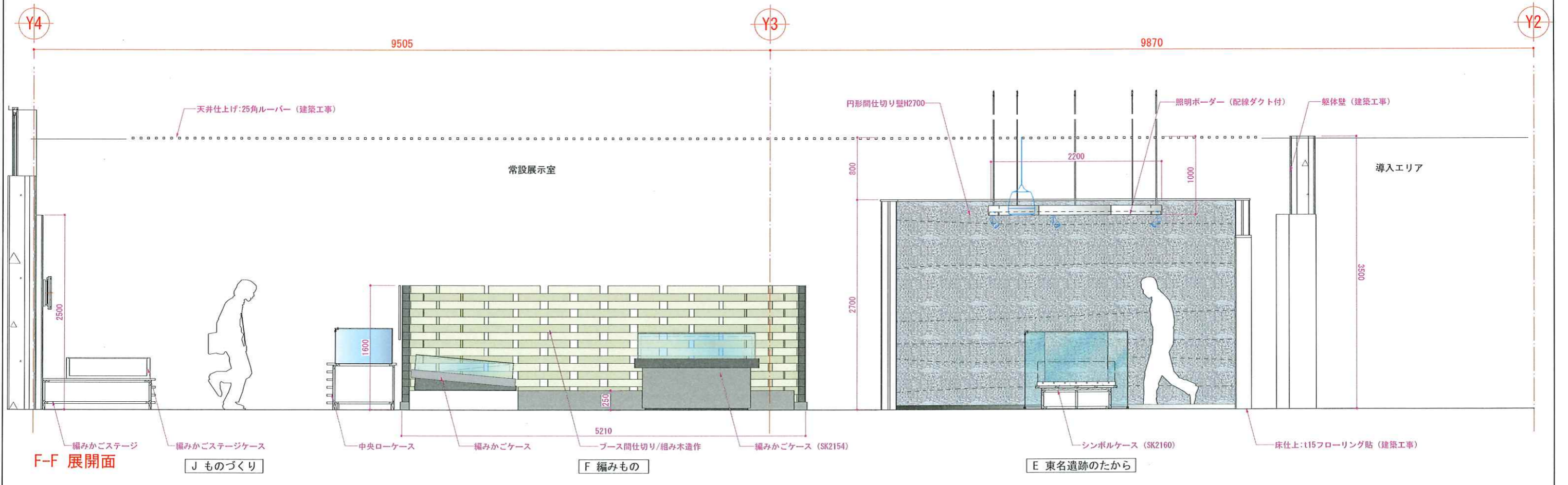


E-E 展開面

I 食と技

J ものづくり

K 折り



F-F 展開面

J ものづくり

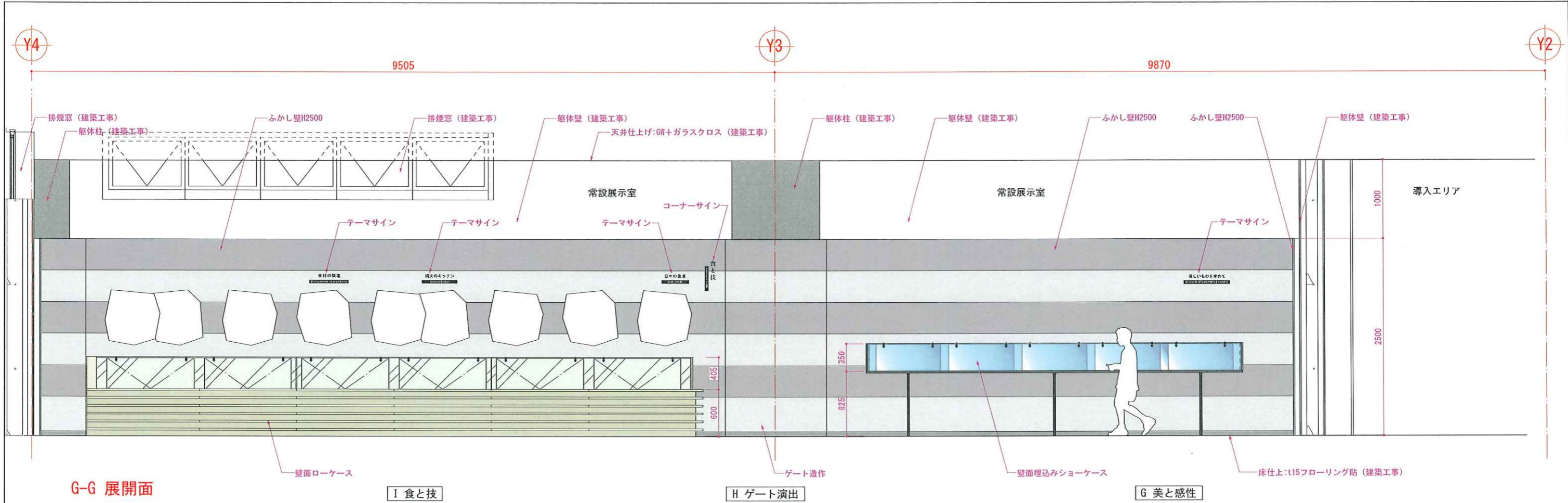
F 編みもの

E 東名遺跡のたから

REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務			SUBJECTS 展開図.3 (常設展示室)		NO. 044
DRAWN 草野	DESIGNED 神田	CHECKED 高辻	DATE 2025.03.25	SCALE 1/50 (A3)	

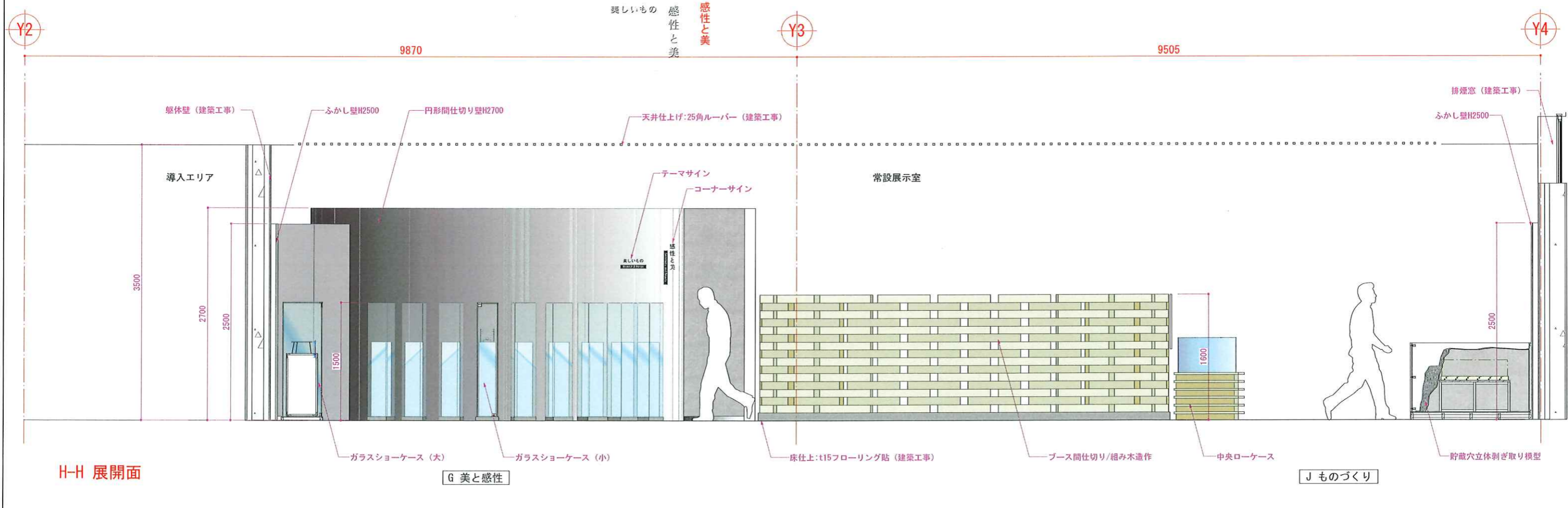


G-G 展開面

I 食と技

H ゲート演出

G 美と感性



H-H 展開面

G 美と感性

J ものづくり

楽しいもの
感性と美
感性と美

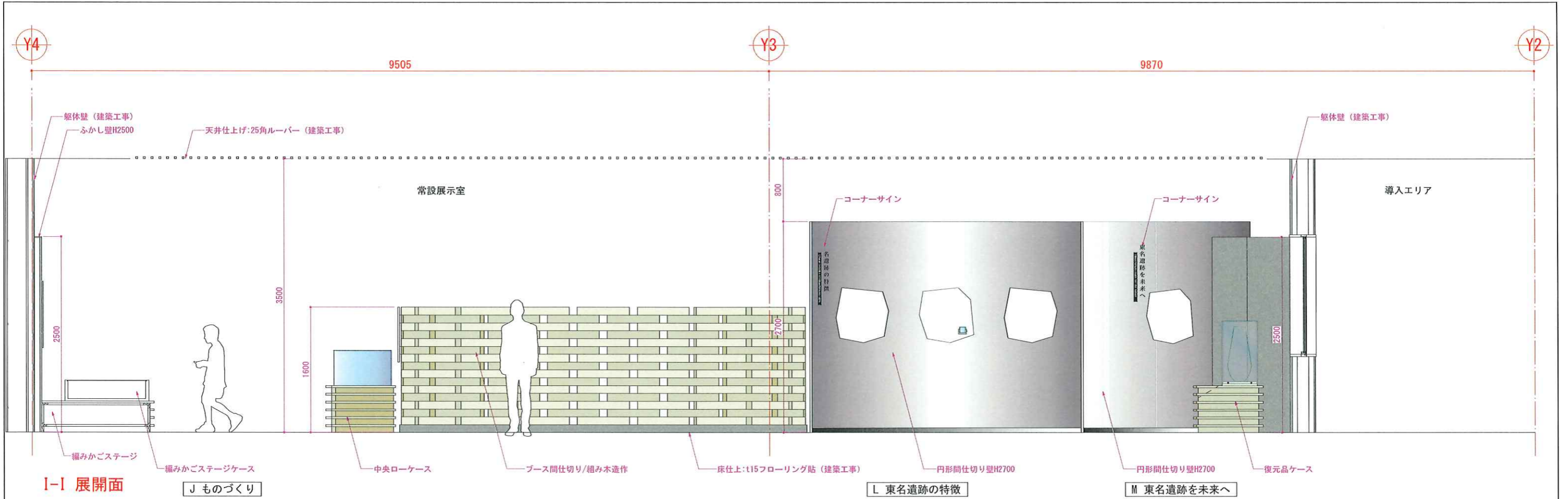
REVISION



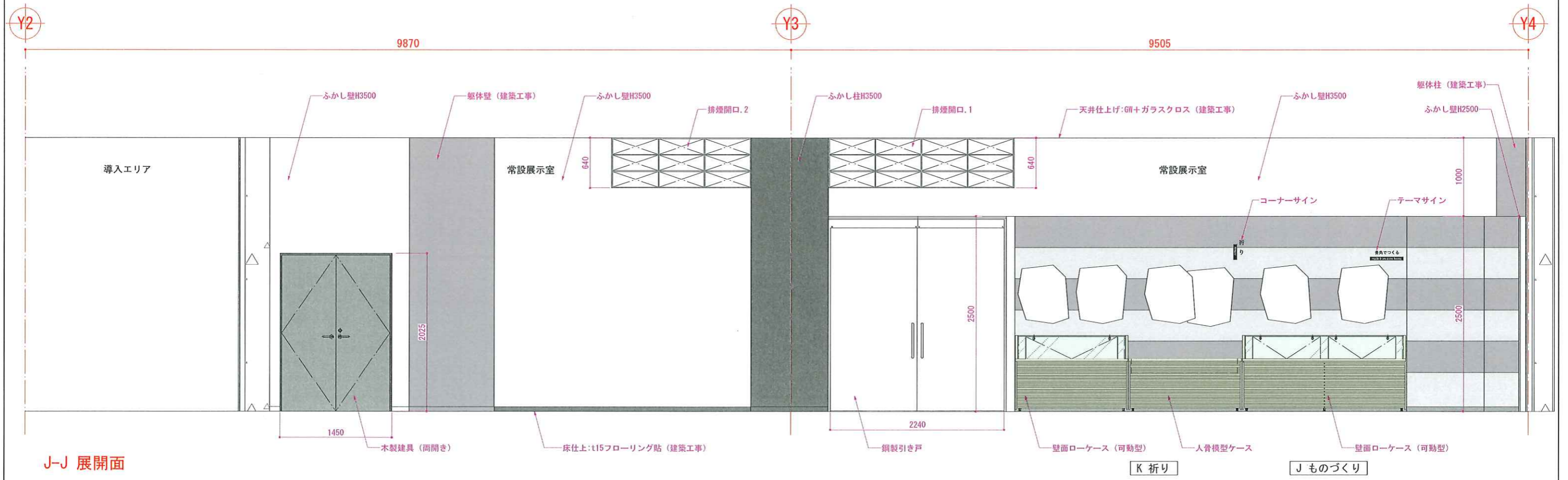
TITLE	東名遺跡屋内展示実施設計業務		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED	
草野	稗田	高辻	

SUBJECTS	展開図.4 (常設展示室)	
DATE	SCALE	
2025.03.25	1/50 (A3)	

NO.	045
-----	-----



I-I 展開面 J ものづくり

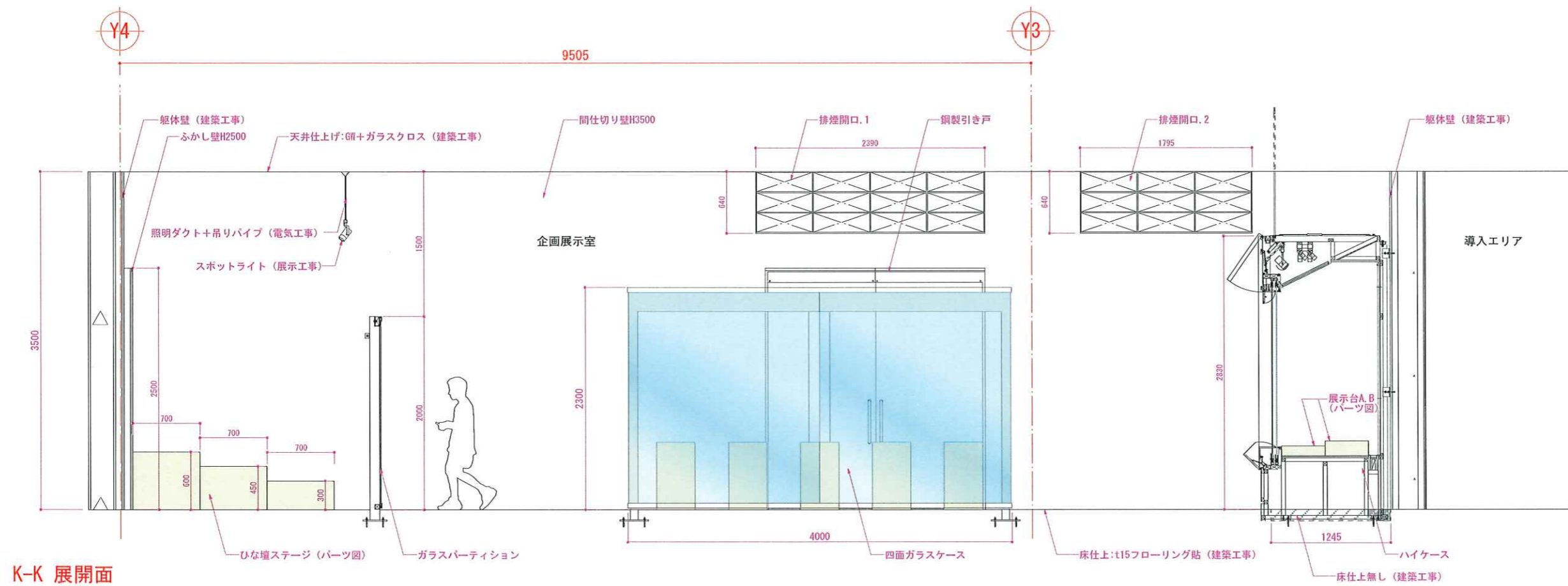


J-J 展開面 K 折り J ものづくり

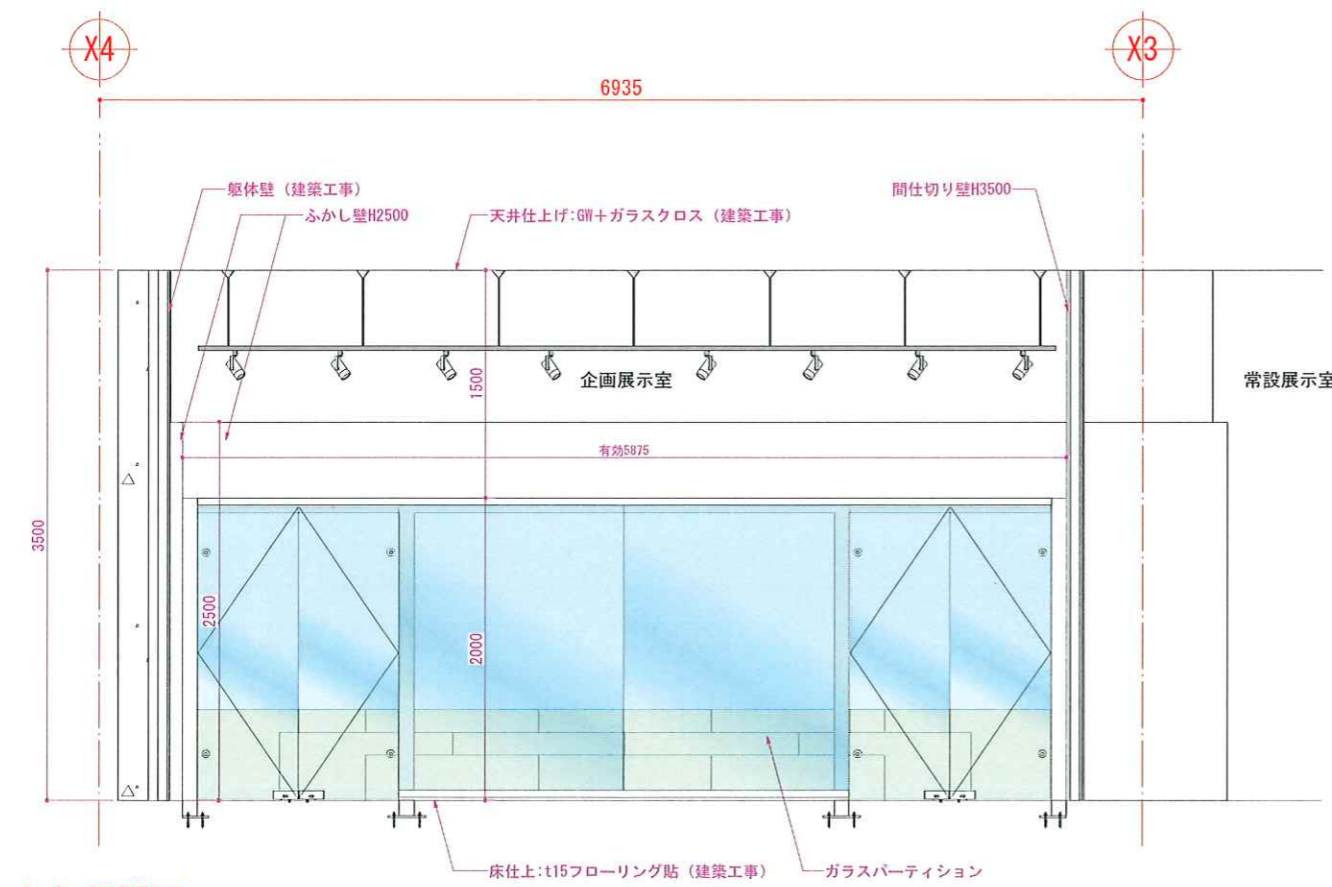
REVISION



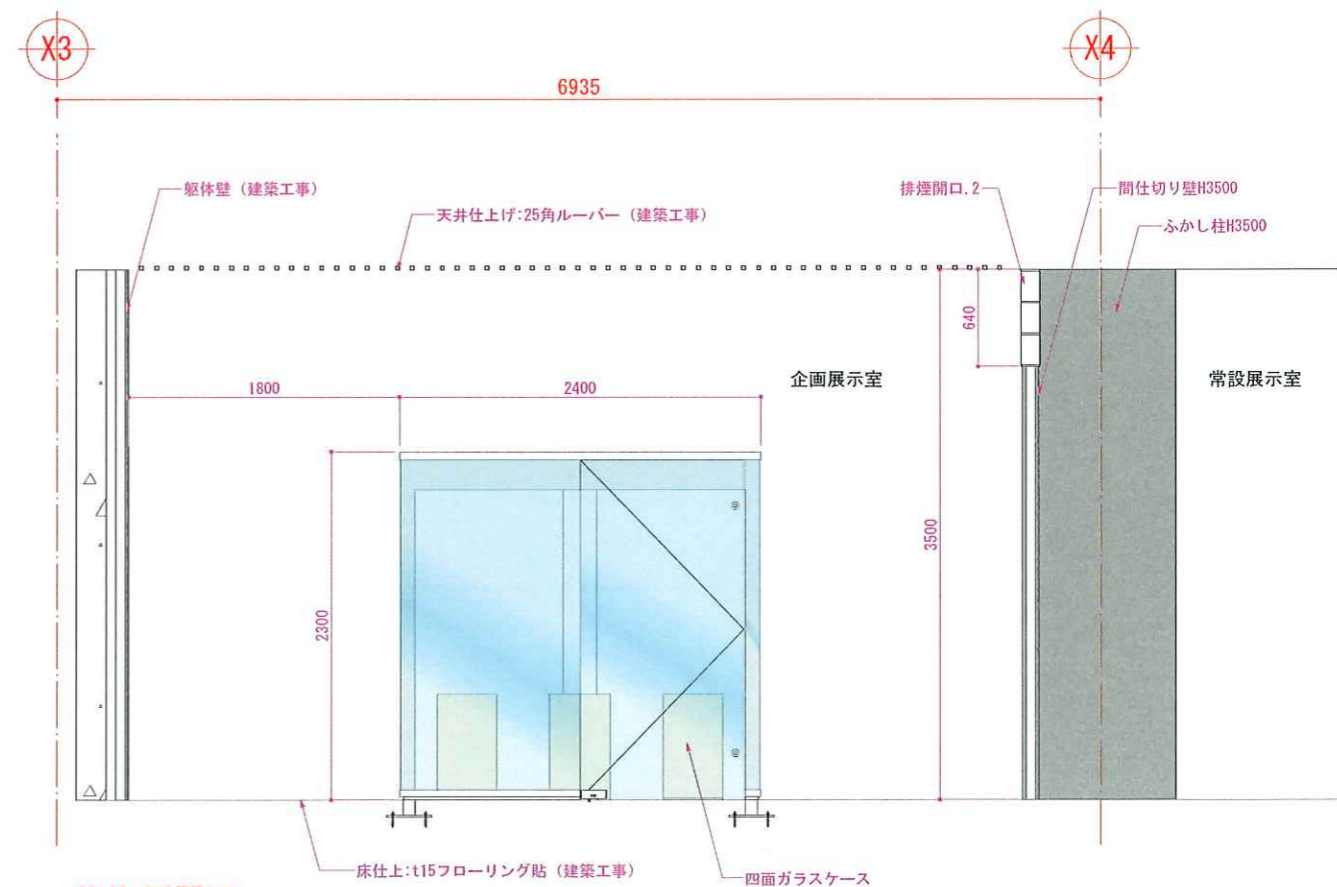
TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務			SUBJECTS 展開図. 5 (常設展示室)		NO. 046
DRAWN 草野	DESIGNED 稗田	CHECKED 高辻	DATE 2025. 03. 25	SCALE 1/50 (A3)	



K-K 展開面



L-L 展開面

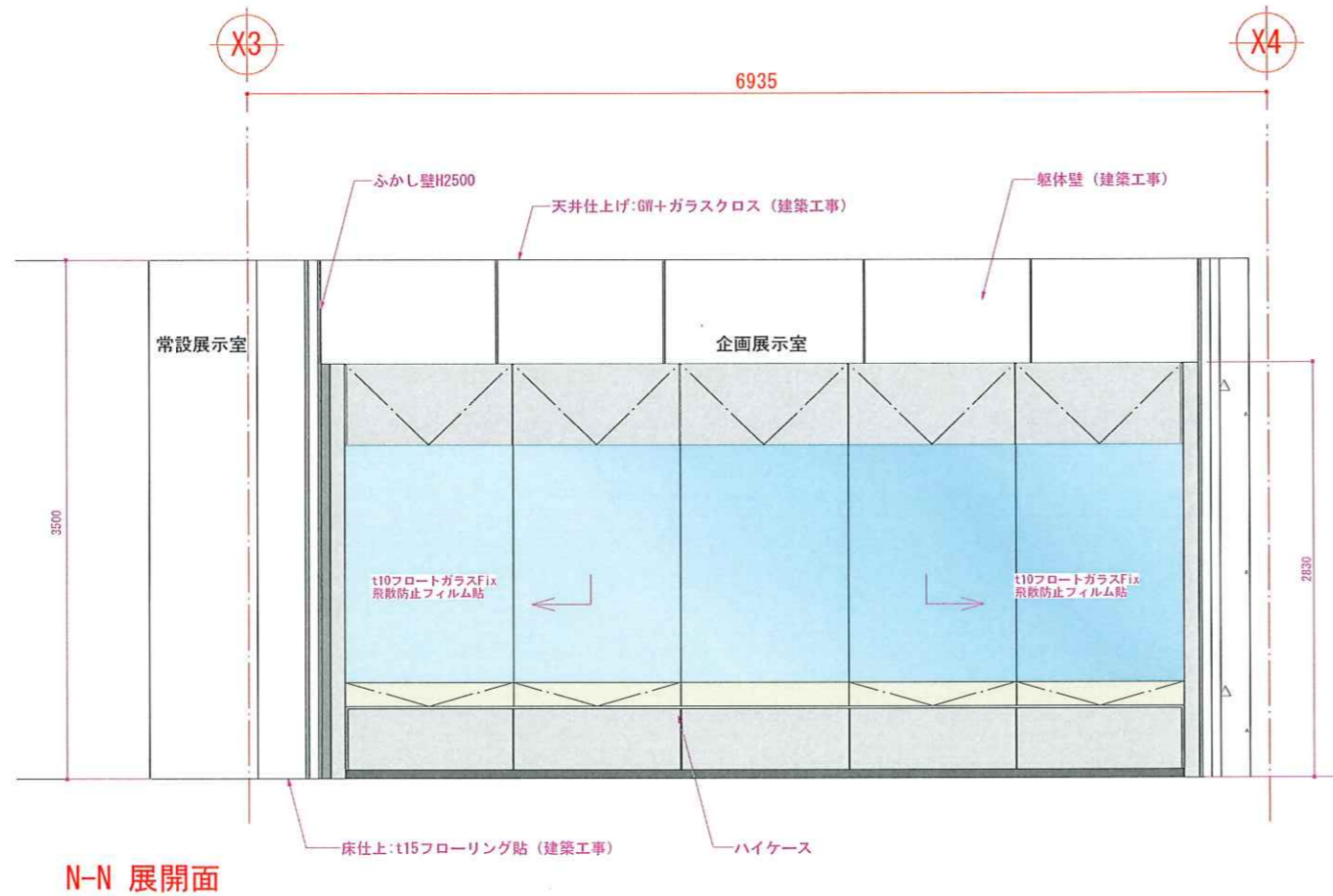


M-M 展開面

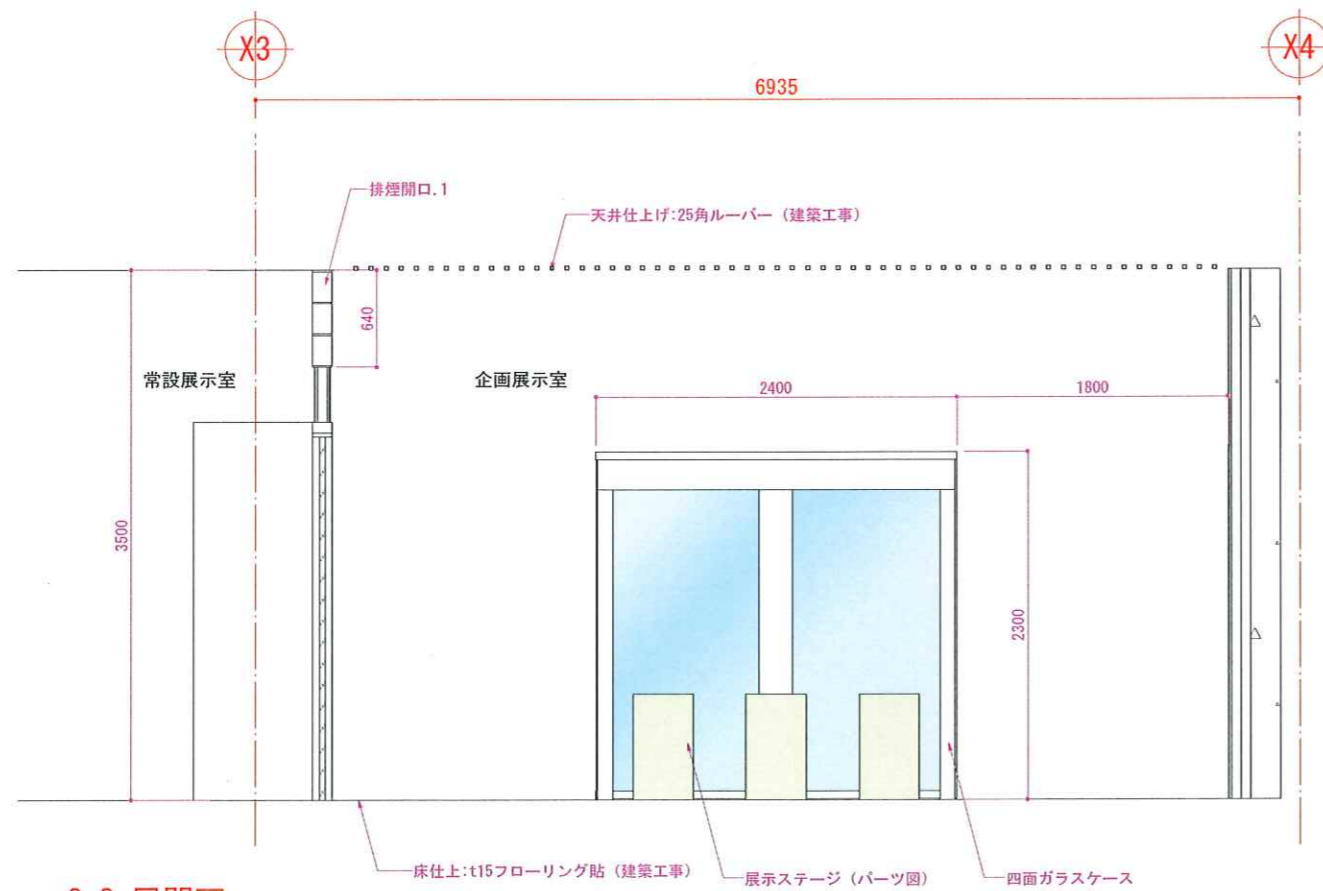
REVISION



TITLE 東名遺跡屋内展示実施設計業務			SUBJECTS 展開図.6 (企画展示室)		NO. 047
DRAWN 草野	DESIGNED 稗田	CHECKED 高辻	DATE 2025.03.25	SCALE 1/50 (A3)	



N-N 展開面



O-O 展開面

REVISION



TITLE

東名遺跡屋内展示実施設計業務

DRAWN

草野

DESIGNED

神田

CHECKED

高辻

SUBJECTS

展開図.7 (企画展示室)

DATE

2025. 03. 25

SCALE

1/50 (A3)

NO.

048